



APPIE

(社)日本粉体工業技術協会

最近の5年

1996（平成8）年～2001（平成13）年

社団法人
日本粉体工業技術協会

目 次

1. (社)日本粉体工業技術協会 最近の5年 1996(平成8)年～2001(平成13)年	1
2. 年 表 1996(平成8)年4月1日(月)～2001(平成13)年3月31日(土)	8
3. 分科会活動 1996(平成8)年度～2000(平成12)年度	46
バルクハンドリング分科会	46
粉碎分科会	50
ふるい分け分科会	53
流体分級分科会	55
分級ふるい分け分科会	59
乾燥分科会	60
集じん分科会	62
混練・成形分科会	65
混合・攪拌分科会	67
混合・成形分科会	70
造粒分科会	70
計装測定分科会	76
スラリー操作分科会	79
湿式処理分科会	82
湿式プロセス分科会	84
焼成・反応分科会	84
粒子加工技術分科会	86
輸送分科会	90
クリーン化分科会	92
流動化分科会	96
シミュレーション分科会	99
晶析分科会	101
電池製造技術分科会	104
リサイクル技術分科会	105
電子写真技術分科会	105
食品粉体技術分科会	106
サブミクロン分科会	106
石炭利用技術分科会	108
4. 粉体工業展の推移	111
5. 委員会の推移	112
6. 財政の推移	114

(社)日本粉体工業技術協会 最近の5年

1996(平成8)年～2001(平成13)年

2001年(平成13年) (社)日本粉体工業技術協会は創立30周年を迎えた。去る96年(平成8年) 協会創立25周年の年、会員その他多数の有志のご賛助を得て、創立25周年を祝う盛大な行事をおこなった。またこの時、二十五年史を刊行し、創立以来の協会の諸活動の記録を、年表などの資料と共に整備、編集し、必要に応じて関心ある後世の方々の参考に役立てうるようにもした。このようなものがあるので、30周年に際しては改めて年史の編集と出版はおこなわず、二十五年史以後の5年間の協会活動の年表を作成し、この期間の分科会活動の資料整備をおこなうに留めることとし、既にこれらの資料を取り纏めた。これらをもとに、APPIE NEWS の紙面を追いながら、1996年度から、2000年度にいたる5年間の協会活動の概観を行った。

1. はじめに

96年(平成8年)5月23日、第15回通常総会と同時に開かれた理事会において、天野牧男副会長が会長に選任され、2001年(平成13年)第20回通常総会の折に退任されるまで、この5年間は同時に天野会長の5年間でもあった。APPIE NEWS 毎年1月号の会長年頭メッセージの題名を通して、この5年間をおおまかに見てみよう。

新しい歴史のために

来るべき世紀に向けて(97年1月)

自己変革力を考える

激しい動きの年を迎えて(98年1月)

virtualとrealの狭間で

激動の世紀の最後の年に(99年1月)

歴史を学んで次世紀を迎える(2000年1月)

協会の向かうべき方向(01年1月)

歴史、激動、自己変革、そして、新しい協会の道が、この5年間の協会の動きを象徴するキーワードとして浮かび上がってくる。

具体的に協会活動を見ながら、この5年間の動きを追っていこう。

2. 協会創立25周年事業

94年10月の理事会の承認を得て、95年初より25周年記念事業委員会が発足して計画が始められた。豊田会長が「25周年記念事業の動き」をAPPIE NEWS 95年5月号に執筆され、96年11月に創立記念行事を行い、記念出版その他の事業も行うことを発表された。以後、準備が進むにつれて95年11月号、96年10月号に天野記念事業総括委員長が「25周年記念事業の動き・その2」「その3」を順次報道されて、記念事業活動の内容が会員各位に周知されていった。

「96国際粉体工業展」と同時に行われる記念行事では、式典のほかに記念フォーラムが行われ、協会二十五年史の出版、「不思議な粉の世界」の記念出版、記念論文の募集が行われることがきまった。

11月12日(火)より15日(金)まで、幕張メッセで開催された「96国際粉体工業展」と平行して、近隣の幕張プリンスホテルを会場とし、下記の記念行事が行われた。

11月12日(火) 14時より 参加者260名

記念式典 天野会長挨拶

豊田記念事業委員長挨拶

来賓祝辞 通産省産業機械課長

中島 誠氏
化学工学会 会長
古崎新太郎氏
功労者表彰 個人および法人
論文表彰 1位 島岡治夫氏
粒度分布測定が科学たりうるために
祝電披露 国内外より10通
記念講演 21世紀の課題と展望
日本商工会議所会頭
石川島播磨重工業(株) 会長
稲葉興作氏
祝賀会 祝辞 (株)日本工業新聞社 社長
山下幸秀氏
乾杯音頭 矢澤記念事業財務委員長
11月13日(水)
論文入賞者発表・学生交流会 11時より
人材育成委員会の主宰による入賞者と学生の
懇談懇親会 参加者130名
国際交流フォーラム 10時半より
海外交流委員会の主宰による海外招待者の講
演と情報交換会 参加者120名
11月14日(木) 10時より
技術フォーラム 参加者123名
テーマ：急速な発展を遂げる計算粉体工学
—その実際と近未来—
講演5件とパネルディスカッション
11月15日(金) 10時より
技術フォーラム 参加者113名
テーマ：新材料開発のための機能性粉体粒子の
デザイン 講演5件
同時に平行して幕張メッセで開催されていた
「96国際粉体工業展」は、初めての自主運営による展示会であったが、出展社224社、小間数911小間で、天候にも恵まれ64,218名の来場者を集めて盛会であった。
記念出版として企画された「不思議な粉の世界ー粉を科学する」は、A5判232頁ソフトカバーで日刊工業新聞社より1,900円で刊行された。イラストを付けた粉のいろんな話が見開き2頁に収ま

り、10話で1章となっている。「貴女の華麗な1日は粉まみれ—日常生活の粉」に始まり「粉を制するものは未来を制す」で終わる10章で、粉の成り立ちや多様な性質を分かりやすく説明する楽しい本である。

1971年（昭和46年）71名の会員で発足した協会は、81年社団法人として認可され、96年には350名を超える会員を擁して創立25周年を迎えた。既に15周年に際し十五年史、続く5年後に十六—二十年史を上梓しているが、25周年を記念して創立以後の25年をカバーする二十五年史が刊行された。B5判320頁ハードカバーで、記念式典以後順次関係先に配布された。

この記念事業は会員有志の寄付によって実行された。記念事業の終了にあたり、豊田記念事業委員長より、ご寄付いただいた会員各位に丁重にお礼の言葉が述べられ、寄付者芳名録がAPPY NEWS 97年3月号に掲載された。

3. 協会創立者の逝去

協会創立25周年を祝った後、協会の創立にご尽力いただき、協会を育てていただいた長老方が、相次いで逝去された。98年11月26日、創立以来の中心人物であり、元会長の井伊谷鋼一先生（京都大学名誉教授）が81歳で、99年5月27日、粉体工学会元会長で協会元副会長の神保元二先生（名古屋大学名誉教授）が69歳で、2000年4月30日、創立以来井伊谷先生と共に、親身に協会を育てていただいた元副会長の細川明彦氏（ホソカワミクロン（株）元副社長）が73歳で逝去された。すこし若い世代で、ユニークな言動で集会を盛り上げて戴いていた菅沼 彰先生（東京理科大学教授）も、99年5月21日、65歳で逝去された。

4. 活性化委員会の活動

バブル崩壊以後の経済界の不況を反映して、93年以後、法人会員数は減少の一途を辿った。これ

に危機感をもって、土井 修氏を委員長として、「活性化委員会」が組織され96年10月活動を開始した。目標は二つ、会員増強と、魅力ある協会づくりである。

度重なる会員増強キャンペーン、その他の努力により、法人会員数は96年の279社を底にして増加に転じ、2001年の現在300社前後を維持している。

魅力ある協会の姿を具体的に把握するため、法人会員および賛助会員に対して97年6月、アンケートが実施され、55%の回収率で回答を得て結果が集約され、9月18日の理事会に報告された。

総会、春秋定例会合、火曜会・木曜会、分科会活動などの行事、教育講座、粉体工業展、定期刊行物、インターネット、事務局のあり方など、広範な質問に対して貴重な意見が寄せられ、以後協会の組織再検討と運営の指針として重要なものとなつた。

回答では、協会活動の全般について、現状を肯定する意見が主流を占めたが、分科会活動については、有効性についての評価が高いものの、活性化による提案も多く、この問題についての会員の関心の高さが反映された。これは以後の分科会の再編成への貴重な一石となつた。

APPY NEWSと「粉体と工業」とともに良く読まれており、協会と会員を結ぶメディアとして有效地に働いていることが確かめられた。

インターネットについては関心が低かったが、現在の情勢を考えると昔日の感がある。

協会の運営全般については、協会幹部の選任の方法、老齢化についての問題提起があり、協会事務局を強化すべきとの意見があった。

5. 粉体工業展

1976年以後、東京・晴海会場において日本能率協会との共催で、隔年ごとに開催されて来た粉体工業展は、第11回となる96年から、当協会の自主運営により、会場を幕張メッセに移し、国際の2

字を冠して「96国際粉体工業展」として、11月12日(火)～16日(金)の5日間、開催されることとなった。運営に当たる委員会は、その都度組織されていた従来のやり方と異なり、常置委員会となって、長期的継続的な運営が可能となった。

大阪での粉体工業展は93年に初めて開かれたが、95年には阪神淡路大地震で当年の開催が見送られた後、97年に11月12日(火)～15日(金)の4日間、インテックス大阪で科学機器展と同時開催する「97粉体工業展・大阪」として開催された。

このようにして、自主運営による東京・大阪の交互・毎年開催が始まり、以後順調に推移している。この方式によるメリットは大きく、矢澤委員長を始め、関係された方々のご尽力は実を挙げている。このような実績を背景として、東海・中部・北陸地方をマーケットとした「名古屋粉体工業展2000」が4月12日(水)～14日(金)の3日間、吹上ホールにて、最新科学機器展、計量計測総合展と同時に開催で実現し、天候にも恵まれて27,280名の来場者を集めた。

粉体工業展は、粉体工業展委員会のもとに東京国際粉体工業展委員会、大阪粉体工業展委員会の各常置委員会をおいて運営されている。

6. 分科会活動

1970年代初に始まる分科会活動は、協会の歴史そのものである。集塵、分級、造粒、粉碎、バルクハンドリングにはじまり、単位操作技術を核として分科会が次々と結成されて行き、25周年には広い粉体技術分野をカバーする20の分科会が、活発に活動していた。しかしながら、単位操作技術の成熟化と、他分野よりの刺激に応じて、新用途の発展の可能性が、分科会活動の再編成の必要性を示唆していた。

単位操作技術にも未だ分科会がなかったものもあり、晶析技術に対して97年、分科会の設立が提案され、98年、「晶析分科会」が発足して、以後工業界のニーズにも合って確かな足取りを進めて

いる。

産業と技術の環境の変化への対応は、合同分科会を企画するなど、運営上の工夫で当面対処されて来たが、さきの会員へのアンケート調査の結果もあり、抜本的な対策を検討、実施することとなった。98年、向阪委員長の下に「分科会運営委員会」が組織されて、99年、現状の把握と改革指針策定のため、分科会のコーディネーターと代表幹事にアンケートを実施、これらをもとに試案の検討を何回かを行い、関係者の意見を集約して、分科会の統廃合と諸規定の改定を、2000年度より実施することとなった。

この結果、スラリー操作と湿式処理が統合して「湿式プロセス分科会」に、混練・成形と混合・攪拌が「混合・成形分科会」に、ふるい分けと流体分級が「分級・ふるい分け分科会」に統合され、サブミクロン分科会は廃止されることとなった。

1年後、石炭利用技術分科会も廃止された。制度については、代表幹事の負担を軽減するため、2名以内の副代表幹事がおける事となり、コーディネーターには年齢制限がもうけられた。運営については、最低年1回の単独開催を義務付けていた規約をはずし、合同開催を積極的にして分科会相互の交流を図ることとなった。

横断的に発展中の技術分野を志向する、いわゆるプロジェクト型分科会として、電池製造技術分科会がまず99年8月発足した。2000年末から2001年初めにかけて、「リサイクル技術分科会」、「電子写真技術分科会」、「食品粉体技術分科会」が相次いで発足し、おのおの多数の参加者を集めて会合を重ねている。01年4月には「微粒子ナノテクノロジー分科会」が発足した。分科会の数は21となった。

以上のように、この5年間に、当初には想像もしなかったような、大きな変化が分科会に起こった。

7. 技術情報交流懇話会

東京での火曜会、大阪での木曜会は既に3桁の開催回数を数えている。94年以降、会合の様子と講演の内容は、APPIE NEWS の火曜会便り、木曜会便りで報じられている。この会合は会員相互の情報交換の場として、当初から会員各位により大変に重宝されており、当番に当たられた会社に大きな負担をかけながらも、安定して継続している。

このような実績を背景に、福岡で98年12月11日に第1回「金曜会」(第3回まで西日本懇話会と呼ぶ)、名古屋で99年2月24日第1回「水曜会」が発足した。以後約四ヶ月おきに開催されて、地域の会員相互の情報交換と会員増強に貢献している。

8. 海外交流

(1) 韓国

1995年2月23日(木)と24日(金)の両日、釜山マリンセンターで、韓国粉体工業技術協会 KAPPIE の創立大会が、約50名の参加者を集めて開催され、外山専務理事(当時)ほか8名が協会より参加した。一年後、崔専務理事(国立釜山大学校教授)が創立一周年のメッセージを APPIE NEWS 96年4月号に寄稿され、その後の順調な推移を報告された。

96年9月4日(木)・5日(木)の二日間、KAPPIE と協会ふるい分け分科会の共催により、ソウルの韓国科学技術会館で「96日韓粉体工学合同セミナー」が「ふるい分け技術の基礎と応用、その関連技術」をテーマとして開催され、日本より18名、韓国より50名の参加者があった。97年の経済危機以後、KAPPIE の活発な活動の報告はなされていないが、後述のAPT 2000への韓国よりの参加者も多く、粉体技術は着実に当地に根をおろしていると思われる。

(2) タイ国

97年10月、タイ粉体工学センター協力特別委員会TPTCCCの任期満了・解散を受けて海外交流委員会のなかにタイ小委員会が発足した。タイ小委員会は3年を任期としてTPTCCCの事業を受け継ぎ、タイ粉体工学センターをサポートしていく。

98年5月、タイではタイ粉体工業会TAPIが設立され、チュラロンコン大学工学部長のナロン教授が会長に、ヴィバット教授が専務理事に選任され、12月14日に法的に認められた。ヴィバット教授はAPPIE NEWS 99年8月号にTPTCとTAPIのその後の経過を報告され、2000年12月13-15日に開催を予定されているAPT 2000「第1回アジア粉体工学シンポジウム」への参加を呼びかけられた。

APT 2000は粉体工学会とTPTCの共催で、バンコクのマンダリンホテルで開催された。協会はこれに協賛をしているが、強力なサポートの必要を感じ、土井委員長のもとにAPT 2000協力委員会を01年3月までの期限で臨時に組織した。産業界からの積極的な参加を募り、関連行事の企画、参加ツアーの実行が目的である。

APT 2000は日本よりの参加者134名を含む19ヶ国からの参加者297名を集め、内容的にも充実して成功した。特別企画のアジア・コンプレックスでは、タイ工業連盟タウイー議長と、川島粉体工学会会長が格調高く基調講演され、ABC順の各国講演者により、粉体工学をめぐるそれぞれのお國事情が興味深く提示された。日本よりの参加者には、アジア各国の現状を体感できる貴重な機会でもあった。

(3) 米国粉体工業展

毎年5月にシカゴで開催されるPowder & Bulk Solidsには引き続き毎回、調査団が募集されて派遣されている。協会は展示ブースを持ち、日本の粉体工業技術や、国際粉体工業展の広報活動をおこなっている。永年、岡山大学田中善之助教授がコーディネーターを勤めてこられたが、99

年より同志社大学森教授に交代された。Powder & Bulk Solidsは2003年より奇数年にはthe Powder Technology Forumという講演会主体の催しとなり、現在のような展示会は偶数の隔年開催となると伝えられている。

(4) 欧州粉体工業展

ニュルンベルクで一年半おきに開催されているPOWTECHにも協会は展示ブースを出し、毎回協会よりアテンドしている。POWTECH 99より医薬品、化粧品などの製造技術展を同時開催するなど新しい動きもあり、ドイツを中心としたヨーロッパ粉体技術の、動向を観る定点として重要な場所である。

(5) 中国粉体工業展

2000年4月に北京で、中国珪酸塩学会と中国非金属鉱物産業会の主宰で約70社の出展を集めて始まり、01年にも開催して今後も毎年開催の予定と伝えられる。未だ寥寥たるものながら、中国の動向を知る定点として注目すべきである。

9. 規格関連

粉体に関する協会規格とJIS規格の制定と見直しについては、地味ながら継続した努力が払われて来た。98年には集じん用ろ布JIS Z8908の改定が行われ、粉体計装機器記号JIS Z8842、工業用板ふるいJIS Z8843が制定された。JISをISOに整合させる事業が95年度より3年計画として工業技術院から打ち出され、これに対応するため、ISO/TC24ふるい、ふるい分け及びふるい分け法以外の粒子径測定方法に関する会合が国際会議、国内会議ともに盛んに開かれ、関連するJISが順次改定されている。また、規制緩和・行政改革を求める動向に対応して、業界のイニシアティブを尊重する方向に、諸規格をゼロベースで見直すことも要請されており、この面での検討も行われている。

粉塵爆発関連の規格制定について、97年度より継続して作業が続けられて協会規格が制定され、

さらに JIS 規格への移行作業が進められている。協会規格より JIS 規格へ2001年秋移行されたものに「粉体試料サンプリング方法通則」がある。

一方、従来メーカーの蓄積技術に専ら依存していたバグフィルターの纖維フィルター材について、厳しくなった昨今の環境要件に適応させるため、信頼性のある評価と判り易い性能表示方法を確立することが求められて、新エネルギー・産業技術総合開発機構 NEDO が、99年から三ヵ年計画で「環境保全纖維フィルターの性能評価方法の標準化」の研究開発をして、その結果を国際標準化する事業を開始した。協会はこれに参加し、金岡教授を委員長とする特別委員会を組織して対応している。国際粉体工業展2000期間中に幕張プリンスホテルで、日、独、米、奥、中の専門家を中心に国際シンポジウム Cleanable Filters Symposium in Japan が開かれ、基本方針について合意がなされて、活発な活動が重ねられている。

10. 協会 World Wide Web ホームページ

96年8月協会のホームページを開設した。この3年間に一日平均50件のアクセスがあった。会員各社のホームページのリンクも行われ、98年2月で19社、以後積極的に呼びかけ、また対象を広げた結果、2001年7月現在、企業55社、情報機関3、大学研究室35、国立研究所8、国内学協会17、海外団体10がリンクされている。

99年6月より仮想粉体工業展を立ち上げた。現在出展されている会社は96社で、創設以後現在まで一日平均40件、多い日には一日100件を超えるアクセスがあり、日常的に利用されていると思われる。

11. 教育講座など

従来、粉体技術への入門として、前後期4日から6日をかけて実施されていた基礎講座は、96年度から、「粉体入門セミナー」として粉体工学会

の協力の下に、内容を一新して開講されることになった。第1回は、7月東京にて、「粉体とは何だろう? — その性質と評価 —」をテーマに、2日間6講義が行われ60名の聴講者があった。続いて9月大阪でも同じ内容で開かれ、47名の聴講者を集めた。以後、毎年テーマを変えて開催され好評を得ている。

粉体工学の教科書として「粉体工学概論」A5 300頁が95年4月販価2,500円で協会より刊行され、96年4月好評により再版された。井伊谷先生の編集によるベストメンバーの執筆陣で、この分野の標準的書物との評価を得ている。

12. 標準粉体

標準粉体頒布事業は協会創立とともに始まる長い歴史を持つが、95年12月、準拠している JIS Z8901 が大幅に改正され、名称も「試験用ダスト」から「試験用粉体及び試験用粒子」となった。以後、新しい規格による標準粉体の内容をパンフレットやホームページで周知している。また、品質管理と品質保証の体制を整備し、信頼される標準粉体として、広く産業界に頒布されている。

13. 事務所の移転

事務所の使い勝手と利便性を良くするため、東京事務所は同町内の広い場所へ、京都事務所は京都駅近くへとそれぞれ移転した。

東京事務所 99年3月1日(月)より

文京区本郷二丁目26-11 種苗会館5階

京都事務所 01年3月19日(月)より

下京区烏丸通六条上ル北町181

第5キヨートビル7階

14. おわりに

天野会長は「会長を去るに当たって」のメッセージを APPIE NEWS 01年6月号に寄稿され、こ

の中でこの五年間を次のように総括された。これを結びの言葉とする。

「この協会は優れた先達の方々のご努力によって、他の協会に見ない幾つかの独特の優れた構成を持ってきております。丁度建物の構造が確かりと作り上げられているような感をうけ、その構成を崩すような事は、一切避けるべきであるという事で運営してきた積りであります。しかし25年を超える年月の間に、建物の土台は堅牢でも、その内装には時代の変化に合わないものも出てきていて、部

屋ごとに会員の皆様のご意見を徴しながら、改装を進めてまいりました。幸いいずれも効果のある、いい改装が出来たと信じております。協会創立30周年の今、次の会長を土井修氏に御願い出来るのを、心から嬉しく思っております。」

執筆者：小浜弘幸

原資料：APPIE NEWS No. 74 (95年5月)

—No. 147 (01年6月)

年月日（曜）	事　　項	粉体関連事項
1996年 (平成8年)		
4月 1日（月）	第1回創立25周年記念事業総括委員会、東京・虎ノ門パストラル、5名	
4月 9日（火）	第4回創立25周年記念事業委員会、東京・虎ノ門パストラル、13名	
4月 9日（火）	第166回火曜会 当番会社：三協パイオテク（株） 東京・虎ノ門パストラル、企業に人、人に研修 愛 賢司 (神奈川県工業技術研修センター)、63名	
4月 11日（木）	推薦審査委員会、京都・協会本部、8名	
4月 12日（金）	第1回広報委員会、東京・学士会分館、7名	
4月 16日（火）	第1回ISO/TC24/SC1,3&7分科会 名古屋・愛知県中小企業センター、12名	
4月 19日（金）	第1回粒子加工技術分科会 延岡市・旭化成工業(株)	
4月 22日（月）	第1回粉体機器データベース委員会、東京・学士会分館、10名	
4月 24日（水）	第28回粉体技術専門講座 粉体の流動シミュレーション 湯島・東京ガーデンパレス、19名	
4月 25日（木）	第1回「粉体と工業」誌編集委員会 東京・学士会分館、9名	
4月 26日（金）	第1回流動化分科会、東京日産ビル、26名	
5月 7日（火） －9日（木）	米国粉体工業展 シカゴ・ローズモント 協会ブース出展、 調査団派遣 5日（日）－11日（土）、16名	
5月 9日（木）	第1回理事会 湯島・東京ガーデンパレス、27名	
5月 13日（月）	第1回技術総覧編集委員会 東京・学士会分館、11名	
5月 16日（木）	第111回木曜会 当番会社：大川原化工機(株) 心斎橋・ホテル日航大阪、50名	
5月 19日（日）	PL法と企業の対処 坂口徳雄弁護士	
5月 23日（木）	粒子加工技術分科会 宮崎・旭化成(株)、20名 第15回通常総会 東京・如水会館、224名(内委任状167名) 特別講演：戦略としての社会貢献活動一ロサンジェルスにおける体験から 小浜正幸(日立製作所)	
5月 23日（木）	第2回理事会 東京・如水会館、28名	
5月 23日（木）	第60回細川杯争奪雀会 東京・八千代 12名	
5月 24日（金）	第63回コナゴンゴルフ会 足柄上郡・平塚富士見カントリークラブ 9名	
5月 31日（金）	第1回シミュレーション分科会 京都・京大会館、24名	
6月 6日（木）	第1回製造部門標準粉体委員会、京都・協会本部、13名	
6月 7日（金）	第1回輸送分科会 和歌山市・住友金属工業(株)、22名	
6月 11日（火）	第1回ISO/TC24 国内委員会 東京・学士会分館、21名	

年月日（曜）	事項	粉体関連事項
1996年 (平成8年)		
6月11日（火）	ISO/TC24/SC1,3&7 分科会 東京・学士会分館 14名	
6月11日（火）	ISO/TC24/SC4 分科会 東京・学士会分館 5名	
6月11日（火）	第1回スラリー操作分科会 三重・大日本製薬（株）鈴鹿工場 25名	
6月11日（火） －12日（水）	第31回技術討論会および展示会（粉体工学会と共催） 流動層プロセスにおける粒子設計と粒子ハンドリング 東京・アルカディヤ市谷	
6月11日（火）	第167回火曜会 当番会社：日本工業新聞社、67名 東京・虎ノ門パストラル 激変する産業構造における 情報システムの重要性 佐々将行（ビジョンクエスト〔株〕）	
6月12日（水）	第1回粉体工業展委員会、東京、学士会分館、9名	
6月13日（木）	第1回バルクハンドリング分科会 東京・大成建設〔株〕、42名	
6月14日（金）	第1回規格委員会、京都・協会本部、8名	
6月19日（水）	第1回25年史出版委員会、東京・学士会館、7名	
6月20日（木）	第1回湿式処理、焼成・反応合同分科会 東京・(株)日本リサイクルマネジメント ホテル ラングウッド、40名	
6月20日（木）	第1回混練・成形分科会 京都・菅原精機(株)、20名	
6月20日（木）	第5回経営講座 社長と幹部の関係について 渡辺昭光 湯島・東京ガーデンパレス、19名	
6月21日（金）	第2回技術総覧委員会、東京・学士会分館、12名	
6月25日（火）	粉体工業展特別企画小委員会 東京・本郷 ホテル機山館	
6月27日（木） －28日（金）	第1回流体分級分科会 広島・東広島保養センター 広島大学工学部、28名	
6月28日（金）	第1回粉碎分科会 東京・本郷 機山館、36名	
6月28日（金）	第1回集塵分科会 名古屋・愛知県産業貿易館、35名	
6月28日（金）	第2回広報委員会 東京・学士会分館、9名	
7月2日（火）	第1回粉体工業展実行委員会 東京・YMCA ホテル、13名	
7月4日（木） －5日（金）	粉体入門セミナー「粉体とは何だろうか？—その性質と評価—」 東京・学士会分館、62名	
7月9日（火）	第2回「粉体と工業」誌編集委員会 湯島・東京ガーデンパレス、8名	
7月11日（木）	第1回サブミクロン、クリーン化合同分科会 名古屋・名工研、サブ13名、クリ9名 計22名	
7月11日（木）	第1回海外交流委員会 東京・学士会分館、16名	
7月15日（月）	第2回創立25周年事業総括委員会、東京・学士会分館、6名	

1996

年月日（曜）	事項	粉体関連事項
1996年 (平成8年)		
7月16日(火)	第1回国際整合化推進本委員会 東京・学士会分館、22名	
7月16日(火)	第1回整合化推進第1分科会 東京・学士会分館、16名	
7月16日(火)	第1回整合化推進第3分科会 東京・学士会分館、10名	
7月18日(木)	第112回木曜会 当番会社：(株)松井製作所 心斎橋・ホテル日航大阪 ベトナムという國 フアン・チュン・タン、51名	
7月23日(火)	第1回整合化推進第2作成分科会 東京 ホテル機山館、11名	
7月26日(金)	第1回混合・攪拌分科会、 常滑・(株)INAX 空間技術研究所、15名	
8月5日(月)	第3回技術総覧編集委員会 東京・学士会分館、8名	
8月6日(火)	第1回石炭利用技術分科会 三重・秩父小野田(株)藤原工場、21名	
8月6日(火)	'96国際粉体工業展 WG会議 東京・学士会分館	
8月7日(水)	第3回25周年記念技術フォーラム委員会 東京・学士会分館、10名	
8月20日(火)	第168回火曜会 当番会社：槙野産業(株) 東京・虎ノ門パストラル 美術家の視点 桜庭春来、63名	
8月22日(木)	ISO/TC24/SC1,3&7分科会 名古屋 愛知県中小企業センター、 13名	
8月22日(木) -23日(金)	第2回流動化分科会 札幌・北海道工技研 北電・苦東厚真発電所、26名	
8月23日(金)	第2回流体分級、シミュレーション合同分科会 東京・学士会分館、流体12名、シミュ20名、合計32名	
8月26日(月)	'96国際粉体工業展 出展者説明会 大阪・サンケイホール	
8月29日(木)	'96国際粉体工業展 出展者説明会 東京・虎ノ門パストラル	
8月29日(木)	第3回「粉体と工業」誌編集委員会 東京・学士会分館、7名	
8月30日(金)	第2回25周年記念事業出版委員会 東京・学士会分館、6名	
9月1日(日)	第4回技術総覧編集委員会 東京・学士会分館、8名	
9月2日(月)	25周年懸賞論文選考会 東京・学士会分館	
9月2日(月)	粉体仕様表示方法調査委員会 東京・学士会分館、18名	
9月3日(火)	第2回粉体工業展実行委員会 東京・YMCA ホテル	
9月3日(火)	第1回PL委員会 東京・学士会分館、16名	
9月4日(水)	第1回乾燥、計装測定、第2回湿式処理合同分科会 京都・京大化工教室、乾燥13名、計装11名、湿式5名	
	合計35名	
9月4日(水)	'96日韓粉体工学合同セミナー ソウル・韓国科学技術会館	

年月日（曜）	事 項	粉体関連事項
1996年 (平成8年)		
－5日（木）	韓粉協、ふるい分け分科会共催、18名（韓国50名）	
9月5日（木）	第1回造粒分科会 岐阜市・九重化成（株）、43名	
9月5日（木）	分科会代表幹事連絡会（関西） 京都・協会本部、13名	
9月10日（火）	分科会代表幹事連絡会（関東） 東京・学士会分館、14名	
9月12日（木）	第2回整合化推進第1作成分科会 東京・学士会分館、10名	
9月19日（木）	第3回理事会 心斎橋・ホテル日航大阪、24名	
9月19日（木）	第113回木曜会 当番会社：フロイント産業（株）、69名	
	心斎橋・ホテル日航大阪 アミューズメント・ビジネスと	
	セガの経営 中村俊一（セガ・エンタープライゼズ常務取締役）	
9月20日（金）	第2回粒子加工技術分科会 徳島市・大塚製薬（株）、45名	
9月20日（金）	第2回輸送、バルクハンドリング合同分科会	
	名古屋・鳴海製陶〔株〕、輸送12名、バル34名、合計46名	
9月23日（月）	第13回TPTCセミナー チュラロンコン大学 Process Control & Instrumentation in Powder Processing 講師5名派遣 受講者34名	
－24日（火）	粉体入門セミナー（第2回）粉体とは何だろうか？	
9月26日（木）	－その性質と評価－ 大阪・チサンホテル新大阪、47名	
－27日（金）		
9月26日（木）	第2回集塵分科会 福岡SRPセンタービル	
－27日（金）	電源開発（株）若松技術試験所、36名	
10月2日（水）	第1回人材育成委員会 東京・学士会分館、12名	
10月2日（水）	国際整合化第2作成分科会 東京・学士会分館、13名	
10月2日（水）	第5回粉体工学解説講座 粉碎、粉塵爆発、発火（田中達夫）	
－3日（木）	戸畠・北九州テクノセンター、21名	
10月3日（木）	第3回25周年記念出版委員会 東京・学士会分館、7名	
10月4日（金）	第3回広報委員会 東京・学士会分館、6名	
10月7日（月）	’96国際粉体工業展記者発表会 東京・虎ノ門パストラル	
10月7日（月）	第4回25周年記念行事委員会 東京・学士会分館、15名	
10月8日（火）	第169回火曜会 当番会社：ガスエンジニアリング（株）	
	東京・虎ノ門パストラル 仏像に魅せられて 氏平裕明、64名	
10月9日（水）	ISO/TC24国内委員会 東京・学士会分館、17名	
10月9日（水）	ISO/TC24/SC1,3&7分科会 東京・学士会分館、7名	
10月9日（水）	ISO/TC24/SC4分科会 東京・学士会分館、5名	
10月16日（水）	第6回経営講座 環境の管理と監査について	
	石岡修、中山哲男 湯島・東京ガーデンパレス、14名	
10月16日（水）	第2回整合化推進第3作成分科会	
	名古屋・愛知県中小企業センター、7名	
10月16日（水）	第3回混合・攪拌分科会 平塚・三共（株）平塚工場、40名	

年月日 (曜)	事項	粉体関連事項
1996年 (平成8年)		
10月17日 (木)	第2回乾燥分科会 東京・中央大学駿河台記念館、27名	
10月18日 (金)	第2回標準粉体委員会 塩尻・昭和電工(株)、12名	
10月18日 (金)	創立25周年表彰委員会 東京・協会事務所、4名	
10月21日 (月)	第1回情報ネットワーク委員会 東京・清水建設(株)、13名	
10月22日 (火) - 24日 (木)	POWTECH 96 Nurenberg ドイツ・ニュールンベルク 協会ブース出展、調査団派遣、6名	
10月24日 (木)	第2回クリーン化分科会 東京・総評会館、9名 (総数80名)	
10月24日 (木)	第2回混練・成形、粉碎合同分科会 鞠公園・大阪科学技術センター、混練20名、粉碎17名 合計37名	
10月30日 (金)	第1回活性化委員会 東京・学士会分館、7名	
10月30日 (水) - 1日 (金)	第34回粉体に関する討論会 20団体共催 高松市・四国電力(株)総合研究所	
11月 5日 (火)	第1回技術委員会 東京・学士会分館、8名	
11月 6日 (水) - 7日 (木)	第13回製剤と粒子設計シンポジウム 岐阜・長良川国際会議場	
11月 8日 (金)	第2回スラリー操作分科会 寝屋川・日本ペイント(株)、14名	
11月12日 (火) - 15日 (金)	'96国際粉体工業展 千葉・幕張メッセ 出展社224社、展示規模911小間、来場者64,218名	
11月12日 (火)	協会創立25周年記念祝典 千葉・幕張プリンスホテル、 記念講演: 21世紀の課題と展望 日本商工会議所会頭 稲葉興作氏、260名	
11月13日 (水)	協会創立25周年記念 入賞者発表、学生交流会、国際交流フォーラム 千葉・幕張プリンスホテル、130名	
11月14日 (木) - 15日 (金)	協会創立25周年記念 技術フォーラム 千葉・幕張プリンスホテル 講師10名、参加者236名	
11月15日 (金)	第4回粉体工学特別講座 オリビエ・シモニン博士 バブリングと循環流動層のシミュレーション 東京・アルカディア市谷、37名	
11月19日 (火)	第3回流動化分科会 川崎・NKK京浜製鉄所、36名	
11月19日 (火)	集塵用濾布JIS改正原案作成臨時委員会 東京・学士会分館、11名	
11月21日 (木)	第2回サブミクロン、第3回クリーン化合同分科会 大阪・(株)フジキン大阪柏原事業所、サブ5名、クリ31名 合計36名	

年月日 (曜)	事 項	粉体関連事項
1996年 (平成8年)		
11月28日 (木)	第4回理事会 錦・名古屋ガーデンパレス、26名	
11月28日 (木)	秋期定例会合 錦・名古屋ガーデンパレス、56名 特別講演：粉体産業動向調査について 矢野経済研究所 嶋 洋氏	
11月28日 (木)	ファインセラミックス産業の動向について 名工研 桑原好孝氏	
11月28日 (木)	第61回細川杯争奪雀会 名古屋 12名	
11月29日 (金)	第64回コナゴンゴルフ会 各務ヶ原・岐阜カントリークラブ、14名	
12月 3日 (火)	第3回整合化推進第3作成分科会 東京・学士会分館、10名	
12月 3日 (火)	第3回粉体工業展実行委員会 東京・石川島播磨重工業(株) 27名	
12月 4日 (水)	第3回整合化推進第1作成分科会 東京・学士会分館、15名	
12月 4日 (水)	第2回国際整合化推進本委員会 東京・学士会分館、21名	
12月 4日 (水)	第3回バルクハンドリング分科会 東京・NKK本社、52名	
12月 4日 (水)	第4回「粉体と工業」誌編集委員会 東京・楽仙樓、9名	
12月 5日 (木)	第1回大阪粉体工業展実行委員会 心斎橋・ホテル日航大阪 14名	
12月 5日 (木)	第114回木曜会 当番会社：(株)西村機械製作所 心斎橋・ホテル日航大阪、92名	
12月 6日 (金)	コンサート 中国古琴 伍 芳	
12月 6日 (金)	第2回粉体仕様表示方法調査委員会 東京・学士会分館、11名	
12月 9日 (月)	第3回整合化推進第2作成分科会 東京・学士会分館、12名	
12月10日 (火)	第170回火曜会 当番会社：石川島検査計測(株) 東京・虎ノ門パストラル、100名、忘年福引き会	
12月11日 (水)	第2回焼成・反応分科会 名古屋・名工研、14名	
12月11日 (水)	第2回PL委員会 東京・学士会分館、13名	
12月13日 (金)	第3回シミュレーション分科会 大阪・ホテルコンソルト、15名	
12月18日 (水)	第2回情報ネットワーク委員会 東京・清水建設(株)、13名	
12月20日 (金)	第3回集じん分科会 埼玉県東部清掃組合第一工場、26名	
1997年 (平成9年)		
1月 6日 (月) - 7日 (火)	第14回TPTCセミナー チュラロンコン大学、 Particle Characterization、講師3名派遣、受講者26名	
1月10日 (金)	粉体仕様表示方法調査運営小委員会 東京・学士会分館、10名	

1997

年月日(曜)	事項	粉体関連事項
1997年 (平成9年)		
1月11日(土) 1月16日(木) 1月17日(金) 1月20日(月) 1月21日(火)	第1回教育部門委員会 京都・協会本部、12名 第2回技術委員会 東京・学士会分館、9名 第3回流体分級分科会 東京・学士会分館、24名 第4回広報委員会 東京・学士会分館、7名 第171回火曜会 当番会社：日刊工業新聞社 東京・虎ノ門パストラル、71名 講演：電子マネーの普及で変わる社会生活 (株)日立製作所 専務取締役 磯部朝彦氏	
1月23日(木) 1月23日(木)	第2回大阪粉体工業展実行委員会 大阪・サンケイ会館、17名 第115回木曜会 当番会社：(株)栗本鐵工所 心斎橋・ホテル日航大阪、74名 講演：大阪湾のさかなと栽培漁業 府立水産試験場長 長田凱夫氏 APEC環境技術交流バーチャルセンター紹介 近畿通産局 星野武司調整官	
1月23日(木) 1月24日(金) 1月27日(月) 1月28日(火) 1月30日(木)	第2回規格委員会 京都・協会本部、6名 第4回整合化推進第3作成分科会 東京・学士会分館、10名 第2回粉体工業展委員会 東京・ステーションホテル、7名 第4回流動化分科会 東京・日産ビル、29名 最近の粒度測定に関する製品発表会 東京・虎ノ門パストラル 61名、製品発表7件、 講演：粒度測定概論—サンプリング誤差— 京大 増田教授 分科会連絡会議 岐阜・長良川国際会議場、60名	
1月31日(金) 2月1日(土) 2月4日(火)	委員会・部門連絡会議 岐阜・長良川国際会議場、34名 97粉体入門セミナー(第3回) 東京・虎ノ門パストラル 「粉を作り、そして利用するために」、61名	
2月6日(木) 2月6日(木) 2月7日(金) 2月12日(火) 2月12日(火) 2月13日(木) 2月13日(木) 2月14日(金) 2月14日(金)	第3回粉碎分科会 愛知県・日清製粉(株)知多工場、36名 粉体仕様表示方法調査委員会小委員会 東京・学士会分館 第3回国際整合化推進本委員会 東京・学士会分館、8名 第4回整合化推進第2作成分科会 東京・学士会分館、10名 第5回「粉体と工業」誌編集委員会 東京・学士会分館9名 第2回石炭利用技術分科会 東京・学士会分館、19名 第2回活性化委員会 東京・学士会分館、8名 第3回標準粉体委員会 枚方・ホソカワミクロン(株)、13名 第3回スラリー操作分科会 名古屋 愛知県中小企業センター、 30名	

年月日(曜)	事項	粉体関連事項
1997年 (平成9年)		
2月20日(木)	第3回混合・攪拌分科会 京都・福田金属箔粉工業(株)、26名	
2月25日(火)	第3回粉体仕様表示方法調査委員会 東京・学士会分館、14名	
2月26日(水)	第4回国際整合化推進本委員会 東京・学士会分館、10名	
2月28日(金)	第4回シミュレーション分科会 東京・中央大学駿河台記念館、16名	
3月4日(火)	第2回ふるい分け分科会 四日市・味の素(株)、27名	
3月5日(水)	第5回国際整合化推進本委員会 東京・学士会分館、19名	
3月5日(水)	第4回集塵分科会 東京・学士会館、43名	
3月7日(金)	第3回計装測定、サブミクロン合同分科会 京都・(株)島津製作所、計装10名、サブ10名、合計20名	
3月11日(火)	第4回バルクハンドリング分科会 東京・学士会館、54名	
3月11日(火) -12日(水)	第2、3回造粒分科会 裾野市・富士教育研修所、74名	
3月13日(木)	第116回木曜会 当番会社:(株)東広 心斎橋・ホテル日航大阪、57名	
3月17日(月)	講演:患者よ ガンと戦うな 医学博士 豊島桂次氏	
3月17日(月)	第1回粉塵爆発委員会 東京・学士会分館、9名	
3月18日(火)	第4回国際整合化推進第1作成分科会 東京・学士会分館、16名	
3月18日(火)	第3回ISO/TC24国内委員会 東京・学士会分館、17名	
3月18日(火)	ISO/TC24国内委員会SC1,3,7分科会 東京・学士会分館、15名	
3月18日(火)	ISO/TC24国内委員会SC4分科会 東京・学士会分館、6名	
3月18日(火)	第65回コナゴンゴルフ会 足柄上郡・平塚富士見カントリークラブ、12名	
3月19日(水)	第5回協会創立25周年記念事業委員会 湯島・東京ガーデンパレス、15名	
3月19日(水)	第5回理事会 湯島・東京ガーデンパレス、30名	
3月19日(水)	春期定期会合 湯島・東京ガーデンパレス、60名 講演:21世紀へ向けての企業の考え方、あり方 ジャトコ(株) 相談役 芦沢良夫氏	
3月19日(水)	第62回細川杯争奪雀会 東京・湯島クラブフレンド 12名	
3月27日(木)	第8回タイ粉体工学センター協力特別委員会 湯島・東京ガーデンパレス、19名	
4月7日(月)	第1回PL委員会 東京・学士会分館、14名	
4月8日(火)	第172回火曜会 当番会社:不二パウダル 東京・虎ノ門パストラル、91名 講演:部下を思い通りに動かす方法	

年月日（曜）	事項	粉体関連事項
1997年 (平成9年)		
4月10日（木）	住友重機械工業(株)技監 元航空自衛隊空将 那須秋男氏	
4月10日（木）	推薦審査委員会 京都・協会本部、5名	
4月12日（土）	第1回「粉体と工業」誌編集委員会 東京・学士会分館、9名	
5月 6日（火） －8日（木）	第1回教育部門会議 室町高辻・京都私学会館、11名 97米国粉体工業展 シカゴ・ローズモント 協会ブース出展、調査団派遣 15名参加	
5月 8日（木）	第1回理事会 湯島・東京ガーデンパレス、23名	
5月15日（木）	97粉体工業展大阪実行委員会 出展促進グループ 大阪・サンケイ会館、8名	
5月15日（木）	第1回粉碎分科会 知多市・東海くみあい飼料(株)、82名	
5月15日（木）	第117回木曜会 当番会社：兵神装備(株) 心斎橋・ホテル日航大阪、58名	
5月19日（月）	講演：絵本の世界 絵本作家 長野博一氏 第1回クリーン化分科会 東京・総評会館、15名 (エアロゾルシンポジウム・(社)日本空気清浄協会と共催) 参加者 合計70名	
5月20日（火）	第1回バルクハンドリング分科会 東京・日清製粉(株)、64名	
5月21日（水）	第1回情報ネットワーク委員会 東京・千代田化工建設(株)、 10名	
5月23日（金）	第16回通常総会 東京・虎ノ門パストラル 本人出席54名、委任状提出180名、合計234名 特別講演：粉体技術とベンチャービジネス ホソカワミクロン(株)代表取締役会長 細川益男氏	
5月23日（金）	第63回細川杯争奪雀会 東京・虎ノ門あづさ、12名	
6月 2日（月）	第1回広報委員会 東京・学士会分館、14名	
6月 5日（木）	第1回粒子加工技術分科会 岐阜県・神岡部品工業(株)、飛騨ハイランドホテル、16名	
6月 6日（金）	第1回輸送分科会 京都・(株)中島製作所、24名	
6月10日（火）	第173回火曜会 当番会社：綜研科学(株) 東京・虎ノ門パストラル、66名 講演：沙漠工学 理化学研究所 生化学システム研究室 主任研究員 遠藤 黙氏	
6月12日（木）	第1回焼成・反応分科会 つくば・電子総合技術研究所、22名	
6月14日（土）	第5回粉体工学特別講座 大阪・千里ライフサイエンスセンター 粉体シミュレーションの可能性を探る、21名	

年月日（曜）	事 項	粉体関連事項
1997年 (平成9年)		
6月19日(木) －20日(金)	第32回技術討論会および製品展示 東京・アルカディア市谷 粉粒体の輸送 (粉体工学会と共催)	
6月24日(火)	第1回サブミクロン、第2回クリーン化合同分科会 日立プラント建設(株)松戸研究所 サブ 5名、クリ 31名、合計36名	
6月25日(水)	第1回混合・攪拌分科会 堺市リサイクルプラザ、12名	
6月25日(水) －26日(木)	第1回流体分級分科会 岡山ロイヤルホテル、岡山大学工学部 22名	
6月26日(木)	第2回「粉体と工業」誌編集委員会 東京・学士会分館、12名	
6月27日(金)	第1回集塵分科会 名古屋・愛知県産業会館、39名	
7月 1日(火)	分科会代表幹事会議(関西) 京都・協会本部、16名	
7月 2日(水)	第3回大阪粉体工業展実行委員会 大阪・サンケイ会館、18名	
7月 2日(水)	第1回造粒分科会 東京・都立大学、37名	
7月 3日(木)	第1回混練・成形分科会 大阪・日本ペイント(株)寝屋川事業所 34名	
7月 3日(木)	第1回ISO/TC 24国内委員会 東京・ホテル機山館、16名	
7月 3日(木)	第1回ISO/TC24/SC4分科会 東京・ホテル機山館、10名	
7月 8日(火)	分科会代表幹事会議(関東) 東京・学士会分館、11名	
7月11日(金)	第1回海外交流委員会 京都・協会本部、5名	
7月15日(火)	第1回スラリー操作、湿式処理合同分科会 名古屋・愛知県中小企業センター 合計42名	
7月16日(水)	第1回標準粉体委員会 京都・協会本部、11名	
7月17日(木)	第118回木曜会 当番会社：日本工業新聞社 心斎橋・ホテル日航大阪、53名 講演：信長と本能寺 大本山本能寺第136世貫主 和田日攝師	
7月18日(金)	第1回粉体アドホックセミナー 湯島・東京ガーデンパレス コロイドの科学と工学のはざまから、47名	
7月22日(火)	第1回粉塵爆発委員会 東京・学士会分館、9名	
7月24日(木)	第1回技術委員会 東京・ホテル機山館、9名	
7月25日(金)	第2回国際整合化推進本委員会 東京・ホテル機山館、20名	
7月28日(月)	第1回規格委員会 京都・協会本部、10名	
8月 6日(水)	第2回PL委員会 東京・品川きゅりあん、14名	
8月25日(月)	第1回活性化委員会 東京・学士会分館、8名	
8月26日(火)	第174回火曜会 当番会社：(株)ダルトン 東京・虎ノ門パストラル、79名	

年月日（曜）	事項	粉体関連事項
1997年 (平成9年)		
8月26日(火)	講演：アサヒスーパークリー アサヒ飲料(株)専務取締役 松井康雄氏	
8月29日(金)	第1回石炭利用技術分科会 高砂・鐘淵化学工業(株)、27名	
9月2日(火)	第2回粉塵爆発委員会 東京・学士会分館、8名	
	第7回経営講座 東京・きゅりあん品川区立総合区民会館	
	PL法施行2年の反省と対策 講師5名 参加者78名	
9月3日(水)	第1回人材育成委員会 東京・学士会分館、6名	
9月5日(金)	第1回シミュレーション、第2回粉碎合同分科会	
	つくば・物質工学研 シミュ12名、粉碎48名、合計60名	
9月6日(土)	第2回教育部門会議 室町高辻・京都私学会館、9名	
9月9日(火)	第2回情報ネットワーク委員会 東京・日清情報システム(株) 13名	
9月11日(木)	第2回造粒分科会 川崎・ライオン(株)、49名	
9月12日(金)	第2回粒子加工技術分科会 富山・(株)広貫堂、42名	
9月12日(金)	第1回ふるい分け分科会 堺・大阪府立大学、28名	
9月18日(木)	第2回理事会 心斎橋・ホテル日航大阪、22名	
9月18日(木)	第119回木曜会 当番会社：真鍋工業(株) 心斎橋・ホテル日航大阪、72名	
	講演：民事介入暴力追放 あなたはどう対応しますか	
	(財)大阪府暴力追放推進センター 専務理事 北吉 清氏	
9月19日(金)	第2回輸送、バルクハンドリング合同分科会 京都・サントリー(株)山崎工場	
	輸送17名、バルク39名、合計56名	
9月19日(金)	第3回「粉体と工業」誌編集委員会 東京・学士会分館、10名	
9月24日(水)	第2回広報委員会 東京・学士会分館、12名	
9月25日(木)	第1回整合化推進第2作成分科会 東京・学士会分館、12名	
9月25日(木)	第4回粉体入門セミナーⅢ 湯島・東京ガーデンパレス 粉をあやつる 講師6名 参加者57名	
-26日(金)		
9月26日(金)	整合化推進第1作成分科会 東京・学士会分館、8名	
9月26日(金)	第2回混合・攪拌分科会 荒川沖・(株)ツムラ茨城工場、26名	
10月3日(金)	第2回スラリー操作分科会 (株)日本触媒姫路製作所、26名	
10月9日(木)	第1回タイ粉体工学センター協力特別委員会 東京・学士会分館、20名	
10月9日(木)	タイ小委員会 東京・学士会分館、20名	
10月14日(火)	第29回粉体技術専門講座 湯島・東京ガーデンパレス	
-15日(水)	集塵の技術と装置、講師4名、参加者33名	

年月日（曜）	事項	粉体関連事項
1997年 (平成9年)		
10月14日（火）	第175回火曜会 当番会社：(株)粉研パウテックス 東京・虎ノ門パストラル、68名 講演：液体、気体、粉体の栄養学 西式本部 熊鞍陽一氏	
10月15日（水）	第2回整合化推進第1作成分科会 東京・学士会分館、10名	
10月16日（木）	第2回国際整合化推進本委員会 東京・学士会分館、7名	
10月16日（木）	第2回海外交流委員会 京都センチュリーホテル、14名	
10月16日（木）	第2回ISO/TC24/SC1分科会 東京・学士会分館、14名	
10月17日（金）	第1回乾燥分科会 舞鶴・ポリテクカレッジ京都 14名、 日立造船(株)環境研究センター 23名	
10月22日（水） －23日（木）	第14回製剤と粒子設計シンポジウム（粉体工学会と共催） りんくうたうん・全日空ゲートタワーホテル大阪	
10月23日（木）	第2回ISO/TC24/SC4分科会 東京・学士会分館、11名	
10月24日（金）	第1回計装測定分科会 高砂・ハリマセラミックス(株)、15名	
10月29日（水）	第1回国際粉体工業展実行委員会 東京・Y M C A、12名	
10月31日（金）	第2回標準粉体委員会 京都・協会本部、7名	
11月 6日（木）	第2回サブミクロン、第3回クリーン化合同分科会 東京・虎ノ門パストラル、サ20名、ク12名、合計32名	
11月10日（月）	第2回整合化推進第2作成分科会 東京・学士会分館、11名	
11月10日（月）	第1回流動化分科会 品川・東京日産港ホール、24名	
11月12日（水） －15日（土）	97粉体工業展大阪 南港・インテックス大阪 出展社126社、規模452小間、来場者38,395名	
11月13日（木）	第3回人材育成委員会 南港・インテックス大阪、10名	
11月15日（土）	粉体工業展委員会 大阪・粉体工業展事務所、8名	
11月19日（水）	第2回規格委員会 東京・学士会分館、7名	
11月25日（火）	第2回ISO/TC24国内委員会 東京・学士会分館、13名	
11月25日（火）	第2回ISO/TC24/SC1分科会 東京・学士会分館、8名	
11月25日（火）	第3回ISO/TC24/SC4分科会 東京・学士会分館、13名	
11月27日（木） －28日（金）	第4回クリーン化分科会 大津市・東レリサーチセンター、 東洋紡績(株)大津医薬工場、27名	
11月27日（木）	第66回コナゴンゴルフ会 京都・城陽カントリークラブ、18名	
11月28日（金）	第3回理事会 京都センチュリーホテル、27名	
11月28日（金）	秋期定期会合 京都センチュリーホテル、54名 講演：産学交流の現状について一立命館大学の場合 びわこ・くさつキャンパス学術情報・研究部門次長 木野 明氏	

年月日 (曜)	事 項	粉体関連事項
1997年 (平成9年)		
11月28日 (金)	第64回細川杯争奪雀会 京都・旭マージャン店、16名	
12月 2日 (火)	第3回バルクハンドリング分科会 東京・清水建設ホール、 44名	
12月 3日 (水)	第2回混練・成形、乾燥合同分科会 多治見・(株)ヤマセ、(株)TYK、 混練42名、乾燥20名、合計62名	
12月 4日 (木)	第3回サブミクロン、第2回流体分級合同分科会 東京・虎ノ門パストラル、流体18名、サブ9名、合計27名	
12月 4日 (木)	第120回木曜会 当番会社：(株)ダルトン 心斎橋・ホテル日航大阪、80名、忘年福引き大会	
12月 5日 (金)	第4回「粉体と工業」誌編集委員会 湯河原・ライオン健保組合、10名	
12月 9日 (火)	第3回広報委員会 東京・虎ノ門パストラル、11名	
12月 9日 (火)	第176回火曜会 当番会社：ホソカワミクロン(株) 東京・虎ノ門パストラル、102名、大道芸と福引き大会	
12月11日 (木)	第2回国際粉体工業展実行委員会 東京・学士会分館、11名	
12月12日 (金)	第3回整合化推進第2作成分科会、東京・学士会分館、11名	
12月16日 (火)	第3回整合化推進第1作成分科会 東京・学士会分館、10名	
12月17日 (水)	第3回情報ネットワーク委員会 川崎・味の素(株)、10名	
12月18日 (木)	第2回技術委員会 東京・学士会分館、11名	
1998年 (平成10年)		
1月13日 (火)	第2回国際整合化推進本委員会 東京・学士会分館、13名	
1月20日 (火)	第177回火曜会 当番会社：(株)増野製作所 東京・虎ノ門パストラル、84名 講演：わが国の地震予知計画と文部省測地学審議会 文化功労者 東京大学名誉教授 秋本俊一氏	
1月22日 (木)	第121回木曜会 当番会社：(社)日本能率協会 心斎橋・ホテル日航大阪、56名 講演：超高齢化社会のビジネスとボランティアについて WACアクティブ・クラブ会長 高畠敬一氏	
1月23日 (金)	第2回シミュレーション分科会 豊川・新東工業(株)、16名	
1月28日 (水)	第3回PL委員会 東京・日立電線(株)高輪寮、12名	
1月29日 (木)	第17回製品発表・講演会 東京・虎ノ門パストラル 「最近の粉体物性測定装置」、製品発表12件、62名 講演：製薬分野における粉粒体物性の測定	

年月日（曜）	事 項	粉体関連事項
1998年 (平成10年)		
1月30日（金）	神戸薬科大学 教授 松田芳久氏	
1月31日（土）	分科会連絡会議 ホテル・アソシア豊橋、57名	
2月 4日（火）	委員会・部門連絡会議 ホテル・アソシア豊橋、31名	
	98粉体入門セミナー 東京・日刊工業新聞社、55名	
	不思議な粉の世界の旅・初心者コース	
	講師：創価大学 山本英夫教授	
	物質工学研 伊ヶ崎文和室長	
2月 6日（金）	第3回スラリー操作、湿式処理合同分科会	1998
	名古屋・愛知県中小企業センター、合計30名	
2月10日（火）	第5回「粉体と工業」誌編集委員会 東京・学士会分館、11名	
2月12日（木）	第2回石炭利用技術分科会 つくば・資源環境技術総研、15名	
2月13日（金）	第2回流動化分科会 北九州市・電源開発(株)、25名	
2月13日（金）	第2回活性化委員会 東京・学士会分館、6名	
2月19日（木）	第3回混合・攪拌分科会 堺・堺化学工業(株)、20名	
2月20日（金）	第2回大阪粉体工業展実行委員会 有馬グランドホテル、31名	
2月23日（月）	第3回国際粉体工業展実行委員会 東京・学士会分館、13名	
2月23日（月） -24日（火）	第3回流体分級分科会 一関・東北日本電気(株)、 仙台・東北大学素材研究所、23名	
3月 3日（火）	第3回規格委員会 京都・協会本部、6名	
3月 4日（水）	第4回バルクハンドリング分科会 東京・第一信金ホール、 71名	
3月 5日（木） -6日（金）	第3、4回造粒分科会（25周年記念）伊豆・大仁ホテル 77名	
3月 6日（金）	第3回粉塵爆発委員会 東京・学士会分館、6名	
3月 9日（月）	第3回粉碎分科会 愛知県・日本メナード化粧品(株)稻沢工場 40名	
3月10日（火）	第3回標準粉体委員会 京都・協会本部、8名	
3月10日（火） -12日（木）	POWTECH'98 ドイツ・ニュールンベルク 協会ブース出展	
3月11日（水）	第4回情報ネットワーク委員会 東京・学士会分館、11名	
3月12日（木）	第122回木曜会 当番会社：(株)菊水製作所 心斎橋・ホテル日航大阪、58名	
	講演：日本の香り (株)松栄堂 代表取締役 畑 正高氏	
3月17日（火）	第4回広報委員会 東京・学士会分館、17名	
3月18日（水）	第2回焼成・反応分科会 千葉県・(株)内山アドバンス、13名	
3月19日（木）	第4回理事会 湯島・東京ガーデンパレス、26名	

年月日 (曜)	事 項	粉体関連事項
1998年 (平成10年)		
3月19日 (木)	春期定例会合 湯島・東京ガーデンパレス、78名 講演:私の技術遍歴より 日清製粉(株) 特別顧問 豊田隆三氏	
3月19日 (木)	第65回細川杯争奪雀会 東京・湯島クラブフレンド、12名	
3月20日 (金)	第67回コナゴンゴルフ会 横浜カントリークラブ、20名	
3月27日 (金)	第3回海外交流委員会 京都センチュリーホテル、9名	
4月 9日 (木)	推薦審査委員会 京都・協会本部、5名	
4月14日 (火)	第4回東京国際粉体工業展委員会 東京・学士会分館、12名	
4月14日 (火)	第178回火曜会 当番会社:清水建設(株) 東京・虎ノ門パストラル、77名	
	講演:賢材一インテリジェント材料一研究の現状	
	(財)ファインセラミックスセンター専務理事 柳田博明氏	
4月15日 (水)	第1回PL委員会 川崎・味の素(株)食品総合研究所、11名	
4月24日 (金)	第1回「粉体と工業」誌編集委員会 東京・学士会分館、7名	
5月 5日 (火) - 7日 (木)	98米国粉体工業展 シカゴ・ローズモント 協会ブース出展、調査団派遣 12名	
5月 7日 (木)	第1回理事会 東京・虎ノ門パストラル、21名	
5月14日 (木)	第123回木曜会 当番会社:(株)椿本バルクシステム 心斎橋・ホテル日航大阪、58名	
	講演:バイオによるコンポスト化	
	日本バイオエンジニアリング(株)社長 大須賀勇雄氏	
5月20日 (水)	第1回集塵分科会 大阪・市立労働会館(アビオ大阪) 66名	
5月22日 (金)	第17回通常総会 東京・虎ノ門パストラル、 243名(内委任状171名)	
	特別講演:技術の伝達と教育	
	東京大学大学院 教授 畑村洋太郎氏	
5月22日 (金)	第2回理事会 東京・虎ノ門パストラル、31名	
5月22日 (金)	第66回細川杯争奪雀会 東京・虎ノ門 南海、12名	
5月26日 (火)	教育部門会議 京都・私学会館 5名	
5月29日 (金)	第1回シミュレーション分科会 大阪・ホテルコンソルト、23名	
6月 4日 (木)	第1回粒子加工技術分科会 名古屋・日本ガイシ(株) 63名 内会員30名	
6月 5日 (金)	第1回輸送分科会 西宮・アサヒビール(株)、31名	
6月 8日 (月)	第1回サブミクロ、クリーン化合同分科会 千葉・住化分析センター、サブ9名、クリ31名 合計40名	
6月 9日 (火)	第6回特別講座:廃棄物処理一北大 田中信寿教授	

年月日(曜)	事項	粉体関連事項
1998年 (平成10年)		
6月 9日 (火)	東京・虎ノ門パストラル、38名 第179回火曜会 当番会社: 大川原化工機(株) 東京・虎ノ門パストラル、75名 講演: 最近の特許紛争と経営に与える影響について 国際特許事務所主宰 渡辺一平氏	
6月11日 (木)	第1回バルクハンドリング分科会 東京・大成建設(株) 86名	
6月11日 (木)	第1回流動化分科会 東京・下水道局、(株) 奈良機械製作所 41名 内会員25名	
6月12日 (金)	第1回規格委員会 京都・協会本部、9名	
6月12日 (金)	第1回流体分級分科会 瀬戸・愛知県陶磁器協同組合、24名	
6月12日 (金)	第1回湿式処理分科会 名古屋・愛知県中小企業センター、15名	
6月17日 (水)	第1回混合・攪拌分科会 大阪科学技術センター、60名	
6月18日 (木)	第1回樹脂製網ふるい協会規格原案作成委員会 東京・学士会分館、16名	
6月18日 (木)	第2回「粉体と工業」誌編集委員会 東京・学士会分館、12名	
6月19日 (金)	第1回ISO/TC24/SC1,3&7分科会 東京・学士会分館、14名	
6月19日 (金)	第1回ISO/TC24 国内委員会 東京・学士会分館、18名	
6月19日 (金)	第1回ISO/TC24/SC4分科会 東京・学士会分館、11名	
6月22日 (月)	第1回広報委員会 東京・学士会分館、20名	
6月24日 (水)	第5回東京国際粉体工業展委員会 東京・YMCA、14名	
6月24日 (水)	第2回粉体アドホックセミナー 粒子の制御一大きさ・形を限りなく揃えるには 湯島・東京ガーデンパレス、 講師2名、参加者31名	
6月26日 (金)	第1回粉碎分科会 鹿島・日本コールオイル(株)、27名	
6月27日 (土)	情報ネットワーク委員会 東京・粉体工学情報センター、9名	
6月30日 (火)	第1回混練・成形分科会 五条市・日本バルカー(株) 奈良工場、30名	
7月 3日 (金)	第2回集塵分科会 東京・学士会分館、57名	7月7日 (火)
7月 7日 (火)	分科会代表幹事会議(関西) 京都・協会本部、12名	- 9日 (木)
7月14日 (火)	第7回特別講座: 粒子群の形状・粒度測定と遠隔操作の技術 茨城高専 清水勲教授 湯島・東京ガーデンパレス、23名	3rd World Congress on Particle Technology
7月14日 (火)	分科会代表幹事会議(関東) 東京・学士会分館、15名	Brighton, U.K.
7月14日 (火)	第1回活性化委員会 東京・学士会分館、8名	天野会長他参加
7月16日 (木)	第1回粉塵爆発委員会 東京・学士会分館 7名	
7月16日 (木)	第124回木曜会 当番会社: (株) 徳寿工作所	

年月日（曜）	事 項	粉体関連事項
1998年 (平成10年)	心斎橋・ホテル日航大阪、60名 講演：製薬メーカーにおける製剤研究、製剤づくり 内藤記念くすり博物館 館長 三宅康夫氏	
7月22日（水）	第1回人材育成委員会 東京・学士会分館 6名	
7月22日（水）	第1回晶析分科会 東京・早稲田大学、55名	
7月23日（木）	第1回粉体資料サンプリング方法通則に関するJIS原案 調査作成委員会 東京・学士会分館、14名	
7月28日（火）	技術フォーラム企画委員会 東京・学士会分館	
8月 4日（火）	第1回広報・技術総覧小委員会 東京・学士会分館、9名	
8月 6日（木）	第1回スラリー操作分科会 東京・清水建設（株）技術研究所、19名	
8月19日（水）	第6回東京国際粉体工業展委員会 東京・YMCA、16名	
8月19日（水）	第2回ISO/TC24/SC4分科会 東京・学士会分館、13名	
8月24日（月）	98国際粉体工業展出展社説明会 東京・虎ノ門パストラル	
8月25日（火）	第8回経営講座：中小企業の資金管理と金融のポイント 国民金融公庫総合研究所 副所長 原口 孝氏 中小企業診断士 大商指導員 山口智之氏 東京・虎ノ門パストラル、13名	8月23日（日） －28日（金） CHISA98, Praha 小浜広報委員派遣
8月25日（火）	第1回石炭利用技術分科会 広島県・電源開発（株）竹原火力発電所、28名	
8月25日（火）	第180回火曜会 当番会社：日本乾燥機（株） 東京・虎ノ門パストラル、61名	
8月26日（水）	講演：色の世界いろいろ 色彩研究家 一見敏男氏	
8月27日（木）	第2回人材育成委員会 つくば・エステック（株）、4名	
9月 2日（水）	98国際粉体工業展出展社説明会 大阪・サンケイホール	
9月 3日（木）	第2回PL委員会 東京・石川島播磨重工業（株）別館、12名	
－4日（金）	粉体工学入門セミナー（I）湯島・東京ガーデンパレス 粉体とは何だろうか？その性質と評価 講師6名、38名	
9月 9日（水）	第1回標準粉体委員会 京都・協会本部、12名	
9月10日（木）	第2回粒子加工技術分科会 高槻・第一製薬（株）、市立生涯学習センター 154名 内会員71名	
9月11日（金）	第1回造粒分科会 東京・中央大学駿河台記念館、53名	
9月16日（水）	第2回シミュレーション分科会 東京・清水建設（株）和泉研究室、21名	
9月16日（水）	第2回晶析分科会 東京・早稲田大学、30名	

年月日（曜）	事 項	粉体関連事項
1998年 (平成10年)		
9月17日（木）	第3回理事会 心斎橋・ホテル日航大阪 29名	
9月17日（木）	第125回木曜会 当番会社：日清エンジニアリング（株） 心斎橋・ホテル日航大阪、66名 講演：激変する21世紀の地球環境と環境ビジネスについて (株)アクトリームラタ 社長 水越祐治氏	
9月17日（木） －18日（金）	第30回粉体技術専門講座 粉体の圧縮成形技術 神戸・舞子ビラ 講師11名、参加者75名	
9月18日（金）	第2回樹脂製網ふるい協会規格原案作成委員会 東京・学士会分館、17名	
9月18日（金）	第3回「粉体と工業」誌編集委員会 軽井沢・日清製粉健保組合、8名	
9月24日（木）	第2回粉体試料サンプリング方法通則JIS原案作成委員会 東京・学士会分館、14名	
9月24日（木）	海外交流委員会 大阪・サンケイ会館、7名	
9月24日（木）	第2回輸送、バルクハンドリング合同分科会 神戸・(株)神明 輸送13名、バルク39名、合計52名	
9月25日（金）	第2回粉碎、流体分級合同分科会 堺市・(株)ニッカト一 粉碎24名、分級18名、合計42名	
9月28日（月）	第2回ISO/TC24国内委員会 東京・学士会分館、17名	
9月28日（月）	第2回ISO/TC24/SC1,3&7分科会 東京・学士会分館、15名	
9月29日（火）	第2回広報・技術総覧小委員会 東京・学士会分館、7名	
10月 2日（金） －3日（土）	第2回流動化分科会 大阪・大阪南エースセンター、 堺市クリーンセンター、ホテル南海なんば 32名 内会員14	
10月 6日（火）	第2回混合・攪拌分科会 田原・秩父小野田（株）、30名	
10月 6日（火）	第1回計装測定分科会 田無市・住友重機械工業（株）、42名	
10月 7日（水）	98国際粉体工業展 第4回特別展示委員会 東京・YMCA会議室、9名	
10月 8日（木）	第1回ふるいわけ分科会 静岡県・(株)ジーシー富士小山工場、22名	
10月13日（火）	第181回火曜会 当番会社：アイシン産業 東京・虎ノ門パストラル、84名 講演：辺境で出会った人々 作家 西木正明氏	
10月14日（水）	第7回東京国際粉体工業展委員会 東京・YMCA、15名	
10月14日（水） －15日（木）	第36回粉体に関する討論会 熱田・名古屋市工業研究所	

年月日(曜)	事項	粉体関連事項
1998年 (平成10年)		
10月15日(木)	98国際粉体工業展 第4回運営委員会 千葉・幕張プリンスホテル、22名	
10月16日(金)	粉体工業展・科学機器展合同会議 大阪・科学機器協会、13名	
10月21日(水) -22日(木)	第15回製剤と粒子設計シンポジウム 大津・琵琶湖ホテル	
10月23日(金)	第9回経営講座：ISO 9000sとPL 東京・きゅりあん品川区立総合区民会館 講師4名、参加者63名	
10月27日(火)	第2回規格委員会 東京・学士会分館、8名	
10月27日(火)	第1回乾燥分科会 東京・中央大学駿河台記念館、44名	
10月27日(火)	第2回サブミクロン、クリーン化合同分科会 東京・学士会分館 サブ20名、クリ8名、合計28名	
10月29日(木)	第4回人材育成委員会 東京・学士会分館、8名	
11月 6日(金)	第3回集塵分科会 北九州市・電源開発(株)若松石炭利用技術試験所、46名	
11月12日(木)	第3回クリーン化分科会 郡山・ノボ・ノルデスク・ファーマ(株)、 白川・信越半導体(株)、 30名	
11月12日(木)	第1回大阪粉体工業展委員会 大阪・サンケイ会館、16名	
11月17日(火) -20日(金)	98国際粉体工業展 千葉・幕張メッセ 出展社208社、展示規模873小間、来場者64,404名	
11月17日(火)	第3回PL委員会 千葉・幕張メッセ、14名	
11月18日(水)	第5回人材育成委員会 千葉・幕張メッセ、8名	
11月18日(水) -19日(木)	98国際粉体工業展 技術フォーラム 千葉・幕張メッセ 講演者12名、参加者116名	
11月20日(金)	第2回乾燥分科会 静岡・安倍川製紙(株)、静岡県工業技術センター、15名	
11月26日(木)	第68回コナゴンゴルフ会 京都・城陽カントリークラブ、19名	
11月26日(木)	協会創立者 元会長 井伊谷鋼一先生逝去(81歳)	
11月27日(金)	第4回理事会 京都センチュリーホテル、25名	
11月27日(金)	秋期定例会合 京都センチュリーホテル、45名 特別講演：品質管理とこれからの経営 東京大学名誉教授 久米 均氏	
11月27日(金)	第67回細川杯争奪雀会 京都・旭マージャン店、16名	
12月 2日(水)	第3回バルクハンドリング分科会 東京・NKK会議室、42名	

年月日 (曜)	事 項	粉体関連事項
1998年 (平成10年) 12月 3日 (木)	第126回木曜会 当番会社: ホソカワミクロン(株) 心斎橋・ホテル日航大阪、72名、 忘年会 マジック 柴田進矢氏、bingoゲーム	
12月 4日 (金)	第3回晶析分科会 武豊・日本化学工業(株) 愛知工場、25名	
12月 8日 (火)	第182回火曜会 当番会社: (株)奈良機械製作所 東京・虎ノ門パストラル、111名、忘年会 マジックと落語 日大文化連盟 佐川晋平氏、大口直人氏	
12月 9日 (水)	第3回流動化分科会 海外招聘講師特別セミナー 講師5名 小金井・東京農工大学、45名 内会員19名	
12月 9日 (水)	第3回粉体試料サンプリング方法通則委員会 東京・学士会分館、14名	
12月10日 (木)	第3回ISO/TC24/SC4分科会 東京・ホテル機山館、12名	
12月10日 (木)	第3回粉碎分科会 名古屋・工業技術研究所、25名	
12月10日 (木)	第2回広報委員会 東京・サンシャインプリンストリアノン、10名	
12月11日 (金)	第2回粉塵爆発委員会 東京・学士会分館、9名	
12月11日 (金)	第1回西日本懇話会 福岡・博多都ホテル、26名 講演: 粉体の空気輸送について 九州工大教授 富田侑嗣氏	
12月15日 (火)	第8回東京国際粉体工業展委員会 東京・日比谷松本楼、17名	
1999年 (平成11年)		
1月12日 (火)	第1回タイ小委員会 東京・八重洲俱楽部 4名	
1月18日 (月)	第2回スラリー操作、湿式処理、混練・成形合同分科会 常滑・(株)INAX ス6 湿6 混18 合計30名	
1月19日 (火)	第4回「粉体と工業」誌編集委員会 東京・本郷 楽仙樓、9名	
1月19日 (火)	第183回火曜会 当番会社: 月島機械(株) 東京・虎ノ門パストラル、74名 講演: 晶析のまわり 東京農工大教授 松岡正邦氏	
1月20日 (水)	第3回樹脂製網ふるい協会規格原案作成委員会 東京・学士会分館、14名	
1月21日 (木)	故井伊谷鋼一先生追悼会 五条坂下・京都公益社プライトホール 参列者204名、弔電30通	
1月21日 (木)	第127回木曜会 当番会社: (株)西村機械製作所 心斎橋・ホテル日航大阪、60名 講演: 勝新太郎の歯ぎしりが遠い所から聞こえる 元大映監督 田中徳三氏	

1999

年月日（曜）	事項	粉体関連事項
1999年 (平成11年)		
1月26日（火）	粉体工業展委員会 東京・ホテル機山館、6名	
1月26日（火）	第3回規格委員会 京都・協会本部、7名	
1月28日（木）	第18回粉粒体関連機器のLA/FAに関する製品発表・講演会 東京・虎ノ門パストラル、製品発表12件、参加者44名 講演：粉体計測に関するISO規格の動向 金沢大 金岡教授	
1月28日（木）	分科会運営委員会 ホテルアソシア名古屋ターミナル、8名	
1月29日（金）	分科会連絡会議 ホテルアソシア名古屋ターミナル、71名	
1月30日（土）	委員会・部門連絡会議 ホテルアソシア名古屋ターミナル、31名	
2月 4日（木）	第3回粒子加工技術分科会 小田原・ライオン(株)、 85名 内会員40名	
2月 4日（木） －5日（金）	第4回クリーン化分科会 東京・総評会館、 エアロゾルシンポジウム、(社)日本空気清浄協会と共に 103名 内会員19名	
2月10日（水）	第4回粉碎分科会 岐阜県・エーザイ(株)川島工園、38名	
2月12日（金）	第3回流体分級分科会 東京・学士会分館、22名	
2月12日（金）	第9回東京国際粉体工業展委員会 伊東・青山やまと、17名	
2月12日（金）	第10回東京国際粉体工業展委員会 伊東・青山やまと、7名	
2月17日（水）	第2回ふるいわけ分科会 金谷町・農水省 野菜・茶葉試験場、15名	
2月18日（木）	第2回活性化委員会 東京・学士会分館、6名	
2月18日（木）	第4回粉体試料サンプリング方法通則JIS原案作成委員会 東京・学士会分館、14名	
2月24日（木）	第2回大阪粉体工業展委員会 名古屋・名鉄ニューグランドホテル、15名	
2月24日（水）	第1回水曜会 当番会社：ツカサ工業(株) 名古屋・名鉄ニューグランドホテル、60名 講演：ウツケ者出でよ！今日本の造り替えに望んで (株)プランド 社長 畔上統男氏	
2月25日（木）	第1回焼成・反応分科会 横浜・石川島播磨重工業(株)、23名	
2月25日（木）	第2回標準粉体委員会 京都・協会本部、10名	
2月26日（金）	第2回石炭利用技術分科会 横浜・石川島播磨重工業(株)、24名	
3月 1日（月）	東京事務所移転 新事務所にて執務開始 〒113-0033 文京区本郷二丁目26-11 種苗会館5階	
3月 4日（木）	第3回混練・成形、混合・攪拌合同分科会	

年月日（曜）	事 項	粉体関連事項
1999年 (平成11年)		
3月 4日(木) — 5日(金)	田無市・住友重機械工業(株)、 混練31名、混合18名、合計49名 第2・3回造粒分科会 鹿島ハイツ、住友金属工業(株)、花王(株)、48名	
3月 10日(水)	第4回バルクハンドリング、第3回シミュレーション合同分科会 東京・清水建設(株)、バル47名、シミ21名、合計68名	
3月 11日(木)	第128回木曜会 当番会社：不二パウダル(株) 心斎橋・ホテル日航大阪、49名 講演：芝居気 脚本家 土井陽子氏	
3月 17日(水)	第2回タイ小委員会 湯島・東京ガーデンパレス、12名	
3月 18日(木)	第4回集塵分科会 東京・学士会館、44名	
3月 18日(木)	第5回理事会 湯島・東京ガーデンパレス、27名	
3月 18日(木)	春期定例会合 湯島・東京ガーデンパレス、78名 特別講演：企業経営と安全管理 (財)総合安全工学研究所 専務理事 福山郁生氏	
3月 18日(木)	第68回細川杯争奪雀会 東京・湯島クラブフレンド、20名	
3月 19日(金)	第69回コナゴンゴルフ会 横浜・平塚富士見カントリークラブ、19名	
3月 24日(水)	第6回人材育成委員会 東京・ホテル機山館 7名	
3月 24日(水)	人材育成委員会 中堅社員交流懇親会 東京・ホテル機山館、参加者37名 講師：中小企業診断士 大商指導員 山口智之氏	
4月 6日(火)	第1回広報委員会 東京・協会事務所、7名	
4月 8日(木)	推薦審査委員会 京都・協会本部 4名	
4月 13日(火)	第184回火曜会 当番会社：(株)坂本技研 東京・虎ノ門パストラル、54名 講演：経営ツールとしての天気予報活用術 気象予報士 森 朗氏	
4月 14日(水)	第1回PL委員会 東京・協会事務所、9名	
4月 15日(木)	第1回ISO/TC24国内委員会 東京・協会事務所、17名	
4月 15日(木)	第1回ISO/TC24/SC1,3&7分科会 東京・協会事務所、10名	
4月 15日(木)	第1回ISO/TC24/SC4分科会 東京・協会事務所、16名	
4月 15日(木)	第1回「粉体と工業」誌編集委員会 東京・学士会分館、7名	
4月 16日(金)	第3回大阪粉体工業展委員会 大阪・サンケイ会館、17名	
4月 16日(金)	第1回流動化分科会 東京日産港ビル、92名 内会員48名	
4月 26日(月)	第1回東京国際粉体工業展委員会 東京・協会事務所、10名	

年月日（曜）	事項	粉体関連事項
1999年 (平成11年)		
4月26日（月）	第2回東京国際粉体工業展委員会 東京・ホテル機山館、13名	
4月30日（金）	第1回情報ネットワーク委員会 東京・協会事務所、4名	
5月11日（火） - 13日（木）	99米国粉体工業展 シカゴ・ローズモント 協会ブース出展、調査団派遣18名、 コーディネータ 同志社大 森教授	
5月13日（木）	第1回理事会 心斎橋・ホテル日航大阪、22名	
5月13日（木）	第129回木曜会 当番会社：特殊機化工業(株) 心斎橋・ホテル日航大阪、58名 講演：元気印のマーケティング戦略一変化はチャンス マーケティング・コンサルタント 西川りゅうじん氏	
5月20日（木）	第1回混合・攪拌分科会 大阪科学技術センター、27名	
5月20日（木） - 21日（金）	第1回乾燥分科会 湯河原厚生年金会館、32名	
5月21日（金）	第2回西日本懇話会 当番会社：(株)松島機械研究所 福岡・博多都ホテル、19名 講演：提案型システムハウス (株)オーネスト 社長 大村 博氏	
5月27日（木）	神保元二氏（名古屋大学名誉教授、協会元副会長）逝去、 享年69歳	
5月27日（木）	第18回通常総会 東京・虎ノ門パストラル、 256名 内委任状209名 特別講演：日本における食品工業について 味の素(株) 会長 稲森俊介氏	
5月27日（木）	第69回細川杯争奪雀会 東京・虎ノ門 南海、12名	
6月 1日（火）	第1回バルクハンドリング分科会 東京・日清製粉(株)、76名	
6月 4日（金）	第1回粒子加工技術分科会 富士市・藤沢薬品工業(株)、 103名 内会員44名	
6月 4日（金）	第1回粉碎分科会 大同町・名古屋市大江破碎工場、29名	
6月 8日（火）	第1回輸送分科会 播磨・SPring8 高輝度光科学研究中心、24名	
6月 8日（火）	第185回火曜会 当番会社：大塚鉄工(株) 東京・虎ノ門パストラル、66名 講演：マスク越しに見た高校野球	
	(財)日本高校野球連盟 常任理事 永野元玄氏	
6月22日（火）	第1回活性化委員会 東京・協会事務所、8名	
6月23日（水）	第1回分科会運営委員会 東京・協会事務所、8名	

年月日 (曜)	事 項	粉体関連事項
1999年 (平成11年)		
6月24日 (木)	第2回大阪粉体工業展科学機器展合同会議 大阪・科学機器協会事務所、10名	
6月24日 (木)	第1回流体分級分科会 東京・学士会分館、25名	
6月28日 (月)	第2回ISO/TC24/SC4分科会・第1回ISO対応JIS原案作成委員会 東京・種苗会館会議室、23名	
7月 5日 (月)	第1回シミュレーション分科会 名古屋・中経ビル、22名	
7月 6日 (火)	分科会代表幹事会議(関西) 京都・協会本部、12名	
7月 6日 (火)	第1回サブミクロン、クリーン化合同分科会 埼玉県・エーザイ(株)美里工場、 サブ5名 クリ19名 合計24名	
7月 8日 (木) －9日 (金)	第1・2回造粒分科会 神奈川県・中央大学葉山寮、15名	
7月 9日 (金)	第1回粉塵爆発委員会 東京・協会事務所、7名	
7月 9日 (金)	第1回混練・成形、乾燥、湿式処理合同分科会 小倉・東陶機器(株)、合計23名	
7月13日 (火)	分科会代表幹事会議(関東) 東京・協会事務所、17名	
7月14日 (水)	第4回大阪粉体工業展委員会 大阪・サンケイ会館、17名	
7月15日 (木)	第2回「粉体と工業」誌編集委員会 東京・学士会分館、6名	
7月15日 (木)	第130回木曜会 当番会社:シスメックス(株) 心斎橋・ホテル日航大阪、45名	
	講演:ヒトの体のつぶのつぶやき 大阪市大教授 巽典之氏	
7月16日 (金)	第1回集塵分科会 大阪・チサンホテル新大阪、33名	
7月21日 (水)	第1回晶析分科会 東京・(財)塩事業センター、27名	
7月21日 (水)	第2回水曜会 当番会社:(株)マキノ 名古屋・名鉄ニューグランドホテル、48名	
	講演:メコン流域の地域開発一課題と展望 国連地域開発センター主任研究員 大矢剣治氏	
7月22日 (木)	JIS Z8822改正原案作成委員会 東京・協会事務所、15名	
7月27日 (火)	第1回人材育成委員会 東京・協会事務所、5名	
8月18日 (水)	第3回東京国際粉体工業展委員会 東京・協会事務所、7名	
8月24日 (火)	99粉体工業展・大阪 出展社説明会 大阪・YMCAホール	
8月24日 (火)	第1回石炭利用技術分科会 播磨・SPring8高輝度光科学研究センター、20名	
8月24日 (火)	第186回火曜会 当番会社:フルード工業(株) 東京・虎ノ門パストラル、75名	
	講演:企業・個人に関わる法律事例あれこれ	

年月日（曜）	事項	粉体関連事項
1999年 (平成11年)		
8月26日（木）	弁護士 植松 功氏 第1回電池製造技術分科会 東京・丸の内IHIクラブ、60名	
8月27日（金）	第1回スラリー操作分科会 京都・月桂冠(株)大倉記念館、24名	
9月 9日（木）	第1回規格委員会 東京・協会事務所、7名	
9月 9日（木） －10日（金）	第3・4回造粒分科会 北海道立工業試験場、雪印乳業(株)、 北海道工業技術研究所、(株)奈良機械製作所、21名	
9月10日（金）	第2回バルクハンドリング、輸送合同分科会	
	蒲郡・竹本油脂(株)、バル29名、輸送21名、合計50名	
9月13日（月）	第5回大阪粉体工業展委員会 大阪・サンケイ会館、14名	
9月13日（月）	第3回大阪粉体工業展・科学機器展合同会議	
	インテックス大阪、7名	
9月16日（木）	第2回理事会 心斎橋・ホテル日航大阪、20名	
9月16日（木）	第131回木曜会 当番会社：(株)松井製作所 心斎橋・ホテル日航大阪、55名	
	講演：日本庭園の見方一鑑賞の基礎知識	
	田中電工(株)社長 田中 瞳氏	
9月17日（金）	第2回粒子加工技術分科会 大分県中津・吉富製薬(株)、79名 内会員37名	
9月20日（月）	第4回東京国際粉体工業展委員会 東京・協会事務所、14名	
9月20日（月）	第3回「粉体と工業」誌編集委員会 東京・学士会分館、5名	
9月21日（火）	第1回 APT2000 協力委員会 東京・協会事務所、9名	
9月22日（水）	第1回焼成・反応分科会 横浜・日本ファーネス工業(株)、15名	
9月24日（金）	第1回標準粉体委員会 京都・協会本部、13名	
9月29日（金）	名古屋粉体工業展小委員会 半田市・華眩、6名	
9月30日（木）	第1回タイ小委員会 東京・協会事務所、7名	
9月30日（木）	第2回 APT2000 協力委員会 東京・学士会分館、3名	
9月30日（木）	第2回粉塵爆発委員会 東京・協会事務所、8名	
10月 4日（月）	第3回 ISO/TC24/SC4 分科会・ISO 対応 JIS 原案作成委員会 合同会議 東京・種苗会館会議室、14名	
10月 5日（火） －7日（木）	POWTECH 99 ニュールンベルク・メッセグレンデ 協会ブース出展、岡大 田中教授、小林事務局長代理派遣	
10月 6日（水） －8日（金）	第37回粉体に関する討論会 函館近郊・北海道大沼国際セミナーハウス	
10月12日（火）	第1回計装測定分科会 国分寺・(財)鉄道総合研究所、13名	

年月日 (曜)	事 項	粉体関連事項
1999年 (平成11年)		
10月12日(火)	第187回火曜会 当番会社: 安川商事(株) 東京・虎ノ門パストラル、73名 講演: 現代文明と人類のゆくえ一闇を愛でることを忘れた人々 フォトジャーナリスト 桃井数馬氏	
10月12日(火) - 13日(水)	第2回流動化分科会 岡山県・クラレ(株)玉島工場 岡山市・後楽ホテル、31名	
10月12日(火) - 13日(水)	第6回粉体入門セミナーII 「粉を作り、そして利用するために」 湯島・東京ガーデンパレス、講師6名、参加者43名	
10月14日(木)	第2回混練・成形分科会 泉佐野市・大ト一(株)、14名	
10月15日(金)	第1回ふるい分け・第2回混合・攪拌合同分科会 宮城県・白石興産(株)製麵工場、21名	
10月15日(金)	第2回集塵分科会 名古屋・愛知県中小企業センター、35名	
10月15日(金)	第2回粉碎分科会 栃木県・(株)セイシン企業今市工場、22名	
10月15日(金)	第2回スラリー操作、湿式処理合同分科会 名古屋・東亞合成(株)総合研究所、ス10湿10 合計20名	
10月19日(火)	第2回JIS Z8822改正原案作成委員会 東京・協会事務所、13名	
10月20日(水)	第2回乾燥分科会 館林市・日清製粉(株)、23名	
○10月20日(水)	第2回名古屋粉体工業展小委員会 名古屋・名鉄ニューグランドホテル、11名	
10月20日(水)	第3回水曜会 当番会社: 中央化工機(株) 名古屋・名鉄ニューグランドホテル、54名 講演: 自動車部品業として思うこと 日本特殊陶業(株)取締役 加藤倫明氏	
10月20日(水) - 21日(木)	第16回製剤と粒子設計シンポジウム グランドホテル浜松	
10月29日(金)	第4回「粉体と工業」誌編集委員会 味の素(株)箱根保養所、9名	
10月29日(金)	第3回西日本懇話会 当番会社: (株)松島機械研究所 福岡・博多都ホテル、23名 講演: 粉体プロセスにおけるFA技術の例 赤武エンジニアリング(株)副社長 林 恒美氏	
11月 4日(木)	人材育成委員会 第2回若手営業・管理担当者の集い 東京・ホテル機山館、50名 講演: 三和総合研究所 田中貞雄氏	
11月 4日(木)	第2回流体分級分科会 京都・積水化学工業(株)技術センター、12名	

年月日（曜）	事 項	粉体関連事項
1999年 (平成11年)		
11月 8日（月）	第4回 ISO/TC24/SC4 分科会・ISO 対応 JIS 原案作成委員会 大阪・コスマスクエア国際交流センター、16名	
11月 9日（火） －10日（水）	ISO/TC24/SC4 国際会議 海外16名、国内13名参加 大阪・南港 ワールド・トレード・センター	
11月 9日（火） －12日（金）	99粉体工業展・大阪 南港・インテックス大阪 出展社125社、展示規模481小間、来場者42,353名	
11月10日（水）	人材育成委員会 学生交流会 粉体工業展会場、67名 講演：神戸学院大学 福森義信教授	
11月12日（金）	第2回 PL 委員会 南港・インテックス大阪、9名	
11月17日（水）	第3回粉体アドホックセミナー 湯島・東京ガーデンパレス 「流動層による造粒とコーティング」講師2名、参加者39名	
11月19日（金）	第2回晶析分科会 富山県・日産化学工業(株)、26名	
11月25日（木）	第3回理事会 京都センチュリーホテル、28名	
11月25日（木）	秋期定期会合 京都センチュリーホテル、55名 特別講演：ハンガリーに2年間滞在して (財)日本品質保証機構 特別顧問 田森行男氏	
11月25日（木）	第70回細川杯争奪雀会 京都・旭マージャン店、16名	
11月26日（金）	第70回コナゴンゴルフ会 大津・瀬田ゴルフコース、15名	
11月30日（火）	第2回規格委員会 東京・協会事務所、7名	
11月30日（火）	国際粉体工業展2000企画説明会と特別講演：櫻井よしこ 東京・浜松町世界貿易センタービル、95社、150名参加	
12月 1日（水）	第2回シミュレーション分科会 大阪・千里ライフサイエンスセンタービル、21名	
12月 1日（水）	第2回広報委員会 東京・日清エンジニアリング(株)、11名	
12月 2日（木）	第2回サブミクロン分科会 池袋・かんぽヘルスプラザ東京、29名	
12月 2日（木）	第132回木曜会 当番会社：真鍋工業(株) 心斎橋・ホテル日航大阪、74名	
12月 3日（金）	忘年会 こままわし・池田たかし氏、ビンゴゲーム	
12月 3日（金）	第3回バルクハンドリング分科会 東京・清水建設(株)シーバンスS館、50名	
12月 7日（火）	第188回火曜会 当番会社：味の素(株) 東京・虎ノ門パストラル、103名	
12月 9日（木）	忘年会 ワインと食のクイズ メルシャン(株)広報室のゲスト 第2回電池製造技術分科会 大阪・ホソカワミクロン(株)本社、80名	

年月日 (曜)	事 項	粉体関連事項
1999年 (平成11年) 12月10日 (金)	第3回湿式処理分科会 東京・大日本インキ化学工業(株)、30名	
12月10日 (金) 12月15日 (水)	第1回教育部門会議 京都・協会本部、8名 第1回環境保全纖維フィルターの性能評価方法の標準化委員会 (以後フィルター評価委員会) 東京・全国都市清掃会館、23名	
12月17日 (金) 12月21日 (火)	第3回粉碎分科会 名古屋工業技術研究所、21名 第2回情報ネットワーク委員会 e-mail会議 1月11日まで7名	
2000年 (平成12年) 1月 8日 (土) 1月13日 (木) 1月18日 (火)	第5回「粉体と工業」誌編集委員会 東京・学士会分館、15名 第2回タイ小委員会 東京・協会事務所、4名 第189回火曜会 当番会社: 日曹エンジニアリング(株) 東京・虎ノ門パストラル、71名 講演: 21世紀人類繁栄のためのIC学 三菱商事(株) 参事 原田宙幸氏	
1月19日 (水)	第4回大阪粉体工業展 大阪科学機器協会合同会議 大阪・サンケイ会館、9名	2000
1月20日 (木) 1月20日 (木)	第2回活性化委員会 心斎橋・ホテル日航大阪、7名 第133回木曜会 当番会社: (株)大川原製作所 心斎橋・ホテル日航大阪、59名 講演: 地球環境と私たち	
1月26日 (水)	静岡県コンベンションセンター グランシップ館長 山本肇氏 第3回JIS Z8822改正原案作成委員会 東京・協会事務所、14名	
1月26日 (水)	第2回クリーン化分科会 東京・機械振興会館 産機工と共に セミナー 高性能クリーンルームの管理と分子汚染について 参加者90名 内会員12名	
1月26日 (水) 1月27日 (木)	第1回海外交流委員会 心斎橋・ホテル日航大阪、8名 第19回最近の粒度測定に関する製品発表・講演会 東京・虎ノ門パストラル、54名、製品発表10件 講演: 粒度測定のための試料調整法と新しい粒度測定法 同志社大 森 康維氏	
1月28日 (金) 1月28日 (金) 1月29日 (土) 2月 1日 (火)	第2回分科会運営委員会 掛川グランドホテル、6名 分科会連絡会議 掛川グランドホテル、52名 委員会・部門連絡会議 掛川グランドホテル、31名 第3回名古屋粉体工業展小委員会 半田・ツカサ工業(株)、5名	

年月日(曜)	事項	粉体関連事項
2000年 (平成12年)		
○ 2月 9日(水)	第4回名古屋粉体工業展小委員会 名古屋・名鉄ニューグランドホテル、13名	
2月 9日(水)	第4回水曜会 当番会社:(株)尾上機械 名古屋・名鉄ニューグランドホテル、63名 講演:ヒマラヤ登山の楽しさときびしさ (株)尾上機械 代表取締役 尾上昇氏	
2月10日(木)	第3回流動化分科会 東京・全国家電会館、78名内会員50名	
2月10日(木)	第3回粒子加工技術分科会 長久手・豊田中央研究所、59名内会員43名	
2月10日(木)	第3回晶析分科会 川崎・味の素(株)発酵研究所、36名	
2月16日(水)	第2回ふるい分け分科会 東京・中央大学駿河台記念館、24名	
2月17日(木)	第2回石炭利用技術分科会 東京・清水建設(株)技術研究所、15名	
2月18日(金)	粉碎、流体分級、混合・攪拌、計装測定、混練・成形、 サブミクロン、広域合同分科会 大阪府立大学学術交流会館 粉碎18、分級5、混合8、計装6、混練7、サブ5、 合計49名	
2月18日(金)	第6回大阪粉体工業展委員会 有馬グランドホテル、38名	
2月29日(火)	第4回バルクハンドリング分科会 東京・新八重洲ホール、71名	
2月29日(火)	第2回標準粉体委員会 京都・協会本部、12名	
3月 1日(水)	第2回フィルター評価委員会 東京・全国都市清掃会館、14名	
3月 2日(木)	第3回PL委員会 東京・協会事務所、9名	
3月 3日(金)	第7回大阪粉体工業展委員会 京都・協会本部、7名	
3月 7日(火)	第5回東京国際粉体工業展委員会 東京・協会事務所、14名	
3月 9日(木)	第134回木曜会 当番会社:関西金網(株) 心斎橋・ホテル日航大阪、58名	
	日本の歌 ソプラノ歌手 川合三紗子氏	
3月10日(金)	第3回シミュレーション分科会 三菱化学(株)横浜総合研究所、21名	
3月10日(金)	第3回スラリー操作、第4回湿式処理合同分科会 掛川市・ダイスター・ジャパン(株)、合計17名	
3月14日(火)	第3回ISO対応JIS原案作成委員会 東京・協会事務所、12名	
○ 3月14日(火)	名古屋粉体工業展実行委員会(粉体、科機、計量)3名	
3月17日(金)	第2回人材育成委員会 東京・協会事務所、7名	
3月17日(金)	第3回若手営業・管理担当者の集い	

年月日（曜）	事 項	粉体関連事項
2000年 (平成12年)	東京・ホテル機山館、37名 講演：特許を知ろう、生かそう 国際特許事務所 渡辺一平氏 第4回理事会 湯島・東京ガーデンパレス、26名 春期定例会合 湯島・東京ガーデンパレス、54名 特別講演：過去/将来並びに世界/日本の経営環境の構造変化について (財)海事産業研究所 上席研究員 長塚誠治氏 第71回細川杯争奪麻雀会 東京・湯島クラブフレンド、12名 第71回コナゴンゴルフ会 横浜カントリークラブ、14名 第3回集塵用濾布性能試験法小委員会 名古屋・モンブランホテル、30名 第2回焼成・反応分科会 船橋市南部清掃工場、27名 推薦審査委員会 京都・協会本部、4名 第1回クリーン化分科会 滋賀県・(株)ダイフク、13名 第1回流動化分科会 東京・日産港ビル、24名 第1回「粉体と工業」誌編集委員会 東京・学士会分館、12名 第190回火曜会 当番会社：エステック(株) 東京・虎ノ門パストラル、74名 講演：宇宙流 囲碁観 人生観 武宮正樹九段 第1回名古屋粉体工業展 2000 名古屋・吹上ホール 第18回最新科学機器展、第6回計量計測総合展と同時開催 出展21社、53小間、登録者2,944名 (総展示168社、313小間、27,280名) 第1回タイ小委員会 名古屋・浩養園、12名 第1回ISO/TC24/SC4分科会 東京・種苗会館、16名 第4回金曜会(西日本懇話会改め)当番会社：(株)松島機械研究所 福岡・ホテルセントラーザ博多、25名 講演：粉が拓くEV用ニッケル水素電池最新情報 石川島播磨重工業(株)新事業開発企画部長 仲田真三氏 細川明彦氏(ホソカワミクロロン(株)元副社長、協会元副会長) 逝去、享年73歳	
3月23日（木）		
3月24日（金）		
3月23日（木）		
3月23日（木）		
4月 5日（水）		
4月 6日（木）		
4月 7日（木）		
4月 7日（木）		
4月11日（火）		
4月12日（水） －14日（金）	第1回名古屋粉体工業展 2000 名古屋・吹上ホール 第18回最新科学機器展、第6回計量計測総合展と同時開催 出展21社、53小間、登録者2,944名 (総展示168社、313小間、27,280名)	
4月14日（金）		
4月17日（月）		
4月21日（金）		
4月30日（日）	第1回タイ小委員会 名古屋・浩養園、12名 第1回ISO/TC24/SC4分科会 東京・種苗会館、16名 第4回金曜会(西日本懇話会改め)当番会社：(株)松島機械研究所 福岡・ホテルセントラーザ博多、25名 講演：粉が拓くEV用ニッケル水素電池最新情報 石川島播磨重工業(株)新事業開発企画部長 仲田真三氏 細川明彦氏(ホソカワミクロロン(株)元副社長、協会元副会長) 逝去、享年73歳	
5月 9日（火） －11日（木）	2000年米国粉体工業展 シカゴ・ローズモント 協会ブース出展、調査団派遣 13名 コーディネータ 同志社大 森教授	
5月10日（水）	第1回ISO/TC24/SC1,3&7分科会 名古屋・愛知県中小企業センター、6名	

年月日（曜）	事項	粉体関連事項
2000年 (平成12年)		
5月11日（木）	第1回理事会 心斎橋・ホテル日航大阪、22名	
5月11日（木）	第135回木曜会 当番会社：新東工業(株) 心斎橋・ホテル日航大阪、64名 講演：奈良大仏の鋳造技術と二、三の啓示 近畿大学名誉教授 石野 亨氏	
5月18日（木）	第1回電池製造技術分科会 東京・日清製粉(株)、98名	
5月18日（木）	第1回平成12年度粉塵爆発関連JIS原案作成委員会 東京・協会事務所、14名	
5月18日（木） －19日（金）	第1・2回造粒分科会 東京・中央大学駿河台記念館、45名	
5月23日（火）	第1回活性化委員会 東京・虎ノ門パストラル、5名	
5月23日（火）	第19回通常総会 東京・虎ノ門パストラル、 291名(本人出席36名、委任状255名) 特別講演：日本の化学産業のこれから 鐘淵化学工業(株) 相談役 館 純氏	
5月23日（火）	第2回理事会 東京・虎ノ門パストラル、21名	
5月23日（火）	第72回細川杯争奪雀会 東京・虎ノ門 南海、8名	
5月29日（月） －30日（火）	ISO/TC24/SC4国際会議 ベルリン	
6月 1日（木）	第1回東京国際粉体工業展委員会 東京・協会事務所、11名	
6月 2日（金）	第1回粒子加工技術分科会 川越市・武州製薬(株)、89名内 会員48名	
6月 7日（水）	第5回水曜会 当番会社：晃栄産業(株) 名古屋・名鉄ニューグランドホテル、52名 講演：うなぎの文化史と養殖の歴史 三和建設工業(株)顧問 高山幸英氏	
6月 8日（木）	第1回輸送分科会 碧南市・伊藤忠製糖(株)、31名	
6月 8日（木）	第1回分級ふるい分け分科会 熊谷市・太平洋セメント(株)、28名	
6月13日（火）	第1回バルクハンドリング分科会 東埼玉資源環境組合、越谷市再資源化センター、29名	
6月13日（火）	第191回火曜会 当番会社：(株)大川原製作所 東京・虎ノ門パストラル、66名 講演：変革期の経営環境と経営に携わる者の心得 富士投信投資顧問(株) 取締役会長 野村邦武氏	
6月16日（金）	第1回粉碎分科会 守山・アサヒビール(株)名古屋工場、28名	

年月日(曜)	事項	粉体関連事項
2000年 (平成12年)		
6月21日(水) —22日(木)	第35回技術討論会および製品紹介展示 ダイオキシン対策の粉体技術 東京・アルカディア市谷	
6月22日(木)	第1回混合・成形分科会 藤枝・(株)ツムラ静岡工場、31名	
6月30日(金)	第1回集塵分科会 北海道電力(株)苫東厚真火力発電所、17名	
7月1日(土)	第2回「粉体と工業」誌編集委員会 東京・学士会分館、10名	
7月4日(火)	分科会代表幹事会議(関西) 京都・協会本部、12名	
7月5日(水) —6日(木)	2000粉体入門セミナーⅢ 粉をあやつる 湯島・東京ガーデンパレス、講師6名、参加者40名	
7月7日(金)	第1回晶析分科会	
7月11日(火)	佐倉・大日本インキ化学工業(株)総合研究所、34名	
7月11日(火)	分科会代表幹事会議(関東) 東京・協会事務所、15名	
7月12日(水)	第1回PL委員会 東京・(株)奈良機械製作所、9名	
7月12日(水)	第1回規格委員会 東京・種苗会館、6名	
7月12日(水)	第1回ISO/TC24国内委員会 東京・種苗会館、17名	
7月12日(水)	第2回東京国際粉体工業展委員会 東京・協会事務所、14名	
7月13日(木)	第1回大阪粉体工業展委員会 大阪・サンケイ会館、19名	
7月13日(木)	第136回木曜会 当番会社:東洋ハイテック(株) 心斎橋・ホテル日航大阪、74名	
	講演: 営業が会社を決める! (株)日本エフ・シー・コム社長 森口 茂氏	
7月14日(金)	第1回フィルター評価委員会 東京・全国都市清掃会議、15名	
7月18日(火)	第1回焼成・反応分科会 半田市・豊田メタル(株)、23名	
7月25日(火)	APT2000協力委員会 東京・協会事務所、9名	
8月7日(月)	第1回分科会運営委員会 東京・協会事務所、6名	
8月10日(木)	第1回人材育成委員会 東京・協会事務所、12名	
8月10日(木)	第4回若手営業・管理者のつどい 東京・ホテル機山館、57名	
	講演: 石川島播磨重工業(株) 仲田真三氏	
8月22日(火)	第1回石炭利用技術分科会	
8月22日(火)	広島県・中国電力(株)大崎発電所、23名	
8月31日(木)	第192回火曜会 当番会社:(株)松下産業 東京・虎ノ門パストラル、74名	
9月1日(金)	講演: 歴代五人の監督像 元巨人軍 国松 彰氏 第2回電池製造技術分科会 守口・松下電池工業(株)、112名 国際粉体工業展2000出展社説明会(東京) 東京・スクワール麹町	

年月日（曜）	事項	粉体関連事項
2000年 (平成12年)		
9月 7日（金）	第2回粉塵爆発関連JIS原案作成委員会 東京・協会事務所、12名	
9月 8日（金）	第2回バルクハンドリング、輸送合同分科会 京都・(株)松栄堂、バルク20名、輸送19名、合計39名	
9月14日（木）	第2回粒子加工技術分科会 富山市・富山化学工業(株)、96名 内会員47名	
9月19日（火）	第3回造粒分科会 浜松・フロイント産業(株)技術開発研究所、57名	
9月20日（水）	第3回東京国際粉体工業展委員会 東京・協会事務所、11名	
9月21日（木）	第3回理事会 心斎橋・ホテル日航大阪、20名	
9月21日（木）	第137回木曜会 当番会社：(株)セイシン企業 心斎橋・ホテル日航大阪、47名 講演：一病息災 ガンとの共存を求めて (株)はつらつ代表取締役社長 武田秀雄氏	
9月22日（金）	第1回乾燥分科会 東大阪市・松尾捺染(株)、(株)竹中製作所、12名	
9月27日（水）	第2回集塵分科会 大阪・中央電気クラブ、40名	
9月28日（木）	第10回経営講座：粉体技術の標準化とリスクマネジメント 湯島・東京ガーデンパレス、講師5名、参加者36名	
9月28日（木）	第2回クリーン化分科会 函館・日立北海セミコンダクター(株)、11名	
9月29日（金）	第1回標準粉体委員会 京都・協会本部、12名	
10月 2日（月）	第1回シミュレーション分科会 東京・清水建設(株)、22名	
10月 2日（月）	第2回規格委員会 東京・協会事務所、4名	
10月 4日（水）	第1回湿式プロセス分科会 岡山・(株)林原、19名	
10月 5日（木）	第2回タイ小委員会 東京・協会事務所、11名	
10月10日（火）	第193回火曜会 当番会社：日本化学工業(株) 東京・虎ノ門パストラル、78名 講演：宇宙船地球号の未来—温暖化と私達の暮らし 白鷗大学教授 山本コウタロー氏	
10月12日（木）	大阪粉体工業展委員会・科学機器協会合同会議 大阪・科学機器協会、11名内会員4名	
10月13日（金）	第2回分級ふるい分け分科会 名古屋・愛知県中小企業センター、34名	
10月17日（火）	第2回フィルター評価委員会 東京・全国都市清掃会議、15名	
10月18日（水）	第4回東京国際粉体工業展委員会 東京・協会事務所、11名	

年月日(曜)	事 項	粉体関連事項
2000年 (平成12年)		
10月18日(水)	第6回水曜会 当番会社: 杉山重工(株) 名古屋・名鉄ニューグランドホテル、49名 講演: 21世紀の課題ー地球環境を考える 地球環境問題研究所 所長 堤 正克氏	
10月20日(金)	第2回人材育成委員会 東京・協会事務所、6名	
10月20日(金)	第5回若手営業・管理者の集い 東京・学士会分館、36名 講演: 技術士 坂下 攝氏	
10月20日(金)	第3回「粉体と工業」誌編集委員会 IHI健保組合 伊豆京原荘、12名	
10月23日(月) —27日(金)	The 3rd Int'l Symposium on Hazards, Prevention and Mitigation of Industrial Explosion つくば・工業技術院講堂 8団体共催	
10月24日(火)	第2回大阪粉体工業展委員会 大阪・サンケイ会館、14名	
10月25日(水)	第17回製剤と粒子設計シンポジウム 大津・琵琶湖ホテル	
10月26日(木)	第31回粉体技術専門講座 晶析工学と粉体技術の融合ー新しい機能を創造する粒子製造技術 湯島・東京ガーデンパレス、講師8名、参加者65名	
10月26日(木)	第2回焼成・反応分科会 千葉市・川崎製鉄(株) (中止)	
10月27日(金)	第2回晶析分科会 東京・日本化学工業(株)、34名	
10月27日(金)	第1回計装測定分科会 19名 北九州市・東陶機器(株)、(株)日立製作所響灘実証プラント	
10月27日(金)	第5回金曜会 当番会社: (株)松島機械研究所 福岡・博多都ホテル、18名 講演: 実践的”ツキ”の管理 (株)石村萬盛堂 社長 石村善悟氏	
10月31日(火) —2日(木)	第38回粉体に関する討論会 富山・呉羽ハイツ 20学協会共催	
11月 7日(火)	第3回粉塵爆発関連JIS原案作成委員会 東京・協会事務所、12名	
11月10日(金) —11日(土)	第1回流動化分科会 中国電力(株)大崎発電所、ホテルサンルート広島、25名	
11月13日(月)	第1回情報ネットワーク委員会 東京・協会事務所、6名	
11月13日(月)	第2回粉砕分科会 茨城県・硝和ガラス(株)、クリスタルクレイ(株)、25名	11月15日(水)
11月14日(火) —17日(金)	国際粉体工業展2000 千葉・幕張メッセ 展示規模196社、870小間、来場者60,343名	—16日(木)
11月15日(水)	第2回活性化委員会 幕張メッセ、7名	粉体工学会 秋期研究発表会 幕張プリンスホール

年月日(曜)	事項	粉体関連事項
2000年 (平成12年) 11月16日(木)	人材育成委員会 粉体工業展学生見学ツアーおよび交流会、55名	
11月21日(火) 11月21日(火)	第4回理事会 京都センチュリーホテル、29名 秋期定例会合 京都センチュリーホテル、45名 特別講演：オートメーションITの動向一失われた10年は ITで取り戻せるか 協会会友 塚田義男氏	
11月21日(火) 11月22日(水)	第73回細川杯争奪雀会 京都・旭マージャン店、16名 第72回コナゴンゴルフ会 京都・城陽カントリー倶楽部、15名	
11月24日(金) 11月30日(木)	第1回広報委員会 東京・協会事務所、7名 第2回混合・成形、湿式プロセス合同分科会 ライオン(株)千葉工場、混合37名、湿式16名、合計53名	
12月 1日(金) 12月 5日(火)	第3回バルクハンドリング分科会 東京・NKK本社、40名 第194回火曜会 当番会社：日清製粉(株) 東京・虎ノ門パストラル、101名 忘年会 四字熟語ゲーム ビンゴゲーム	
12月 6日(水) 12月 6日(水) 12月 7日(木)	第2回乾燥分科会 東京・中央大学駿河台記念館、35名 第1回電子写真技術分科会 東京・ホテル機山館、40名 第1回リサイクル技術分科会 大阪・(株)栗本鐵工所本社、44名	
12月 7日(木) 12月 7日(木)	第3回電池製造技術分科会 東京・笹川記念館、107名 第138回木曜会 当番会社：(株)栗本鐵工所 心斎橋・ホテル日航大阪、73名 忘年会 パターゲーム ビンゴゲーム	
12月 8日(金)	第4回粉体アドホックセミナー 分子・粒子の組織化とその形質制御による構造体創製技術 湯島・東京ガーデンパレス、講師5名、参加者20名	
12月 8日(金) 12月13日(水) -15日(金)	第5回東京国際粉体工業展委員会 東京・YMCA、19名 APT2000 第1回アジア粉体工学シンポジウム バンコク・マンダリンホテル	
2001年 (平成13年) 1月13日(土)	第4回「粉体と工業」誌編集委員会 東京・ホテル機山館、14名	
1月16日(火)	第195回火曜会 当番会社：石川島播磨重工業(株) 東京・虎ノ門パストラル、84名	

年月日（曜）	事 項	粉体関連事項
2001年 (平成13年)		
1月17日（水）	講演：タイタニック号海難の裏話 (財)海事産業研究所 上席研究員 長塚誠治氏	
1月17日（水）	第3回フィルター評価委員会 東京・全国都市清掃会議、14名	
1月18日（木）	第2回 ISO/TC24/SC4 分科会 東京・種苗会館、17名	
1月18日（木）	第3回大阪粉体工業展委員会 心斎橋・ホテル日航大阪、11名	
	第139回木曜会 当番会社：日刊工業新聞社	
	心斎橋・ホテル日航大阪、52名	
	講演：医学の発明とその周辺事情 岸上獣医科病院 院長 岸上義弘氏	
1月25日（木）	第3回クリーン化分科会 東京・学士会館、 セミナー・クリーンルームに関する国際規格と今後の動向 (社)日本空気清浄協会と共に、108名内 会員15名	
1月25日（木）	第20回最近の粉粒体物性測定に関する製品発表・講演会 東京・虎ノ門パストラル 製品発表11件、参加者67名	
	講演：廃棄物処理、リサイクル技術からみた粉体工学 早稲田大学 大和田秀二氏	
1月26日（金）	分科会連絡会議 浜松名鉄ホテル、61名	
1月27日（土）	委員会・部門連絡会議 浜松名鉄ホテル、32名	
2月 8日（木）	第3回粉碎、混合・成形合同分科会 敦賀市・永大産業(株)、粉碎22名、混合14名、合計36名	
2月 9日（金）	第3回粒子加工技術、第2回シミュレーション合同分科会 徳島・大鵬薬品工業(株)、 109名内 会員合計60名、粒子47名、シミュ13名	
2月 9日（金）	第3回焼成・反応分科会 つくば・物質工学工業技術研究所、10名	
2月16日（金）	第6回東京国際粉体工業展委員会 熱海・金城館、17名	
2月16日（金）	第7回東京国際粉体工業展委員会 熱海・金城館、9名	
2月21日（水）	第7回水曜会 当番会社：新東工業(株) 名古屋・名鉄ニューグランドホテル、42名	
	講演：キャリア・デザインで夢づくり、人づくり (有)アリーナ・アドヴァンス 代表取締役 犬塚尚美氏	
2月22日（木）	第3回晶析分科会 芦屋市・鐘淵化学工業(株)芦屋荘、31名	
2月23日（金）	第3回分級ふるい分け分科会 栃木県・(株)セイシン企業 今市工場、27名	
2月23日（金）	第2回石炭利用技術分科会 袖ヶ浦・出光興産(株)石炭研究所、11名	

2001

年月日（曜）	事項	粉体関連事項
2001年 (平成13年)		
2月23日（金）	第2回PL委員会 東京・大森ベルポートB館、8名	
2月23日（金）	第6回金曜会 当番会社：(株)松島機械研究所 福岡：博多都ホテル、25名 講演：環境産業の将来性 福岡大学工学部 資源循環・環境制御システム研究所 長田純夫教授	
2月28日（水）	第2回標準粉体委員会 京都・協会本部、10名	
3月2日（金）	第3回活性化委員会 東京・協会事務所、6名	
3月2日（金）	第3回集塵分科会 東京・サンシャイン文化会館、27名	
3月2日（金）	第3回人材育成委員会 東京・協会事務所 11名	
3月2日（金）	人材育成委員会 若手営業・管理者の集い 東京・ホテル機山館、42名 講演：三菱電線工業(株) 速水弘之氏	
3月7日（水）	第3回規格委員会 東京・協会事務所、5名	
3月7日（水）	第3回ISO/TC24/SC4分科会 東京・種苗会館、14名	
3月8日（木）	第140回木曜会 当番会社：ホソカワミクロン(株) 心斎橋・ホテル日航大阪、50名 講演：チベット密教の世界一人は何処からきて、何処にいくのか (学)清風学園 副校長 平岡宏一氏	
3月9日（金）	第4回バルクハンドリング分科会 東京・学士会館、37名	
3月9日（金）	第1回海外交流委員会 京都・協会本部、5名	
3月16日（金）	第1回食品粉体技術分科会 川崎市・味の素(株)川崎工場、80名内 会員35名	
3月19日（月）	協会本部移転 新事務所にて執務開始、 以後京都事務所(本部)と呼称、TEL&FAX番号も変わる 〒600-8176 京都市下京区烏丸通六条上ル北町181 第5キヨートビル7階	
3月21日（水）	第4回粉塵爆発関連JIS原案作成委員会 東京・協会事務所、9名	
3月22日（木）	第5回理事会 湯島・東京ガーデンパレス、25名	
3月22日（木）	春期定例会合 湯島・東京ガーデンパレス、49名 講演：エネルギーにまつわる諸問題 (財)原子力発電技術機構 特別顧問 石川迪夫氏	
3月22日（木）	第74回細川杯争奪雀会 東京・湯島クラブフレンド。12名	
3月23日（金）	第73回コナゴンゴルフ会 横浜カントリークラブ、17名	
3月27日（火） ～29日（木）	POWTECH2001 ドイツ・ニュールンベルク 協会ブース出展 森 同志社大教授 および 小川東京事務所長 派遣	

年月日（曜）	事項	粉体関連事項
2001年 (平成13年) 3月30日（金） - 31日（土）	第20回 ISO/TC24/SC4 国際会議 ドイツ・ニュールンベルク	

分科会活動

バルクハンドリング分科会

1996年度 会員数 140

第1回 6月13日(木) 東京・大成建設㈱ 新宿センタービル 42名

次第：1. 講演「都市ごみ焼却処理センターにおける飛灰の高濃度低速空気輸送システムの安定化」
「粉体の表面改質および混合の改良」

日本スピンドル製造㈱ 研究開発室 谷口 貞司氏

2. ビデオ映写「富士山を測る」

3. 製品紹介 NBS (特殊布製サイロシステム) (株)ネオテック 田中 弘美氏

4. 懇親会

第2回 9月20日(金) 名古屋市・鳴海製陶㈱ 34名

(輸送分科会と合同、合計46名)

次第：1. ビデオ映写「ボーンチャイナの生産プロセス」

2. 工場見学

3. 講演「気相中の粒子の性質」 京都大学 工学部・化学工学科 教授 増田 弘昭氏

4. 懇親会

第3回 12月4日(水) 東京・日本鋼管㈱ 本社会議室 52名

次第：1. 講演「容器構造設計指針(96.10改訂)に基づく鋼板製サイロの設計」

日本鋼管㈱ 鋼構造・機械システム本部 鋼構造営業部長 木内 貞毅氏

2. ビデオ映写「川崎港コンテナターミナルの概要」

「愛知県豊明花き地方卸売市場物流システム」

3. 製品紹介 「超音波センサー(ハンディタイプ)」

明治機械㈱ 企画室部長 富士川裕義氏

「メタルタッチボールバルブ」

日本ボールバルブ㈱ 生産部次長 石上 伸夫氏

4. 懇親会

第4回 3月11日(水) 東京・学士会館(本館) 54名

次第：1. 講演「事業用石炭火力発電所向け灰処理装置について」

川崎重工業㈱ ポイラ事業部 灰処理プラント部 技術担当部長 高橋 泰氏

2. ビデオ映写「広がる加速器の利用」

3. 製品紹介 「プリーツバグ」 (株)アロー グループリーダー 原田 泰幸氏

「マルチユーラスバイブレータ」(株)村上精機工作所 取締役 溝尻 勝親氏

「インライン・リアルタイム粒度分布測定器」

(株)アイ・ティー・シー 部長 大森 茂史氏

4. 懇親会

1997年度 会員数 139

第1回 5月20日(火) 東京・日清製粉(株) 本社会議室 64名

次第：1. 講演「粉体のための7つのセンサ」

東京大学大学院 工学系研究科 機械工学専攻 助手 竹内 孝次氏

2. ビデオ映写「海へ！新しい国土を築く～メガフロート」

3. 製品紹介 「ポータブルニューマチックアンローダ」

兼松産業機械(株) 営業第二部 F.B. 部長 三谷 章開氏

「全自動フレコンバック充填システム」

椿本興業(株) 東京産業機械事業部 搬送機営業部長 松田 瞳夫氏

4. 懇親会

第2回 9月19日(金) 大阪府・サントリー(株) 山崎蒸留所 39名

(輸送分科会と合同、合計56名)

次第：1. ビデオ「命の水の物語（ウイスキーの製造工程）」

2. 工場見学

3. 講演「気流搬送技術」 ニッタ(株) 伝動搬送システム事業部

営業部 大阪営業課長代理 高橋 成治氏

営業部 開発営業担当 金沢 弘典氏

4. 製品紹介 「マイクロウェーブ式レベルスイッチ」

(株)ワイヤーデバイス 代表取締役社長 蒼野 早衛氏

開発課長 小山 智氏

5. 懇親会

第3回 12月2日(火) 東京・清水建設(株)1階 シミズホール 44名

次第：1. 講演「フレキシブルコンテナによるバルクハンドリングとそのメンテナンス」

(社)日本粉体工業技術協会 会友（元当分科会代表幹事） 安口 正之氏

「個別要素法による容器内粉粒体の力学的挙動に関する研究」

清水建設(株) 技術研究所 基礎研究室主任研究員 吉田 順氏

2. ビデオ映写「オスマンサンコンがみた日本の建設業」

3. 懇親会

第4回 3月4日(水) 東京・第一信金ホール 71名

次第：1. 講演「超高濃度・高圧・粉粒体空気輸送装置スパイラルフローコンベヤ」

日曹エンジニアリング(株) 技術本部技術研究所 所長 武谷 孝生氏

2. ビデオ映写「ラーメンから夕焼けまで！粉の正体」

3. 製品紹介 「RDF搬送コンベヤ」

エステック(株) 営業本部設計部 営業設計課長 宮本 智三氏

「U-コンテナシステム」

赤武エンジニアリング(株) 東京営業所 課長代理 戎亥 弘明氏

4. 懇親会

1998年度 会員数 139

第1回 6月11日(木) 東京・大成建設(株) 新宿センタービル 86名

次第：1. 講演「食品製造プロセスにおけるバルクハンドリング」

味の素(株) 食品総合研究所 主事 吉田 照男氏

「植物油製造プロセスにおける異物混入対策」

東洋製油(株) 工務部長 宮川 修氏

2. ビデオ映写「事例で分かるGMP製造環境の整備」

3. 製品紹介 「サニーメイトシリーズのロータリバルブ」

(株)コスマテック 営業技術 岩崎 実氏

「トヨーファイン／ニューマチック・フレキシブルコンテナ・ディスチャーチャー(PFD)」 東洋ハイテック(株) 技術部 主査 金田 順弘氏

4. 懇親会

第2回 9月24日(金) 兵庫県・西宮市民会館4F 中会議室 39名

(輸送分科会と合同、合計52名)

次第：1. 工場見学 「(株)神明の西宮浜玄米サイロ設備」

2. ビデオ映写「(株)神明の設備説明」

3. 製品紹介 「つばきラバースターコンベヤ」 (株)椿本バルクシステム

4. 懇親会

第3回 12月2日(火) 東京・日本鋼管(株) 本社 会議室 47名

次第：1. 講演「モンゴル国穀物貯蔵施設の建設」(社)日本粉体工業技術協会 会友 小原 俊一氏

2. 技術紹介 「ごみ空気輸送システム」 日本鋼管(株) 環境第三営業部 野北 英次氏

3. 製品紹介 「デンストック」及び「ストット充填・計量装置」

ホソカワミクロン(株) 技術本部 秋山清三郎氏

4. 懇親会

第4回 3月10日(水) 東京・清水建設(株) シミズホール 47名

(シミュレーション分科会と合同、合計68名)

次第：1. 講演「低濃度・高濃度固気混相流及び粒子流れの数値シミュレーション」

九州工業大学 教授 湯 晋一氏

2. 製品紹介 「粉体シミュレーションの汎用ソフトウェア粉粒体挙動解析コード‘P-TAK’」

(株)アイ・イー・エー・ジャパン 横口 俊章氏

「粉体シミュレーションの汎用ソフトウェア個別要素法解析コード‘PFC-2D, 3D’」

(株)C R C 総合研究所 榊原 辰雄氏

「粉体シミュレーションの汎用ソフトウェア流れ解析ソフト‘RFLOW’」

(株)アル・フロー 竹内 宏氏

3. 懇親会

1999年度 会員数 128

第1回 6月1日(火) 東京・日清製粉(株) 本社 会議室 76名

次第：1. 講演「会社の盛衰は設計で決まる」 東京大学 教授 畑村洋太郎氏

「時代を切り開くニューパラダイム —— 事態から学ぶ ——」

久水事務所 久水 宏之氏

2. 懇親会

第2回 9月10日(金) 愛知県蒲郡市・竹本油脂(株) 本社／亀岩工場 29名

(輸送分科会と合同、合計50名)

- 次第：1. 会社案内 竹本油脂(株) 情報調査室長 小島 伸之氏
2. ゴマ油について 竹本油脂(株) 販売促進担当 主任部員 村上 一之氏
3. 研究棟見学
4. 工場見学 「胡麻油製造工程」
5. 懇親会

第3回 12月3日(金) 東京・清水建設(株) シミズホール 50名

- 次第：1. 講演「クローバー形石炭サイロの設計・施工」
電源開発(株) 新磯子火力建設所・磯子火力発電所 所長代理 三浦 俊悦氏
2. ビデオ映写「東京湾横断道路 —— シールド工法 ——」
3. 製品紹介 「新型マルチフォースセンサ」(SUS製ロードセル)
(株)ブリヂストン IPT 工業資材三部 営業次長 斎藤 憲二氏
「位相検出方式静電容量式レベルセンサー CG型」
(株)ノーケン 技術生産本部 開発課主任研究員 若林 和博氏

4. 懇親会

第4回 2月29日(火) 東京・東京八重洲ホール 71名

- 次第：1. 講演「建設汚泥のリサイクルプラントの紹介とその課題について」
太平洋機工(株) ミキシングプラント部 次長 石川 義隆氏
「アクアグラウト材の連続混練設備について」
太平洋機工(株) ミキシングプラント部 次長 小山 敏明氏
2. 製品紹介 「H S F システム (高シール型粉粒体定量供給機)」
アマノ(株) 環境商品開発部 主査 勝山慎二郎氏
「VIGAN (ビィガン) 穀物クリーナー」
兼松産業機械(株) 取締役営業第3部長 三谷 章開氏

3. 懇親会

2000年度 会員数 107

第1回 6月13日(火) 越谷市・東埼玉資源環境組合、越谷市再資源化センター 29名

- 次第：1. 見学会 「東埼玉資源環境組合 (ごみ処理施設)」「越谷市再資源化センター (燃えないごみ・粗大ごみ処理場)」
2. 技術講演 「越谷市におけるゼロエミッションに対する取り組み」
越谷市 環境経済部 環境資源課長 落合 茂樹氏
「廃石膏ボードのリサイクルについて」
(株)栗本鐵工所 環境装置技術部 園 恭輔氏

第2回	9月8日(金)	長岡京市・(株)松栄堂	長岡京工場	20名	
(輸送分科会と合同、合計39名)					
次第：	1.	ビデオ映写「お香の席——香りの技術」			
	2.	工場見学 「解袋、貯槽、計量、輸送、混合、混練、乾燥等の工程」			
	3.	講演「香りのある暮らし」	(株)松栄堂 常務取締役	畠 利和氏	
	4.	製品紹介 「P V M キサーの混合特性について」	神鋼パンテック(株)	半田 裕利氏	
	5.	懇親会			
第3回	12月1日(金)	東京・日本鋼管(株)	本社 会議室	40名	
次第：	1.	講演「粉体物性とその応用」横浜国立大学 工学部 物質工学科 教授 「船舶による大量バルクハンドリング」	安口粉体技術相談所	松本 幹治氏 安口 正之氏	
	2.	製品紹介 「ハイドロスクリューシステム」(サイロ排出装置) 「エアーフローコンベヤー」(デュアルトラフ型)			
			日清エンジニアリング(株)	逸見 孝雄氏	
	3.	懇親会			
第4回	2月29日(火)	東京・学士会館	37名		
次第：	1.	講演「ごみ焼却残さ溶融技術と生成物利用」大同特殊鋼(株) 機械事業部 「穀物サイロにおける燻蒸について」	(社)日本燻蒸技術協会	金籠絢一郎氏 高橋 俊巳氏	
	2.	製品紹介「R型振動ふるい機」	(株)興和工業所 開発機械部	永井 和尋氏	
	3.	懇親会			

粉 碎 分 科 会

1996年度 会員数 97

第1回	6月28日(金)	東京・ホテル機山館	37名	
次第：	1.	講演「微粉碎領域における粉碎エネルギー問題」 「セメント工業における粉碎エネルギー」	山形大学 教授	神田 良照氏
			小野田エンジニアリング(株)	古川 猛氏
	2.	粉碎機のデータ発表 6社		
第2回	10月24日(木)	大阪科学技術センター	17名	
(混練・成形分科会と合同、合計37名)				
次第：	1.	講演「各種粉碎機による解碎程度が成形および焼結に与える影響」 「湿式成形における分散・凝集の制御」 「コロイド工学からみた噴霧造粒機構と顆粒構造」	(株)村田製作所 教授	田中 謙次氏 高橋 実氏
			名古屋大学 教授	椿 淳一郎氏
第3回	2月6日(木)	愛知県・日清製粉(株)	知多工場	36名
次第：	1.	日清製粉(株)知多工場についての説明	日清製粉(株) 前島工場長	村田製粉部長

2. ビデオ 「小麦粉ってなあに」
3. 工場見学
4. 講演「ジェット粉碎研究の歴史的経過と最近の動向」

岐阜経済大学 教授 神保 元二氏

1997年度 会員数 104

第1回 5月15日(木) 愛知県・東海くみあい飼料(株) 知多工場 32名

- 次第：1. 講演「配合飼料業界の現状」 東海くみあい飼料(株) 常務取締役 山田 哲夫氏
 2. 工場見学
 3. 講演「プラスチック廃棄物のインパクトミル粉碎における摩耗と細粒化への課題」

ドルトムント大学 教授 Udo Schuler 博士

第2回 9月5日(金) つくば・工業技術院 物質工学工業技術研究所 28名

- (シミュレーション分科会、(粉碎グループ会)と合同、合計60名)
- 次第：1. 物質工学工業技術研究所の紹介 物質研 室長 伊ヶ崎文和氏
 2. 物質工学工業技術研究所の見学
 3. 講演「分子動力学シミュレーションによる有機物質の構造解析」物質研 三上 益弘氏
 「三次元DEMによる転動ミル内のボールの運動と粉碎過程の解析」
 ホソカワミクロン(株) 井上 義之氏
 「ボールミルシミュレーションとその粉碎・メカノケミカル効果の規格化への活用」
 東北大学 素材研 加納 純也氏
 東北大学 教授 斎藤 文良氏

第3回 3月9日(月) 愛知県・日本メナード化粧品(株) 稲沢工場 36名

- 次第：1. 日本メナード化粧品(株)の工場概要紹介(ビデオ)
 2. 工場見学
 3. 講演「粉体の化学的表面処理」 宇都宮大学 工学部 鈴木 昇氏
 「化粧品用粉体について」 日本メナード化粧品(株) 花田 邦和氏

1998年度 会員数 102

第1回 6月26日(金) 鹿島市・日本コールオイル(株) 研究センター 27名

- 次第：1. 研究及び設備概要説明
 2. 石炭液化パイロットプラントVTR及び技術説明
 3. 石炭液化パイロットプラントの見学

第2回 9月25日(金) 大阪府・(株)ニッカトー 東山工場および本社(堺工場) 25名

(流体分級分科会と合同、合計42名)

- 次第：1. (株)ニッカトーの工場概要紹介(ビデオ)
 2. 東山工場見学
 3. 本社(堺工場)で展示場の見学
 4. 講演「粉体の粒度測定および閉回路粉碎～分級シミュレーション」

広島大学 工学部 教授 吉田 英人氏

「セラミックス製粉碎機用部材の最近の技術動向」 (株)ニッカトー 大西 宏司氏
第3回 12月10日(木) 名古屋・名古屋工業技術研究所 25名

次第：1. 基調講演 「粉碎効率向上に関する要因」
— 粉碎物性、粉碎機構、雰囲気、温度、粉碎助剤他 —
山形大学 教授 神田 良照氏

2. 話題提供 「投入エネルギーと微粉碎との関わりへの私見」
名古屋工業技術研 桑原 好孝氏
「硫化モリブデン触媒の粉碎による特性変化」
— どこまで微粒子化するのか、触媒特性に及ぼす粉碎場の影響 —

物質工学工業技術研 伊ヶ崎文和氏
「粉碎機所要エネルギーの考察」
— 高圧縮ローラミルのテスト例より —

ホソカワミクロン(株) 鈴木 昭明氏
第4回 2月10日(水) 岐阜県・エーザイ(株) 川島工園厚生センター 38名

次第：1. エーザイ(株)の概要 (ビデオ)
2. 製薬工場見学
3. 講演「製剤粒子設計論……製剤粒子設計上の体験や調査検討談」
— 開発研究、製造現場そして一見奇妙な現象等について —
内藤記念くすり博物館 館長 薬学博士 三宅 康夫氏
4. くすり博物館自由見学

1999年度 会員数 82

第1回 6月4日(金) 名古屋市大江破碎工場 29名
次第：1. 工場概要説明および工場見学 名古屋市大江破碎工場 工場長 榊原 光明氏
2. 講演「ドイツおよび東ヨーロッパにおけるリサイクル事情」
資源環境技術総合研究所 岩田 博行氏

第2回 10月15日(金) 栃木県・(株)セイシン企業 今市工場 22名
次第：1. ペットボトルリサイクルと粉体塗料 (株)セイシン企業 小林 工場長
2. 粉体処理工場見学
3. 講演「高分子結晶化およびガラス転移点について」 東京家政大学 藤重 昇永氏

第3回 12月17日(金) 名古屋・名古屋工業技術研究所 21名
次第：1. 講演「木質資源の有効利用を目指した粉末成形技術」
名工研 構造プロセス部 金山 公三氏
「メカニカルアロイングおよびメカニカルグラインディングによる Ti-Fe 合金の合成」
名工研 材料プロセス部 小林 慶三氏
2. メカニカルアロイング関連研究室見学

第4回 2月18日(金) 堺市・大阪府立大学 学術交流会館多目的ホール 18名
(広域合同分科会、合計49名)
次第：1. 講演「地球温暖化防止対策について」 東京大学大学院 教授 小宮山 宏氏

「目で見る微粒子の挙動（ビデオ）」 大阪府立大学 教授 向阪 保雄氏
「連続テルミット反応による金属メッキスラッジとアルミドロスの資源化」
大阪府立大学 教授 宮南 啓氏

2. 設備見学

- 1) 先端科学研究所のクリーンルーム
- 2) 金属メッキスラッジの資源化実験設備

2000年度 会員数 83

第1回 6月16日(金) (株)アサヒビール名古屋工場 28名

- 次第：1. 講演「人と地球を考えたものづくりを目指して」(株)INAX 技術統括部 石田 秀輝氏
2. アサヒビール工場見学
3. 講演「工場内における廃棄物のリサイクル化について」(株)アサヒビール 境 誠司氏

第2回 11月13日(月) 茨城県・硝和ガラス(株) クリスタルクレイ(株) 25名

- 次第：1. 硝和ガラス(株)工場見学
2. カレット処理についての説明 硝和ガラス(株)
3. クリスタルクレイ(株)工場見学
4. カレット利用方法の説明 クリスタルクレイ(株)

第3回 2月8日(木) 福井県・永大産業(株) 敦賀事業所 22名

(混練・成形分科会と合同、合計36名)

- 次第：1. 会社および敦賀事業所の紹介
2. 講演「木質系リサイクルに貢献するパーティクルボード」
永大産業(株) パーティクルボード事業部 次長（生産技術担当） 林 茂樹氏
3. 工場見学
4. 講演「木質資源のリサイクルと環境問題」
東京大学大学院 農学生命科学研究科 教授 有馬 孝禮氏

ふるい分け分科会

1996年度 会員数 96

第1回 9月4日(水)、5日(木) ソウル市・韓国科学技術会館中講堂
6日(金) 仁川・東洋化学、水原・三星電子

参加者：日本18名、韓国50名、計68名

次第：

- (第1日) 1. 挨拶 崔 城植氏および内海良治氏
2. 基調講演「韓国のふるい分け技術の現況と問題点」

釜山大学 製薬学科 教授 崔 城植氏
「先端材料プロセスに求められるふるい分け技術」

		同志社大学 工学部 教授	日高 重助氏
3.	講演 「ふるいに関する国際規格の現状」		
		名古屋工業技術研究所 主任研究官	内海 良治氏
	「ふるい網の種類と特徴」	真鍋工業(株) 取締役 部長	寺田 勝信氏
	「ふるい網の特性と評価方法」	関西金網(株) 技術課	石川 敏氏
	「日本の試験用ふるい」	東京スクリーン(株) 営業課長	内田 順也氏
	「ふるい分け粒度測定法における諸問題」		
		同志社大学 工学部 教授	日高 重助氏
4.	質疑応答		
5.	日韓合同懇親会		
6.	日韓合同交流会		
(第2日)	1. 講演 「ふるい分け装置の種類」 晃栄産業(株) 営業技術部 次長	羽月 純義氏	
	「ふるい分け装置の適用と選定」		
		(株)徳寿工作所 研究開発部長	堀合 誠氏
	「細粒用振動ふるいの特性と応用」		
		新東工業(株) 営業部 マネージャー	北川 啓司氏
	「製薬産業におけるふるい分け技術の重要性とその使用現状」		
		徳成女子大学 薬学部 教授	孫 英澤氏
	「ソウル市のゴミおよび再活用品収去体系の実態と改善方案」		
		ソウル市政開発研究院 都市環境研究部 部長	金 甲守氏
2.	ふるい分け技術に関する総合討論会	司会 崔 墓植および内海良治氏	
3.	招待晩餐会		
(第3日)	見学会 仁川・東洋化学工場見学		
	水原・三星電子製品展示所および歴史館見学		
第2回	3月4日(火) 四日市市・味の素(株) 東海工場 27名		
次第:	1. 挨拶	味の素(株) 福室 隆雄氏	
		内海コーディネータ	
2.	四日市臨海工場団地および工場概況説明	味の素(株) 高田 豊久氏	
3.	「ほんだし」生産ラインの見学		
4.	ビデオによる研究所紹介		
5.	ふるい分けの文献に関する最新情報の紹介	名古屋工業技術研究所 内海 良治氏	

1997年度 会員数 80

第1回	9月12日(金) 堺市・大阪府立大学 工学部4号館 28名		
次第:	1. 微粒子工学グループ研究室の概要説明	工学部 化学工学科 教授	向阪 保雄氏
2.	講演「粉体の帶電現象と帶電測定」	化学工学科	野村 俊之氏
	「粉体の付着・凝集現象」		向阪 保雄氏
3.	研究室見学		

1998年度 会員数 82

第1回 10月8日(木) 静岡県・(株)ジー・シー 富士小山工場 22名

次第：1. 会社概要説明 副工場長・材料製造部部長 岩田 栄二氏
2. 工場見学 材料製造部 保全担当 池谷 弘氏
3. 講演「生体材料と微粒子工学」 創価大学 工学部 教授 池野 課長
「ふるい分け専門用語集について」 山本 英夫氏

名古屋工業技術研究所 主任研究官 内海 良治氏

第2回 2月17日(水) 金谷町・農林水産省 野菜・茶業試験場 15名

次第：1. 講演「荒茶仕上げ工程におけるふるい分けの利用」
野菜・茶業試験場 茶利用加工部 製茶システム研究室 技官 澤井 祐典氏
2. 試験場見学
3. 討論会「分科会のあり方」 司会 内海コーディネータ

1999年度 会員数 73

第1回 10月15日(金) 宮城県・白石興産(株) 製麺工場 12名

(混合・攪拌分科会と合同、合計21名)

次第：1. 挨拶 白石興産(株) 社長 鈴木敬一郎氏
2. 工場概況説明 取締役 鈴木宏次郎氏
3. 工場見学 取締役 製造部長 川村 泰二氏
4. 講演（白石市いきいきプラザ）

「今、メカノが面白い——材料合成と廃棄物処理——」

東北大学 教授 斎藤 文良氏

「水素化燃焼合成による水素吸蔵合金の製造」 宮城高専 助教授 秋山 友宏氏

第2回 2月16日(木) 東京・中央大学 駿河台記念館 24名

次第：講演「新計量法により何が変わったか」 計量研究所 根田 和朗氏
「粉体技術に関する単位表示はここが大事」 太平洋セメント(株) 小沼 栄一氏

(2000年度より流体分級分科会と統合し、分級ふるい分け分科会となる)

流体分級分科会

1996年度 会員数 70

第1回 6月27日(木)、28日(金) 広島県・東広島保養センター 28名

次第：

(第1日) 1. 講演「フライアッシュの分級性能試験結果について」

広島大学 工学部 教授 吉田 英人氏

「火力発電所における分級装置の利用例およびその問題点」

中電環境テクノス(株) 火力部 副部長 前田 正信氏
 中国電力(株) 技術開発センター 化学・環境担当 盛崎 英樹氏
 「分級機における仕様表示の現状とその問題点」
 ホソカワミクロン(株) 営業本部 吉田 榧氏

2. 総合討論

- (第2日) 1. 広島大学工学部 化学工学講座見学
- 2. 中国電力(株)技術開発センター見学
- 3. 質疑応答

第2回 8月23日(金) 東京・本郷 学士会分館 32名

次第: 講演「ルーバ分級機の性能およびシミュレーション」

広島大学 工学部 教授	吉田 英人氏
「ボールミルによるセメント閉回路粉碎系のシミュレーション	
——分級と粉碎能力の関係	秩父小野田(株) 技術部 参事
「格子ガスオートマトン法による混相流の計算例」	伊藤 光弘氏
東京工業大学 名誉教授	高橋 亮一氏
「非球形粒子モデルを用いたDEMによる粒子流動の数値解析」	
大阪大学 工学部 講師	田中 敏嗣氏
「パソコン版 P-TAK コードの紹介」 (株)アイ・イー・エー・ジャパン	樋口 俊章氏

第3回 1月17日(金) 東京・神田 学士会館 24名

次第: 1. 開会の挨拶

2. 講演「最近の乾式および湿式サイクロンの研究」

広島大学 工学部 教授	吉田 英人氏
「新開発分級機」	日清エンジニアリング(株) 開発部 部長
「応力方程式モデルによるサイクロン内乱流の数値予測」	山田 幸良氏
東京理科大学 工学部 機械工学科 教授	山本 誠氏
「遠心分級機におけるローターブレード間の流れの解析と圧力損失低減」	
秩父小野田(株) 技術部 参事	伊藤 光弘氏

3. 総合討論

4. 閉会挨拶

1997年度 会員数 59

第1回 6月25日(水) 岡山市・岡山ロイヤルホテル 20名
 6月26日(木) 岡山市・岡山大学 工学部 17名

次第:

- (第1日) 1. 開会挨拶・スケジュール案内
- 2. 講演「廃プラスチックからのPVCの分離」関西大学 工学部 教授 芝田 隼次氏
- 3. 技術紹介「廃プラスチックの分別とその油化技術」
 日立造船(株) 環境研究センター 主席研究員 三浦 祥正氏
- 4. 技術紹介「ハイドロサイクロンによる廃プラスチックの分別技術」

- 帝人エンジニアリング(株) 課長 田中 克二氏
5. 講演「液体クロマトの分離性能に及ぼすカラムの粒子充填特性の影響」
広島大学 工学部 教授 吉田 英人氏
6. 技術紹介「分別ごみ搬送・選別技術」
N K K(株) 基盤技術研究所 研究員 浅野 幹之氏
7. 総合討論
- (第2日) 1. 講演および教室紹介「乾式比重分離」 岡山大学 工学部 教授 田中善之助氏
 2. 教室見学
 3. 質疑応答
 4. 閉会挨拶

第2回 12月4日(木) 東京・虎ノ門パストラル 14名

次第: 1. 開会の挨拶

2. 講演「粉体塗料・粉体塗装の最近の動向」 武田技術士事務所 武田 進氏
 「微粉体塗料の製法とその特性」 日清製粉(株) 館林工場 工場長 山田 幸良氏
 「粉体静電塗装について」 ホソカワミクロンワグナー(株) 倉内 博章氏
 「粉体静電塗装システム」 日本パーカーライジング(株) 山本 雅洋氏
3. 総合討論

第3回 2月23日(月) 岩手県・東北日本電気 16名

2月24日(火) 宮城県・東北大学 素材工学研究所 23名

次第:

- (第1日) 1. 開会挨拶・スケジュール案内
 2. 工場見学
 3. 装置紹介「部品実装基板粉碎・分離装置 (ECOREMOVER: EMS-4)」
 4. 講演「部品実装プリント基板の再資源化技術の開発」
 NEC資源環境技術研究所 主任 横山 貞彦氏
 5. 質疑応答

(第2日) 1. 講演「リサイクルへの粉碎技術の応用」

- 東北大学 素材工学研究所 教授 斎藤 文良氏
 「リゼネレーション研究の拠点を目指して」
 東北大学 素材工学研究所 教授 平沢 政広氏
 「再生P E T樹脂を原料とする粉体塗料化技術」
 (株)セイシン企業 利根川工場 研究開発グループ 津吹 幸久氏

2. 総合討論
 3. 閉会挨拶

1998年度 会員数 59

第1回 6月12日(金) 愛知県瀬戸市・せとものプラザ 24名

- 次第: 1. 開会挨拶
 2. 会社紹介 丸仙陶器原料(株) 専務取締役 牧 繁伸氏

- 3. 工場見学
- 4. 講演「湿式分級の理論」中部パウテック研究所 所長 岐阜経済大 教授 神保 元二氏
「湿式分級の応用」名古屋工業技術研究所 セラミックス応用部長 芝崎 靖雄氏
- 5. 総合討論
- 6. 閉会挨拶

第2回 9月25日(金) 大阪府堺市・(株)ニッカトー 本社 18名

(粉碎分科会と合同、合計42名)

- 次第：1. 開会挨拶
- 2. (株)ニッカトー挨拶および東山工場概要紹介
- 3. (株)ニッカトー本社展示場見学
- 4. 講演「粉体の粒度測定及び閉回路粉碎～分級シミュレーション」

広島大学 工学部 教授 吉田 英人氏
「セラミックス製粉碎機用部材の最近の技術動向」 (株)ニッカトー 大西 宏司氏

- 5. 総合討論
- 6. 閉会挨拶

第3回 2月12日(金) 東京・本郷 学士会分館 22名

- 次第：1. 開会挨拶
- 2. 講演「磁選機及び磁気製品のリサイクリングにおける応用事例の紹介」

日本エリーズマグネチックス(株) 社長 本間 忠氏
「ダイオキシンと焼却炉について」 (株)ダルトン 技術本部長 種谷 真一氏
「セメント産業と環境問題へのアプローチ」
太平洋セメント(株) 佐倉研究所 嘴託 小沼 栄一氏

- 3. 総合討論
- 4. 閉会挨拶

1999年度 会員数 62

第1回 6月24日(木) 東京・本郷 学士会分館 25名

- 次第：1. 開会挨拶
- 2. 講演「ダイヤモンド微粉の物性と分離」トーメイダイヤ(株) 専務取締役 細見 晓氏
「金属微粉が拓くEV用ニッケル水素電池最新事情」

石川島播磨重工業(株) 環境・プラント事業本部 部長 仲田 真三氏
「遠心分離法による廃プラスチック分別回収」
(株)荏原製作所 環境プラント事業統括技術第一部 部長 屋城 修氏
「循環型社会をめざしたリサイクル性の評価」
工業技術院 資源環境技術総合研究所 大矢 仁史氏

- 3. 総合討論
- 4. 閉会挨拶

第2回 11月4日(木) 京都市・積水化学工業(株) 京都技術センター 11名

- 次第：1. 開会挨拶

2. 講演「内外筒相互回転型ミル内媒体運動とカオリナイトの無定型化」

積水化学工業(株) 宮崎 幸氏

「アモルファス Mg₂Ni の水素吸蔵特性とミリング処理における生成過程」

広島工業技術センター 藤井 敬二氏

「縦型ローラーミルの分級特性改善」 バブコック日立(株) 金本 浩明氏

「最近の液体サイクロンの研究及び沈降天秤による粒度分布計測」

広島大学 教授 吉田 英人氏

「Advanced Organic and Pharmaceutical Mechanochemistry in France」

Ecole des Mines d'Albi, France Dr. Michel Baron

3. 見学会（積水化学工業(株)京都技術センター）

4. 閉会挨拶

第3回 2月18日(金) 堺市・大阪府立大学 学術交流会館 26名

(広域合同分科会、合計49名)

次第：1. 開会挨拶

2. 講演「地球温暖化防止対策について」 東京大学大学院 教授 小宮山 宏氏

「目で見る微粒子の挙動（ビデオ）」 大阪府立大学 教授 向坂 保雄氏

「連続テルミット反応による金属メッキスラッジとアルミニドロスの資源化」

大阪府立大学 教授 宮南 啓氏

3. 設備見学（大阪府立大学先端科学研究所）

4. 質疑応答

5. 閉会挨拶

(2000年度よりふるい分け分科会と統合し、分級ふるい分け分科会となる)

分級ふるい分け分科会

2000年度 会員数 110

第1回 6月8日(木) 埼玉県熊谷市・太平洋セメント(株) 技術開発センター 28名

次第：1. 開会挨拶

2. 講演「太平洋セメント(株)熊谷工場概要」 太平洋セメント(株) 原田 宏氏

「セメント工場におけるリサイクル資源活用ならびに省エネのための技術開発」

太平洋セメント(株) 金子 行夫氏

3. 工場見学

4. 講演「改良型サイクロンの実験とシミュレーション」 広島大学 教授 吉田 英人氏

5. 総合討論

6. 閉会挨拶

第2回 10月13日(金) 名古屋・愛知県中小企業センター 34名

次第：1. 挨拶

2. 講演「ふるい分け分級の現状と課題」	名工研	内海 良治氏
「超音波ふるいの構造と現状」	晃栄産業(株)	佐藤 一彦氏
「湿式沈降分級におけるふるい操作」	東洋スクリーン工業(株)	古野 伸夫氏
「複合解析を用いた流体分級機の設計事例」	千代田化工建設(株)	小木曾良治氏
「熱流体シミュレーションのセメント製造プロセスへの適用」	太平洋セメント(株)	内田 仁氏

3. 総合討論

第3回 2月23日(金) 栃木県・(株)セイシン企業 今市工場 27名

次第：1. 開会挨拶

2. 講演「ペットボトルのリサイクル事業」	(株)セイシン企業	津吹 幸久氏
3. 工場見学		
4. 講演「環境中の粒子状物質に関する最近の動向」	産業医学総合研究所	明星 敏彦氏
「大気中微小粒子の測定技術」	東京ダイレック(株)	本間 克典氏
5. 総合討論		

乾燥分科会

1996年度 会員数 78

第1回 9月4日(木) 京都大学工学部 化学工学教室 13名

(湿式処理、計装測定分科会との合同見学会、合計35名)

次第：1. 各講座における研究内容の紹介

- ① 界面制御工学（東谷研究室）
- ② 粒子系工学（増田研究室）
- ③ 分離工学（岡崎研究室）

2. 各研究室見学

第2回 10月17日(木) 東京・中央大学駿河台記念館 27名

次第：1. 乾燥関連技術の紹介解説講演

IDS 96 (国際乾燥シンポジウム) 7/31~8/2 ポーランドより、紹介解説講演8件

1997年度 会員数 78

第1回 10月17日(金) 舞鶴・ポリテクカレッジ京都、日立造船(株)環境研究センター 23名

次第：1. ポリテクカレッジ京都見学

生産技術科、電子技術科、情報技術化、住居環境科、染色技術科の各研究室、実験室の見学及び演習状況の観察

2. 日立造船(株)環境研究センター見学

プラズマ式廃溶融設備、廃プラスチック油化設備、汚泥資源化設備、放射性廃棄物焼却設備、ロータリーキルン、RDF製造設備、ガス化溶融炉、その他、各種パイロット試験設

2. 講演「内外筒相互通風型ミル内媒体運動とカオリナイトの無定型化」

積水化学工業(株) 宮崎 幸氏

「アモルファス Mg₂Ni の水素吸蔵特性とミリング処理における生成過程」

広島工業技術センター 藤井 敬二氏

「縦型ローラーミルの分級特性改善」 バブコック日立(株) 金本 浩明氏

「最近の液体サイクロンの研究及び沈降天秤による粒度分布計測」

広島大学 教授 吉田 英人氏

「Advanced Organic and Pharmaceutical Mechanochemistry in France」

Ecole des Mines d'Albi, France Dr. Michel Baron

3. 見学会（積水化学工業(株)京都技術センター）

4. 閉会挨拶

第3回 2月18日(金) 堺市・大阪府立大学 学術交流会館 26名

(広域合同分科会、合計49名)

次第：1. 開会挨拶

2. 講演「地球温暖化防止対策について」 東京大学大学院 教授 小宮山 宏氏

「目で見る微粒子の挙動（ビデオ）」 大阪府立大学 教授 向坂 保雄氏

「連続テルミット反応による金属メッキスラッジとアルミニドロスの資源化」

大阪府立大学 教授 宮南 啓氏

3. 設備見学（大阪府立大学先端科学研究所）

4. 質疑応答

5. 閉会挨拶

(2000年度よりふるい分け分科会と統合し、分級ふるい分け分科会となる)

分級ふるい分け分科会

2000年度 会員数 110

第1回 6月8日(木) 埼玉県熊谷市・太平洋セメント(株) 技術開発センター 28名

次第：1. 開会挨拶

2. 講演「太平洋セメント(株)熊谷工場概要」 太平洋セメント(株) 原田 宏氏

「セメント工場におけるリサイクル資源活用ならびに省エネのための技術開発」

太平洋セメント(株) 金子 行夫氏

3. 工場見学

4. 講演「改良型サイクロンの実験とシミュレーション」 広島大学 教授 吉田 英人氏

5. 総合討論

6. 閉会挨拶

第2回 10月13日(金) 名古屋・愛知県中小企業センター 34名

次第：1. 挨拶

(第2日) 3. 講演「非線形現象と粉体操作」	工技院物質工学研	大森 隆夫氏
「食品における乾燥操作と製品品質」	味の素(株)	辻本 進氏
「乾燥装置の設計・運転から見た未解決問題」	(株)大川原製作所	川合 純夫氏
「振動乾燥機について」	中央化工機(株)	浅野 哲氏
「IWASA のロータリーキルン」	岩佐機械工業(株)	山根 正行氏
「真空ドラムドライヤー」	日本リファイン(株)	小川 利弘氏
「噴霧冷却による焼却炉排ガスの処理」	大川原化工機(株)	根本源太郎氏

第2回 10月20日(水) 群馬県・日清製粉(株)館林工場 23名

- 次第：1. 製粉工程の概要、館林工場の紹介 南澤製粉課長
 2. 同上 説明用ビデオ上映
 3. 製粉工場、製粉記念館見学
 4. 質疑応答
 5. 意見交換会（食品を主体とした粉体の乾燥にまつわる諸問題）

2000年度 会員数 78

第1回 9月22日(金) 東大阪市・松尾捺染(株)、(株)竹中製作所 12名

- 次第：1. 松尾捺染(株) 繊維の染色加工工程見学（色合わせ、調液～水洗、乾燥）
 2. (株)竹中製作所 ボルト・ナットの製作工程見学（耐蝕用フッ素樹脂コートと超精密ねじは同社の主力）

第2回 12月6日(水) 東京・中央大学駿河台記念館 35名

- 次第：1. 報告「国際乾燥シンポジウム」より
 「概観」 京都職能開発短大 岡崎 守男氏
 「乾燥機構、乾燥速度などの基礎分野」 富山大 工 吉田 正道氏
 「乾燥装置、乾燥条件などの応用分野」 阪市大 工 伊與田浩志氏
 2. 報告 乾燥技術の現状と動向
 「乾燥に関する研究の現況と動向」 京都職能開発短大 岡崎 守男氏
 「最近の乾燥技術とその実際」 (株)大川原製作所 川合 純夫氏
 3. 最近の乾燥装置紹介講演
 「マイクロミストドライヤー」 藤崎電気(株) 森島 久継氏
 「C C ドライヤー」 荘原実業(株) 朝井 能明氏

集じん分科会

1996年度 会員数 91

第1回 6月28日(金) 名古屋・愛知県産業貿易館 35名

- 次第：講演「中国の環境事情」 資環総研 部長 田森 行男氏

「欧米の環境技術の現状」	金沢大学 教授	金岡千嘉男氏
文献紹介		
「ドイツろ布規格 VDI-3926」	新東ダストコレクター(株)	米田 佐氏他
懇親会		
第2回 9月26日(木)、27日(金) 福岡S P R センタービルおよび電源開発(株)若松技術試験所 36名		
次第:		
(第1日) 講演「高温集じん国際会議の技術報告」	金沢大学 教授	金岡千嘉男氏
「移動床式脱硫・脱塵装置の開発」	川崎重工業(株)	亀井 健治氏
「キャンドル型セラミックスフィルターの開発」	デュポン(株)	上田 一智氏
(第2日) 見学 電源開発(株) 若松発電所内技術試験所		
第3回 12月20日(金) 越谷市・埼玉県東部清掃組合第一工場 26名		
次第:施設説明と都市ごみ焼却場見学 解説 築井田氏		
第4回 3月5日(水) 東京・神田 学士会館 43名		
次第:講演「石炭高効率発電システム内の灰挙動」 中央大学 助教授 二宮 善彦氏		
「凝集微粉塵の集塵と流動性」 名古屋工業技術研究所 主任研究官 宇敷 建一氏		
「粉塵の高温特性」 姫路工業大学 教授 広田 満昭氏		

1997年度 会員数 88

第1回 6月27日(金) 名古屋・愛知県産業貿易館 39名		
次第:講演「最近の環境行政の動向」 名古屋工業技術研究所 主任研究官 宇敷 建一氏		
「有害ガス等排出抑制技術の現状」 金沢大学 教授 金岡千嘉男氏		
金沢大学 梁 寛植氏		
懇親会		
第29回粉体技術専門講座 集塵の技術と装置 10月14日(火)、15日(水) 湯島・東京ガーデンパレス 33名		
次第:		
(第1日) 「集塵技術のベース」 ハンガリー Miskolc 大学 教授 田森 行男氏		
「集塵の基礎」 金沢大学 教授 金岡千嘉男氏		
(第2日) 「集塵装置の実際」 新東ダストコレクタ(株) 常務取締役 米田 佐氏		
「集塵装置の実際および新技術の開発動向」 関電力中央研究所 部長 牧野 尚夫氏		

1998年度 会員数 91

第1回 5月20日(水) 大阪・市立労働会館(アピオ大阪) 65名		
次第:講義「集塵の基礎技術」 金沢大学 教授 金岡千嘉男氏		
講演「ごみ焼却炉におけるダイオキシン対策について」		
三菱重工業(株) 横浜製作所 環境装置技術部 主査 洞口 光弘氏		
製品技術紹介		
「焼却炉用バグフィルタのろ材テファイヤ」 デュポン(株)		
「P-84 およびPPS」 東洋紡績(株)		
「ガラス+PPS フェルト」 吳羽コーポ(株)、ユニチカ(株)		

「P P S およびトヨフロン」

泉(株)、東レ(株)

「ゴアテックスメンブレン」

ジャパンゴアテックス(株)

懇親会

第2回 7月3日(金) 東京・本郷 学士会分館 57名

次第: 講演「電源開発(株)若松 71MW PFBC 実証実験 (Phase 1) におけるセラミックフィルターの成果について」

電源開発(株) 若松事業所 阿部 力也氏
笹津 浩司氏

「高温用セラミックフィルターによる濾過過程の数値シミュレーション」

金沢大学 工学部 木嶋 敬昌氏

「石炭ガス化複合発電用集塵器としてのセラミックフィルターの評価」

(財)電力中央研究所 伊藤 茂男氏

総括討論

司会 金岡コーディネータ

第3回 11月6日(金) 北九州市・電源開発(株) 若松事業所 46名

次第: 若松石炭利用技術試験所内 PFBC、AFBC、RDF 施設などの見学

第4回 3月18日(木) 東京・神田 学士会館 44名

次第: 講演「高温集塵技術における粉体工学的問題」 東京農工大学 助教授 神谷 秀博氏

「石炭ガス化溶融炭酸塩型燃料電池複合発電システムと乾式ガス精製技術」

(財)電力中央研究所 渡辺 隆夫氏

「ハンガリーにおける環境対応」

(財)日本品質保証機構 田森 行男氏

1999年度 会員数 92

第1回 7月16日(金) 大阪・チサンホテル新大阪 33名

次第: 講演「集塵用ろ布試験装置」 ホソカワミクロン(株) 河原 正佳氏

「環境保全繊維フィルターの性能評価方法の標準化」 東洋紡績(株) 和田 有文氏

懇親会

第2回 10月15日(金) 名古屋・愛知県中小企業センター 35名

次第: 講演「最近の海外集塵技術事情」 金沢大学 教授 金岡千嘉男氏

「環境保全繊維フィルターの性能評価方法の標準化調査委員会について」

東洋紡績(株) 和田 有文氏

「アンケート調査およびフィールド調査について」 東レ(株) 岡崎 統氏

「集塵性能の試験法の実状について」 新東ダストコレクタ(株) 米田 亿氏

「濾過試験法とそのデータのまとめについて」 帝人(株) 坂田志津夫氏

意見交換

「将来の規格化に向けての会員からの意見交換と今後のまとめ方について」

司会 金岡コーディネータ

2000年度 会員数 96

第1回 6月30日(金) 北海道電力(株)苦東事業所 17名

次第: 北海道電力(株)苦東厚真火力発電所の設備見学

第2回 9月27日(水) 大阪・中央電気倶楽部 40名

次第：NEDO「フィルター評価特別委員会」報告

「環境保全纖維フィルターの性能評価方法の標準化の報告および米国の活動の報告」

東洋紡績(株) 和田 有文氏

「研究状況と今後のスケジュール概要」

金沢大学 姚 宇平氏

東洋紡績(株) 田中 茂樹氏

「アンケートおよびフィールドテストの報告」

東レ(株) 岡崎 統氏

「C Fシンポジウムについて」

デュポン(株) 宮森 幸夫氏

第3回 3月2日(金) 東京・サンシャイン文化会館 27名

次第：講演「環境中の粒子状物質(PM)に関する最近の動向—測定法、規制など—」

労働省 産業医学総研 主任研究官 明星 敏彦氏

「環境中におけるPMの現状—米・タイ・金沢における観察例—」

金沢大学 助教授 古内 正美氏

「煙道排ガスの逆向きサンプリングによる微粒子の分級」

(財)電力中央研究所 部長 牧野 尚夫氏

混練・成形分科会

1996年度 会員数 55

第1回 6月20日(木) 京都市・菅原精機(株) 20名

次第：1. 会社紹介および概要説明 代表取締役 菅原 一博氏

2. 工場見学

3. 講演「錠剤成形について」 (社)日本粉体工業技術協会 専務理事 佐藤 文雄氏

第2回 10月24日(木) 大阪市・(財)大阪科学技術センター 20名

(粉碎分科会と合同、合計37名)

次第：講演「各種粉碎機による解碎程度が成形及び焼結に与える影響」

(株)村田製作所 部長 田中 謙次氏

「湿式成形における分散・凝集の制御」 名古屋工業大学 教授 高橋 実氏

「コロイド工学からみた噴霧造粒機構と顆粒構造」 名古屋大学 教授 椿 淳一郎氏

1997年度 会員数 66

第1回 7月3日(木) 大阪府寝屋川市・日本ペイント(株) 中央研究所 34名

次第：1. 会社案内 解析技術研究所所長 山本 隆氏

2. 中央研究所見学

3. 講演「塗料工業における顔料分散と混練工程」

日本ペイント(株) 生産技術本部 久保 信明氏

第2回 12月3日(水) 岐阜県多治見市他・(株)ヤマセ、(株)T Y K 42名

(乾燥分科会と合同、合計62名)

次第：1. (株)ヤマセ会社案内	代表取締役	各務 寛治氏
2. (株)ヤマセ工場見学		
3. 講演「タイルとその原料について」	(株)ヤマセ代表取締役	各務 寛治氏
4. (株)T Y K会社案内	多治見製造所 所長	吉田 毅氏
5. (株)T Y K工場見学		
6. 講演「耐摩耗性材料について」	(株)T Y K研究所 課長	安永 吉宏氏

1998年度 会員数 71

第1回 6月30日(火) 奈良県・日本バルカーワークス(株) 奈良工場 30名

次第：1. 日本バルカーワークス(株) 会社紹介	奈良工場長	深田 明男氏
2. 講演「ゴム練りの設備と管理方法」	日本バルカーワークス(株) 奈良工場 製造1課 課長	小野山正雄氏

3. 工場見学

4. 講演「ゴムの表面改質について」	日本バルカーワークス(株) 研究開発部	桜井 慎也氏
--------------------	---------------------	--------

第2回 1月18日(月) 愛知県常滑市・(株)INAX 常滑東工場 18名

(スラリー操作及び湿式処理分科会と合同、合計30名)

次第：1. (株)INAX 常滑東工場の概要説明	後藤 泰男氏
2. 工場見学	
3. 講演「人と地球を考えたもの作り — 土を固める技術の研究開発 —」	
(株)INAX 技術統括部 基礎研究所	前浪 洋輝氏
「セラミックス練土の可塑性について」	
(株)INAX 建材技術研究所 窯業技術研究室	川合 秀治氏
4. タイル博物館見学	

第3回 3月4日(木) 東京・住友重機械工業(株) 田無製造所 31名

(混合・攪拌分科会と合同、合計49名)

次第：1. 住友重機械工業(株)の会社案内	田無製造所 所長	斎藤 十内氏
2. 同社田無製造所紹介	総務部長	金井 靖夫氏
3. 工場見学		
4. 講演「アンダーマイクロンの世界」	物質工学工業技術研究所	伊ヶ崎文和氏

1999年度 会員数 75

第1回 7月9日(金) 北九州市・東陶機器(株) 第一研修センター 9名

(湿式処理分科会と合同、合計23名)

次第：1. 東陶機器(株)挨拶	衛生機器技術部長	田中 憲夫氏
2. 講演「鋳込成形に於けるスラリーの調整とその影響について」	東陶機器(株) 基礎研究所	古賀 直樹氏
「乾燥欠陥の発生原因を推理する — 塗布膜製品を例として —」		
神戸大学 工学部 応用化学科 助教授	今駒 博信氏	

3. 会社紹介 ウォシュレット事業部 開発チームリーダー 永田 英樹氏
 4. 工場見学

第2回 10月14日(木) 大阪府・大ト一(株) 佐野工場 14名
 次第：1. 大ト一(株)挨拶及び佐野工場紹介 常務取締役 野崎 和男氏
 2. 工場見学
 3. 講演「素地特性安定化に関する検討と実施方策について」
 大ト一(株) 佐野工場 製造第1カンパニー 木村 隆俊氏

第3回 2月18日(金) 堺市・大阪府立大学 学術交流会館 多目的ホール 7名
 (粉碎他6分科会との広域合同、合計49名)
 次第：講演「地球温暖化防止対策について」 東京大学大学院 教授 小宮山 宏氏
 「目で見る微粒子の挙動(ビデオ)」 大阪府立大学 教授 向阪 保雄氏
 「連続テルミット反応による金属メッキスラッジとアルミニドロスの資源化」
 大阪府立大学 教授 宮南 啓氏
 リサイクル実験設備及び先端科学研究所見学
 (2000年度より混合・攪拌分科会と統合し、混合・成形分科会となる)

混合・攪拌分科会

1996年度 会員数 97

第1回 7月26日(金) 常滑市・(株)INAX 空間技術研究所 19名
 次第：1. 挨拶 (株)INAX 取締役 研究所長 藤沢 寿郎氏
 2. 講演「分散プロセスの実際と新しい材料合成」(株)INAX 基礎研究所長 石田 秀輝氏
 3. 横戸工場の衛生陶器製造プロセスの見学
 4. 空間技術研究所の見学

第2回 10月16日(水) 平塚市・三共(株) 平塚工場 22名
 次第：1. 講演「流動層造粒の制御」 大阪府立大学 工学部 綿野 哲氏
 「粉体衝突による材料の損傷」 法政大学 工学部 新井 和吉氏
 「経口抗生物質——セフポロキシムプロキセル——のゲル形成とその防止」
 三共(株) 浜浦 健司氏
 2. 注射剤と製剤ラインの工場見学
 3. 研究所紹介(ビデオ)

第3回 2月20日(木) 京都・福田金属箔粉工業(株) 23名
 次第：1. 挨拶と会社概要説明 福田金属箔粉工業(株) 技術本部長 日高 謙介氏
 2. 金属粉製造工程見学
 3. 講演「金属粉末の製造および用途」福田金属箔粉工業(株) 金属粉研究部 岩津 修氏
 新見 義明氏
 「最近の粉末冶金と超塑性技術」 大阪府立大学 工学部 東 健司氏

1997年度 会員数 92

第1回 6月25日(水) 堺市リサイクルプラザ、堺市クリーニングセンター 12名

次第：1. 堺市リサイクルプラザ見学

ゴミよりアルミ缶、鉄缶、ガラス、可燃物、土砂の分離工程見学

2. 堺市クリーニングセンター見学

最新のゴミ処理場と廃熱を利用した発電設備見学

3. 講演「分流体プロセスによる産業廃棄物のリサイクル」

大阪府立大学 工学部 寺下敬次郎氏

4. 堺市的一般廃棄物について —「容器包装に係る分別収集及び再商品化の促進に関する法律」の施行にあたり 堺市環境事業部 田中 豊氏

第2回 9月26日(金) 茨城・株ツムラ 26名

次第：1. 講演「光触媒による気体状汚染物質除去の試み —二酸化炭素の光還元および窒素酸化物の分解—」 資源環境技術総合研究所 光利用研究室 小池 和英氏
「セラミックスラリーの凝集・分散状態の評価」

資源環境技術総合研究所 素材物性研究室長 遠藤 茂寿氏

「漢方製剤の回顧的バリデーション」 株ツムラ 品質管理部長 大村 聰氏

2. 製剤・包装・物流ラインの工場見学

第3回 2月19日(木) 大阪・堺化学工業㈱ 20名

次第：1. 中央研究所の見学

2. 講演「顔料と光の相互作用 — 堀化学の超微粒子無機顔料について —」

堀化学工業㈱ 新妻 秀雄氏

「絵具用顔料とメジウム」 (株)サクラクレパス 亀川 學氏

1998年度 会員数 98

第1回 6月17日(水) 大阪・大阪科学技術センター 60名

次第：「電池に関する講演と精密微細混合機の製品紹介」

1. 講演「電池工学と粉体工学」 松下電池工業㈱ 清水 敏之氏
「燃料電池電極への複合粉体の適用」

(財)ファインセラミックスセンター 試験研究所 福井 武久氏

2. 製品紹介「プロシェアミキサ」 大平洋機工㈱ 鈴木 健氏

「シータ・コンポーザ」 (株)徳寿工作所 朝日 正三氏

「ナウタミキサ」 ホソカワミクロン(株) 大石 鮎太氏

「万能混合攪拌機」 (株)ダルトン 中村 哲也氏

第2回 10月2日(金) 三河小野田セメント㈱ 田原工場 30名

次第：1. エコセメント実証プラントの見学

2. 講演「固形廃棄物の処理における重金属の問題とリサイクル」

同和鉱業㈱ 環境技術研究所 泉川 千明氏

第3回 3月4日(木) 東京・住友重機械工業(株) 田無製造所 18名

(混練・成形分科会と合同、合計49名)

次第：1. 住友重機械工業(株)の会社案内	田無製造所 所長	斎藤 十内氏
2. 同社田無製造所紹介	総務部長	金井 靖夫氏
3. 工場見学		
4. 講演「アンダーマイクロンの世界」	物質工学工業技術研究所	伊ヶ崎文和氏

1999年度 会員数 93

第1回 5月20日(木) 大阪・大阪科学技術センター 27名

次第：講演「米国におけるドライコーティングの最新情報」大阪府立大学 工学部 「有孔澱粉を用いた薬物埋設粒子からの薬物の溶出」名城大学 薬学部 「電気自動車バッテリーの金属ドライコーティング技術について」	石川島播磨重工業(株) 「機械的粒子複合化による粒子設計とその応用」 細川粉体工学研究所	綿野 哲氏 壇上 和美氏 仲田 真三氏 横山 豊和氏
---	---	-------------------------------------

第2回 10月15日(金) 宮城県・白石興産(株) 9名

(ふるい分け分科会と合同、合計21名)

次第：1. 挨拶	白石興産(株) 代表取締役社長	鈴木敬一郎氏
2. 工場概況説明	白石興産(株) 品質管理一次製品開発担当 取締役	鈴木宏次郎氏
3. 工場見学および質疑応答	白石興産(株) 取締役 製造部長	川村 泰二氏
4. 講演（白石市いきいきプラザにて）		
「今、メカノが面白い — 材料合成と廃棄物処理」		
東北大学工学部 教授 齋藤 文良氏		
「水素化燃焼合成による水素吸蔵合金の製造」 宮城高専 助教授 秋山 友宏氏		

第3回 2月18日(金) 堺市・大阪府立大学 学術交流会館 多目的ホール 8名

(粉碎他6分科会との広域合同、合計49名)

次第：1. 挨拶	名古屋工業技術研究所	桑原 好孝氏
2. 講演「地球温暖化防止対策について」	東京大学大学院 教授	小宮山 宏氏
「目で見る微粒子の挙動（ビデオ）」	大阪府立大学 教授	向阪 保雄氏
「連続テルミット反応による金属メッキスラッジとアルミドロスの資源化」	大阪府立大学 教授	宮南 啓氏
3. リサイクル実験設備及び先端科学研究所クリーンルーム見学		
4. 総合討論	司会 資源環境技術総合研究所	遠藤 茂寿氏
5. 懇親会		

(2000年度より混練・成形分科会と統合し、混合・成形分科会となる)

混合・成形分科会

2000年度 会員数 78

第1回 6月22日(木) 静岡県・(株)ツムラ 静岡工場 31名

- 次第：1. (株)ツムラ 挨拶 静岡工場 工場長 酒向 謙次氏
2. (株)ツムラ 会社および工場紹介 総務部 課長 小野田氏
3. 工場見学
4. 講演「粉体入浴剤の混合」 (株)ツムラ 静岡工場 技術部技術課長 加藤 節夫氏
「医薬品における混合均一性について」

塩野義製薬(株) 生産技術研究所 製剤研究部 次長 谷野 忠嗣氏

第2回 11月30日(木) 千葉県・ライオン(株) 千葉工場 37名

(湿式プロセス分科会と合同、合計53名)

- 次第：1. ライオン(株) 挨拶、会社及び工場紹介 工場次長 山口 明氏
2. 工場見学
3. 講演「コンパクト洗剤の製造技術について」
ライオン(株) プロセス開発センター 副主任研究員 堀江 弘道氏
「研磨用ダイヤモンドペーストの調整」
アプライドダイヤモンド(株) 取締役 技術部長 武田 修一氏

第3回 2月8日(木) 福井県・永大産業(株) 敦賀事業所 14名

(粉碎分科会と合同、合計36名)

- 次第：1. 永大産業(株)挨拶及び会社・事業所紹介 敦賀事業所 副所長 平原 和彦氏
2. 講演「木質系リサイクルに貢献するパーティクルボード」
永大産業(株) パーティクルボード事業部 次長(生産技術担) 林 茂樹氏
3. 工場見学
4. 講演「木質資源のリサイクルと環境問題」
東京大学大学院 農学生命科学研究科 生物材料科学専攻 教授 有馬 孝禮氏

造粒分科会

1996年度 会員数 170

第1回(通算47回) 9月5日(木) 岐阜市・九重化成(株) 43名

- 次第：1. 工場見学 食品顆粒製造工場
2. 講演「食品の造粒について」 九重化成(株) 取締役工場長 吉村 稔氏
3. 技術紹介「最近の押出造粒設備の実施例」 不二パウダル(株) 技術部長 菊池 昭二氏
「流動層造粒における計装と制御」
(株)大川原製作所 電気計装部係長 山崎 一正氏
4. 懇親会

第2・3回（通算48・49回）3月11日(火)～12日(水) 静岡県裾野市・富士教育研修所 75名

次第：

(第1日) 1. 講演「微小重力下で粉体操作を行う際の諸現象」

北海道工業技術研究所 武内 洋氏

「生物界に見る造粒現象」 大正製薬(株) 小山 郁夫氏

「ペアリング用ボールの製造」 (株)ツバキナカシマ 上田 晃三氏

2. ポスターセッションによる製品紹介

大川原化工機(株)	GMP対応型スプレードライヤ
(株)大川原製作所	連続流動層造粒装置「ミクスグラード」
岡田精工(株)	新型ラボスケール混合造粒機「メカノミル」
(株)菊水製作所	CCDカメラを用いた有核錠剤機「AQUARIUS-DC」
(株)徳寿工作所	微粉ふるい分け装置「パルファイナー PF-2型」
(株)パウレック	H Sワースターによるコーティング
深江工業(株)	湿式・乾式を問わない新型整粒システム「セイリュウシス」
フロイント産業(株)	フローコーター制御システム
ホソカワミクロン(株)	対向流式パルスジェット分散機構を搭載した流動層造粒・コーティング装置「アグロマスター」

(第2日) 講演「生分解性高分子を用いた長期徐放性注射剤の開発」	武田薬品工業(株)	岡田 弘晃氏
「転動流動層造粒の計測とスケールアップ」	大阪府立大学	綿野 哲氏
「画像処理を用いた押出造粒プロセスの最適化」	三新化学工業(株)	堺 敏明氏
「ガラスピーブの製法と形状分離」	(株)ユニオン	福留 一実氏
「重貴金属を含む無機性産業廃棄物の無害化処理」	(株)新幸インベスト	野見山修蔵氏
「次世代型打錠機について」	(株)畠鐵工所	上村 稔氏
「流動床セメント焼成における高温造粒技術」	(社)セメント協会	橋本 黙氏
「最近の製剤工程におけるマテハンシステムについて」	(株)松井製作所	城下 幸夫氏

1997年度 会員数 170

第1回（通算50回）7月2日(水) 八王子・東京都立大学 37名

次第：1. 講演「食味と微細構造の関係」	雪印乳業(株) 技術研究所	木村 利昭氏
「口腔内即溶製剤の開発」		
アール・ピー・シーラー(株) 営業開発部 部長代理		高見 讓二氏
「消化管における固体粒子と消化管機能」		

石巻専修大学 理工学部 教授 坂田 隆氏

2. 都立大学見学

3. 懇親会

第2回（通算51回）9月11日(木) 川崎市・ライオン(株)川崎工場 49名

次第：1. ライオン(株)川崎工場 概要説明	川崎工場 次長	岩崎 亮三氏
2. (株)日本触媒浮島工場 概要説明および見学	浮島工場長	鎌田 親義氏

3. 講演「ライオン(株)におけるカプセル化・乳化技術とその応用」
 - ① 液体製品と乳化技術 プロセス開発センター 主任研究員 貴山健太郎氏
 - ② カプセル化技術とその応用 プロセス開発センター 副主任研究員 安江 良司氏
4. ライオン(株)川崎工場見学
5. 懇親会

第3・4回(通算52・53回) 3月5日(木)~6日(金) 伊豆・大仁ホテル 79名

次第: 25周年記念

(第1日) 1. 講演「粒子表面の精密設計——ミクロな表面でマクロな物性」

東京都立大学大学院 工学研究科 教授 近沢 正敏氏

「酵母マイクロカプセル化技術の開発と応用」

キリンビール(株) 研究開発本部 応用開発センター 主任研究員 石脇 尚武氏

「多孔質澱粉の特性とギムネマ抽出物内包マイクロカプセルへの応用」

サンエイ糖化(株) 研究開発部 室長代理 長谷川信弘氏

「トランスクルタルミナーゼを用いたマイクロカプセル化技術とその応用」

味の素(株) 食品総合研究所 食品エンジニアリング部 井上 嗣朗氏

2. ポスターセッションによる製品紹介

(株)奈良機械製作所 高速攪拌型混合造粒機〈NMG〉におけるSIPの実施例

不二パウダル(株) 乾式造粒機「チルソネータ」

(株)セイシン企業 破碎転動造粒機「ニューグラマシン」

フロイント産業(株) 全自動糖衣・フィルムコーティング装置「ハイコーダーマルチ」

フロイント産業(株) C Fによる糖アルコール類の球形造粒

(株)大川原製作所 橫押出連続造粒機「グラニュマスター」

深江工業(株) 攪拌造粒機における可変ピッチ型アジテーシステム

(株)菊水製作所 エアロマティックフィルダー社バッチ式流動層システム

3. 懇親会

(第2日) 講演「アスファルトマイクロカプセルの物性とその応用技術」

恒和化学工業(株) 生産本部 課長 佐藤 和夫氏

技術研究所 中島 孝之氏

「P V D処理による各種複合粉末(塗装材料)の特性とその応用」

日新製鋼(株) 技術研究所 塗装・複合材料研究部

機能性材料研究室 室長 竹島 銳機氏

「化粧品におけるC V D薄膜コーティング法」

(株)資生堂 研究開発本部 基盤技術研究所

応用開発研究グループ 主任研究員 福井 寛氏

「医薬品のシュガーコーティング」

(株)新潟鉄工所 医薬プラント技術部 技術担当部長 武田 豊彦氏

(元 塩野義製薬(株)杭瀬工場長)

帝国化学産業(株) 創薬部 顧問 高岸 靖氏

(元 塩野義製薬(株)新薬研究所製剤部門長)
講演「25周年を迎えた造粒分科会」
中央大学 教授 関口 勲氏
総合討論会

1998年度 会員数 170

第1回(通算54回) 9月11日(金) 東京・中央大学駿河台記念館 53名

次第：1. 講演「粉体技術センターの活動とバルクハンドリング技術」

東洋ハイテック(株) 青木 修二氏

「二軸エクストルーダによる薬物固体分散体の調整」

(株)栗本鐵工所 西垂水利美氏

「ゼラチンの製造方法と用途」 新田ゼラチン(株) 石川 哲也氏

「飼料業界における造粒及び粉体関連技術の課題」 日清製粉(株) 坂本 浩一氏

「ブレーキ用摩擦材における造粒及び粉体関連技術」(株)曙ブレーキ 飯田謙之助氏

「次工程からみた造粒工程コーティングに及ぼす造粒物の影響」

科研製薬(株) 石川 隆康氏

2. 懇親会

第2・3回(通算55・56回) 3月4日(木)、5日(金) 茨城県鹿嶋市 鹿島ハイツ

住友金属工業(株)鹿島製鉄所／花王(株)鹿島工場 48名

次第：

(第1日) 1. 講演「超臨界流体を用いた微粒子製造プロセス」

東北大学大学院 化学工学専攻 教授 新井 邦夫氏

「凍結乾燥技術を利用した粉体の製造」

天野実業(株) 企画開発室 畠中 和久氏

「微粒子配向成型による超高性能磁石の製造」

住友特殊金属(株) ネオマックス事業部 金子 裕治氏

「短時間微小重力環境を利用した機能性マテリアルの創製」

北海道工業技術研究所 極限環境材料部長 奥谷 猛氏

2. ポスターセッションによる製品紹介

(株)大川原製作所	横押出連続造粒機「グラニュマスター」
(株)菊水製作所	回転盤脱着水洗高速回転式錠剤機 AQUARIUS 3
(株)奈良機械製作所	新開発の摩碎型整粒機
(株)畠鐵工所	球形樹脂ビーズの応用による新型錠剤粉取機の紹介
ホソカワミクロン(株)	造粒機紹介
フロイント産業(株)	FL-mini マルチ
不二パウダル(株)	BWI・Manesty/タブレットコーティング装置

3. 懇親会

(第2日) 工場見学「住友金属工業(株)鹿島製鉄所」

「花王(株)鹿島工場」

1999年度 会員数 120

第1・2回(通算57・58回) 7月8日(木)、9日(金) 神奈川県三浦郡・中央大学葉山寮 15名

次第:

(第1日) 講演「図説粒子マイクロデザインの紹介」

関口 勲氏

「医薬品のさまざまな形と薬」

小山郁夫氏／武井成道氏

「食品・お菓子のさまざまな形」

吉田照男氏／武井成道氏

「農水産、肥料・農薬、粒と使い方」

関口 勲氏／伊藤義弘氏

「触媒・吸着粒子の表面のおもしろさ」

近沢正敏氏／岩渕裕行氏

「洗顔料・塗料・インク、カプセルのおもしろさと歴史」

田邊文明氏／関口 勲氏

「洗剤・化粧品・トイレタリー、色彩のあざやかさ」

関口 勲氏／岩渕裕行氏

「金属・粉末冶金・電子材料、複合化された粒のおもしろさ」酒井則孝氏／近沢正敏氏

「セラミックス・無機材料、美しい結晶・アートの世界」

近沢正敏氏／酒井則孝氏

「環境・資源・エネルギー、地球号のコーティング」

関口 勲氏／酒井則孝氏

(第2日) 1. 講演

「機能性高分子の世界」

田邊文明氏／近沢正敏氏

「バイオ、さまざまな粒のおもしろさ」

武井成道氏／伊藤義弘氏

「自然界、天からの贈り物」

小山郁夫氏

2. 意見討論会

司会 関口 勲氏

3. 討論会「造粒技術の再構築／粉体の機能化と粒子設計」司会 関口 勲氏／近沢敏之氏

第3・4回(通算59・60回) 9月9日(木)、10日(金) 北海道・道立工業試験場 21名

後援 北海道粉体技術研究会

見学場所 北海道立工業試験場、雪印乳業(株)工場／博物館

北海道工業技術研究所、(株)奈良機械製作所 北海道サテライト

次第:

(第1日) 1. 講演・見学「ホタテウロの無害化およびその利用技術の開発」および試験場見学

北海道道立工業試験場 資源エネルギー部 尾谷 賢氏

2. 北海道粉体技術研究会紹介 北海道大学 篠原 邦夫氏

3. 造粒分科会紹介 中央大学 関口 勲氏

4. 講演「生物における球化現象——マリモの生成機構と生存戦略」

阿寒町教育委員会 主査 若菜 勇氏

「雪氷の生成メカニズム」 北海道大学 低温研究所 教授 前野 紀一氏

「調味料製造における製品粒子径及び水分管理」 味の素(株) 吉田 照男氏

「コンパクト洗剤の製造技術」 ライオン(株) 岩渕 裕行氏

5. 閉会挨拶 北海道立工業試験場 尾谷 賢氏

6. 懇親会 ホテル札幌会館

(第2日) 1. 雪印乳業(株) 工場および博物館見学

2. 北海道工業技術研究所説明と見学
 - 1) 研究所紹介
 - 2) 微少重力下における諸研究
 - 3) 研究所見学
3. (株)奈良機械製作所 北海道サテライト見学

2000年度 会員数 120

第1・2回(通算61・62回) 5月18日(木)、19日(金) 東京・中央大学駿河台記念館 45名

次第:

(第1日) 1. 講演「造粒装置・操作の基礎的展開と再構築」

中央大学理学部 教授 関口 勲氏

「素材粒子製造の現状と展望」

成蹊大学 工学部 工業化学科 教授 尾崎 義治氏

「造粒のためのセルロース誘導体」

信越化学工業(株) 合成技術研究所 主任研究員 小久保宏恭氏

「表面分析による機能化された材料の評価」

元富士ゼロックス(株) 分析センター長 黒崎 和夫氏

「水素結合を活用する自己組織化—分子を集め、並べて働く」

東京大学 工学部 化学生命工学科 助教授 加藤 隆史氏

2. 懇親会

(第2日) 1. 講演「無機材料に於ける自己組織化と形態形成」

慶應義塾大学 理工学部 応用化学科 助教授 今井 宏明氏

「光触媒機能を有する超撥水性透明コーティング膜」

東京大学 先端科学技術センター 教授 橋本 和仁氏

「分子の可逆的吸脱着で作動するフィルムアクチュエータ」

山梨大学 工学部 化学生物工学科 助手 奥崎 秀典氏

「自律振動機能を持つ高分子ゲルの検討と構築」

筑波大学 応用生物化学系 講師 吉田 亮氏

2. 討論会

第3回(通算63回) 9月19日(火) 浜松市・フロイント産業(株)技術開発研究所 57名

次第: 1. 会社紹介および設備説明

フロイント産業(株) 常務取締役 技術開発研究所長 小笠原利近氏

2. 講演「乾式造粒法における添加剤の影響」技術開発研究所 主席研究員 関川富士夫氏

「遠心転動造粒法の応用」 技術開発研究所 主席研究員 明 長良氏

3. 所内見学および技術討論会

計装測定分科会

1996年度 会員数 152

第1回 9月4日(木) 京都・京都大学 工学部 化学工学教室 11名

(乾燥、湿式処理分科会と合同、合計35名)

次第：1. 研究内容の説明と研究室見学

- | | | |
|------------|---------|--------|
| ① 分離工学分野 | 京都大学 教授 | 岡崎 守男氏 |
| ② 界面制御工学分野 | 京都大学 教授 | 東谷 公氏 |
| ③ 粒子系工学分野 | 京都大学 教授 | 増田 弘昭氏 |

2. 質疑応答

第2回 1月30日(木) 東京・虎ノ門パストラル 91名

第16回 最近の粒度測定に関する製品発表・講演会

次第：開会挨拶および基調講演

「粒度測定概論 — サンプリング誤差 —」 京都大学 教授 増田 弘昭氏

製品発表

- | | |
|--------------------------------|----------------------|
| 連続式音波ふるい分け測定器 RPS-95 | (株)セイシン企業 |
| 新コンセプトの粒度分布測定装置について | (株)島津製作所 |
| 新製品高濃度用粒度分布測定装置ウルトラサイザー | 日本シイベルヘグナー(株) |
| サブミクロン粒子の高濃度状態における粒度分布測定 | 日機装(株) |
| コールター LS230 によるサブミクロン粒子の測定 | コールター(株) |
| 新形レーザ回折／散乱式粒度分布測定装置 LA-920 の紹介 | (株)堀場製作所 |
| レーザ回折式粒度分布測定器 LMS-30 | (株)セイシン企業 |
| インラインパーティクルモニタ PM-5000 | 東日コンピュータアプリケーションズ(株) |

質疑応答

閉会挨拶 代表幹事 (株)島津製作所 竹内 和氏

第3回 3月7日(金) 京都・(株)島津製作所 三条工場 10名

(サブミクロン分科会と合同、合計20名)

- 次第：1. 会社紹介 (株)島津製作所 取締役 事業部長 服部 重彦氏
2. カストマー・サポートセンター（分析機器）および試験センター（粉体計測機器、材料試験機）見学
3. 講演「粉体静電物性の測定とその応用」 京都大学 教授 増田 弘昭氏
4. 講演「粒度分布測定が科学たりえるために」 (株)島津製作所 主任 島岡 治夫氏
5. 質疑応答

1997年度 会員数 153

第1回 10月24日(金) 兵庫県・ハリマセラミック(株) 高砂工場 15名

次第：1. ハリマセラミック(株)高砂工場の概要説明

- ハリマセラミック(株) 取締役 製造部長 清水 勇氏
2. 不定期耐火物プロセスの見学

3. 講演「転炉用溶射材料について」	ハリマセラミック(株)	炉材開発 Gr.	村上 角一氏
4. 質疑応答			
第2回 1月29日(木) 東京・虎ノ門パストラル		62名	
第17回 最近の粉粒体物性測定装置に関する製品発表・講演会			
次第：開会挨拶	コーディネータ 京都大学 教授	増田 弘昭氏	
講演「製薬分野における粉粒体物性測定の重要性」	神戸薬科大学 教授	松田 芳久氏	
製品発表			
2 粉体の接触帶電測定に使用する吸引分離式帶電量の測定について	三協パイオテク(株)		
細孔分布測定（水銀圧入法）による密度評価	(株)島津テクノリサーチ		
水銀圧入法による多孔性材料の新しい解析法	ユアサアイオニクス(株)		
比表面積・細孔分布測定装置コールター SA-3100 について	コールター(株)		
コストパフォマンスな表面積・細孔分布測定装置	ユアサアイオニクス(株)		
高圧下における吸着および TG-Mass 測定	日本ベル(株)		
多機能型粉粒体物性測定器	(株)セイシン企業		
直接観察による粒子形状の評価と粒度分布測定	ホソカワミクロン(株)		
DAWN/FFF を用いた絶対粒度解析	昭光通商(株)		
有機溶媒測定に対応した新しいゼータ電位計 Zeta PALS	日機装(株)		
流動電位法によるゼータ電位測定装置及び測定例	(株)島津製作所		
ハイバッハ社 (独)「ダストメータ」の紹介	(株)セイシン企業		
質疑応答			
閉会挨拶	代表幹事 (株)島津製作所	竹内 和氏	

1998年度 会員数 157

第1回 10月 6 日(火) 東京・住友重機械工業(株) 田無製造所	42名	
次第：1. 住友重機械工業(株) 田無製造所の紹介	住友重機械工業(株) 田無製造所 所長 斎藤氏	
	大気事業センター 長与川氏	
2. 工場見学		
3. 講演「無機系微粒子の付着凝集挙動の評価と制御」		
「ダイオキシン除去技術」	東京農工大学 助教授 住友重機械工業(株)	神谷 秀博氏 田中 建夫氏 入江 真紀氏
4. 質疑応答		
第2回 1月28日(木) 東京・虎ノ門パストラル	44名	
第18回 粉粒体関連機器の LA/FA に関する製品発表・講演会		
次第：開会挨拶	コーディネータ 京都大学大学院 教授	増田 弘昭氏
講演「粉体計測に関する ISO 規格化の動向」	金沢大学 工学部 教授	金岡千嘉男氏
製品発表		
レーザ散乱／回折粒径分布測定装置 LA-920 の L A 化におけるセキュリティーシステム		
	(株)堀場製作所	

コールター法+画像処理法の粒度分布解析	ベックマン・コールター(株)
オンラインでの自動ふるい分け装置について	(株)セイシン企業
粒度分析の自動化について	日機装(株)
インラインパーティクルサイザー IPS-6000	東日コンピュータアプリケーションズ(株)
hasGrain による粒度分布計測と制御／管理	山武産業システム(株)
自動ブレーン測定装置 BAS-8000 について	(株)セイシン企業
粉体計測機器のリモートメンテナンス	東京島津科学サービス(株)
レベル計監視システムとリモートメンテナンス	(株)松島機械研究所
タップレスベンチュリによる固気二相流の測定	(株)山武、山武産業システム(株)
フェーズ・トラッキング式レベル計 “セルテック”	三協パイオテク(株)
報告 JIS Z 8842粉体計装機器記号の制定について	
幹事 三協パイオテク(株) 会長 渡辺金之助氏	
質疑応答	
閉会挨拶	代表幹事 (株)島津製作所 竹内 和氏

1999年度 会員数 152

第1回 10月12日(火) 東京・JR鉄道総合技術研究所 13名

次第：1. 鉄道総合技術研究所の活動紹介 鉄道総研 丸山氏

2. 見学——リニアモーターカー、ローリングストック実験設備、集電実験など

3. リニアモーターカーの開発の歴史 —ビデオ紹介

第2回 1月27日(木) 東京・虎ノ門パストラル 54名

第19回 最近の粒度測定装置に関する製品発表・講演会

次第：開会挨拶 コーディネータ 京都大学大学院 教授 増田 弘昭氏

講演「粒度測定のための試料調整と新しい粒度測定法」 同志社大学 教授 森 康維氏

製品発表

音波ふるい分け装置 R P S型の特長と自動化について (株)セイシン企業

超音波方式粒度分布・ゼータ電位測定装置 DT-1200 日本ルフト(株)

K Y式重力沈降式粒子径分布測定器 三協パイオテク(株)

画像解析による粒度分布測定 日機装(株)

シースフロー電気抵抗粒度分布測定装置 SD-2000 の概要 シスマックス(株)

レーザ回折式粒度分布測定装置の新展開 (株)島津製作所

レーザ散乱・回折式粒度分布測定装置 L S シリーズ用オートサンプラーの紹介 ベックマン・コールター(株)

ナノオーダ粒径分布計 LB-500 を新開発！ L A + L B システムで超ワイドレンジを実現 (株)堀場製作所

レーザ粒度分布計 LMS-30 型と自動化について (株)セイシン企業

インライン・リアルタイム粒度分布測定機 EPCS-3の紹介 住金物産インテック(株)

質疑応答

閉会挨拶 代表幹事 (株)島津製作所 竹内 和氏

第3回 2月28日(金) 堺市・大阪府立大学 6名

(広域合同分科会、合計49名)

次第：講演「地球温暖化防止対策について」

東京大学 教授 小宮山 宏氏

「目で見る微粒子の挙動」

大阪府立大学 教授 向阪 保雄氏

「連続テルミット反応による金属メッキスラッジとアルミニドロスの資源化」

大阪府立大学 教授 宮南 啓氏

大阪府立大学 先端科学研究所見学（クリーンルーム、NEDO プロジェクト実験設備）

2000年度 会員数 102

第1回 10月27日(金) 北九州市 19名

次第：1. 東陶機器(株) 小倉第1衛陶工場 見学 東陶機器(株) 工場長 石井 義典氏

2. (株)日立製作所 混廃プラスチックリサイクル実証プラント見学

(株)日立製作所 リサイクル実証プラント所長 加科 宏氏

第2回 1月25日(木) 東京・虎ノ門パストラル 67名

第20回 最近の粉体物性測定に関する製品発表・講演会

次第：開会挨拶 コーディネータ 京都大学大学院 教授 増田 弘昭氏

講演「廃棄物処理、リサイクル技術からみた粉体工学」 早稲田大学 教授 大和田秀二氏

製品発表

ゼータ電位の新しい測定手法 (M 3) シスメックス(株)

全自動粉粒体物性測定器 AMF-2000について (株)セイシン企業

新製品マルチサイザーⅢ ベックマン・コールター(株)

粒子径計測技術 最新トピックスの紹介 (株)堀場製作所

粒子径分布から見る粉体物性 (株)日本レーザー

新型プローブタイプ・インライン粒度分布測定装置

東日コンピュータアプリケーションズ(株)

新型マイクロトラック粒度分析計の新技術について 日機装(株)

レーザー回折・散乱法における挑戦 (株)島津製作所

造粒品硬度測定の新しい解析手法について (株)セイシン企業

製剤プロセスに関する測定技術 岡田精工(株)

1成分系と2成分系粉体の帶電量測定器 三協パライオテク(株)

閉会挨拶 代表幹事 (株)島津製作所 竹内 和氏

スラリー操作分科会

1996年度 会員数 87

第1回 6月11日(火) 三重県・大日本製薬(株) 鈴鹿工場 25名

次第：1. 講演「固液分散系およびエマルジョン系における多糖類の分散安定化効果」

<p>「粉末の射出成形」</p> <p>2. 会社・工場紹介</p> <p>3. 製薬・スパラ製造工場見学</p>	<p>山口大学 工学部 教授</p> <p>名古屋工業技術研究所 元部長</p>	<p>薄井 洋基氏</p> <p>野崎 佳彦氏</p>
第2回 11月8日(金) 大阪府・日本ペイント(株) 寝屋川事業所 中央研究所物性センター	14名	
次第: 1. 講演「Falling Needle Viscometerによる微粒子分散溶液の流動特性解析システムの開発と応用」	関西大学工学部 助教授	山本 秀樹氏
「塗料生産における分散剤の利用と課題」	日本ペイント(株) 生産技術本部	郷司 春憲氏
2. 会社・工場紹介		
3. 日本ペイント(株) 中央研究所物性センター見学		
第3回 2月14日(金) 名古屋市・愛知県中小企業センター	30名	
次第: 講演「新脱水技術シリーズ意図説明」	倉敷芸術科学大学 教授	長瀬 洋一氏
「圧密理論の進歩」	倉敷芸術科学大学 教授	長瀬 洋一氏
「加圧容器型脱水機の進歩」	ミウラ化学装置(株)	江頭 博氏
「濾布の進歩」	敷島カンバス(株)	藤田 繁一氏

1997年度 会員数 82

第1回 7月15日(火) 名古屋市・愛知県中小企業センター	合計42名	
(湿式処理分科会と合同)		
次第: 1. 講演「Capillary Rise 脱水の要領と簡便な粒度測定」		
理化学研究所 名誉研究員	山口 賢治氏	
「フィルタープレスの進歩・他機種との優劣」 (株)栗田機械製作所	諫訪 精一氏	
「ベルトプレスおよび周辺機器の進歩」 (株)クボタ	徳永 清彦氏	
「遠心分離器の進歩」 タナベウィルテック(株)	山本 康壽氏	
2. 総合討論		
第2回 10月3日(金) 姫路市・(株)日本触媒 姫路製造所	合計26名	
(湿式処理分科会と合同)		
次第: 1. 講演「Hydraulic and Pneumatic Transportation Characteristics of Flyash」		
ニューキャッスル大学 教授	John Chambers 氏	
「凝集剤の特性と最近の動向」 (株)日本触媒	林 憲一郎氏	
2. 会社・工場紹介		
3. (株)日本触媒姫路製造所見学		
第3回 2月14日(金) 名古屋市・愛知県中小企業センター	合計30名	
(湿式処理分科会と合同)		
次第: 1. 講演「圧密理論の進歩(その2)」	倉敷芸術科学大学 教授	長瀬 洋一氏
「下・廃水処理汚泥の処理用凝集剤の進歩…問題点と改善の具体例」		
ハイモ(株)	福嶋 礼造氏	
「日本における底質浄化技術の変遷」 (株)荏原総合研究所	角田 省吾氏	

2. 総合討論

1998年度 会員数 90

第1回 8月6日(木) 東京都・清水建設㈱技術研究所 19名

- 次第：1. 講演「石炭フライアッシュのスラリー利用」 清水建設㈱ 技術研究所
「石炭スラリー用添加剤について」 ライオン(株) 化学品研究所
2. 会社・工場紹介
3. 工場および研究所見学

第2回 1月18日(月) 愛知県常滑市・(株)INAX 常滑東工場 6名

(混練・成形、湿式処理分科会と合同、合計30名)

- 次第：1. 講演「地球と人を考えたもの造り——土を固める技術の研究開発」
(株)INAX 基礎研究所 前浪 洋輝氏
講演「セラミックス練土の可塑性」 (株)INAX 建材技術研究所 川合 秀治氏
2. 会社・工場紹介
3. 常滑東タイル工場見学——タイル製造ラインにおける成形～乾燥・焼成～加工～検査工程
4. タイル博物館見学

1999年度 会員数 82

第1回 8月27日(金) 京都市・月桂冠(株) 24名

- 次第：1. 講演「日本酒醸造と圧濾圧搾機」 月桂冠(株) 醸造部長 大石 晃夫氏
2. 大倉記念館見学
3. 圧濾圧搾機見学

第2回 10月15日(金) 名古屋市・東亜合成(株) 名古屋工場 10名

(湿式処理分科会と合同、合計20名)

- 次第：1. 講演「水溶性ポリマーの応用技術（分散、増粘、凝集）」
東亜合成(株) 高分子研究所 吉原 治之氏
「アパタイトコーティングによる二酸化チタン光触媒の高機能化」
名古屋工業技術研究所 融合材料部 環境技術研究室 野浪 亨氏
2. アクリルモノマー、苛性ソーダ等製造設備見学

第3回 3月10日(金) 掛川市・ダイスター・ジャパン(株) 静岡工場 10名

(湿式処理分科会と合同、合計17名)

- 次第：1. 講演「最近の金属ろ材の特性と適用例」 関西金網(株) 技術課 石川 敏氏
「反応性染料製造における固液分離技術の応用事例」
ダイスター・ジャパン(株) 静岡工場長 東郷潤一郎氏
QCグループマネージャー 宮原 典昭氏
2. 反応性染料製造工程および廃水処理施設見学

(2000年度より湿式処理分科と統合し、湿式プロセス分科会となる)

湿式処理分科会

1996年度 会員数 86

第1回 6月20日(木)午前 栃木県・(株)日本リサイクルマネジメント

午後 東京・ホテルラングウッド

合計40名

(焼成・反応分科会と合同)

次第：1. 工場見学——日本リサイクルマネジメント・野木事業所の固体燃料化システム

2. 講演「廃棄物固体燃料化システムについて」

(株)日本リサイクルマネジメント 代表取締役社長 田代 雄偉氏

「廃棄物発電の現状と問題点」 名古屋大学 名誉教授 外山 茂樹氏

3. 質疑応答

第2回 9月4日(水) 京都・京都大学工学部化学工学教室 5名

(乾燥、計装測定分科会と合同、合計35名)

次第：1. 各講座の研究内容の紹介

分離工学分野 (岡崎研究室)

粒子系工学分野 (増田研究室)

界面制御工学分野 (東谷研究室)

2. 各研究室の見学

1997年度 会員数 80

第1回 7月15日(火) 名古屋市・愛知県中小企業センター 合計42名

(スラリー操作分科会と合同)

次第：1. 講演「Capillary Rise 脱水の要領と簡便な粒度測定」

理化学研究室 名誉研究員 山口 賢治氏

「フィルタープレスの進歩・他機種との優劣」 (株)栗田機械製作所 諏訪 精一氏

「ベルトプレスおよび周辺機器の進歩」 (株)クボタ 徳永 清彦氏

「遠心分離器の進歩」 タナベウィルテック(株) 山本 康壽氏

2. 総合討論

第2回 10月3日(金) 姫路市・(株)日本触媒 姫路製造所 合計26名

(スラリー操作分科会と合同)

次第：1. 講演「Hydraulic and Pneumatic Transportation Characteristics of Flyash」

ニューキャッスル大学 教授 John Chambers 氏

「凝集剤の特性と最近の動向」 (株)日本触媒 林 憲一郎氏

2. 会社・工場紹介

3. (株)日本触媒姫路製造所見学

第3回 2月14日(金) 名古屋・愛知県中小企業センター 合計30名

(スラリー操作分科会と合同)

次第：1. 講演「圧密理論の進歩(その2)」

倉敷芸術科学大学 教授 長瀬 洋一氏

「下・廃水処理汚泥の処理用凝集剤の進歩……問題点と改善の具体例」

ハイモ(株) 福嶋 礼造氏
「日本における底質浄化技術の変遷」 (株)荏原総合研究所 角田 省吾氏
2. 総合討論

1998年度 会員数 84

第1回 6月12日(金) 名古屋・愛知県中小企業センター 15名

次第：1. 講演「磁気処理が懸濁微粒子ならびに水溶液特性に与える影響のメカニズム」

京都大学大学院 教授 東谷 公氏

「磁性体凝集剤使用による凝集生物磁気ろ過水処理について」 鎌田バイオエンジニアリング(株) 鎌田 博文氏
「ボイラーパイプ内付着生成物と磁気剥離」 東京工科大学 石橋新一郎氏

2. 総合討論

第2回 1月18日(月) 愛知県常滑市・(株)INAX 常滑東工場 6名

(混練・成形、スラリー操作分科会と合同、合計30名)

次第：1. 講演「地球と人を考えたもの作り——土を固める技術の研究開発」

(株)INAX 基礎研究所 前浪 洋輝氏
「セラミックス練土の可塑性」 (株)INAX 建材技術研究所 川合 秀治氏

2. 会社・工場紹介

3. 常滑東タイル工場見学——タイル製造ラインにおける成形～乾燥・燃成～加工～検査工程

4. タイル博物館見学

1999年度 会員数 80

第1回 7月9日(金) 北九州市・東陶機器(株) 第一研修センター 12名

(混練・成形分科会と合同、合計23名)

次第：1. 講演「鋳込み成形におけるスラリーの調整とその影響について」

東陶機器(株) 基礎研究所 古賀 直樹氏
「乾燥欠陥の発生原因を推測する——塗布膜製品を例として——」
神戸大学工学部 助教授 今駒 博信氏

2. 会社紹介と衛生陶器製造工場見学

第2回 10月15日(金) 名古屋市・東亞合成(株) 10名

(スラリー操作分科会と合同、合計20名)

次第：1. 講演「水溶性ポリマーの応用技術(分散、増粘、凝集)」

東亞合成(株) 高分子研究所 吉原 治之氏
「アパタイトコーティングによる二酸化チタン光触媒の高機能化」
名古屋工業技術研究所 融合材料部 環境技術研究室 野浪 亨氏

2. アクリルモノマー、苛性ソーダ等製造設備見学

第3回 12月10日(金) 東京・大日本インキ化学工業(株) 30名

次第：1. 講演「インキ製造法」 大日本インキ化学工業(株) インキ生産本部長 野口 典久氏
「逆ミセルを反応場とする単分散性微粒子の合成」

東京理科大学工学部 教授 今野紀二郎氏

2. インキ製造工場見学

第4回 3月10日(金) 掛川市・ダイスター・ジャパン(株) 静岡工場 7名

(スラリー操作分科会と合同、合計17名)

次第：1. 講演「最近の金属ろ材の特性と適用例」 関西金網(株) 本社技術課 石川 敏氏

「反応性染料製造における固液分離技術の応用事例」

ダイスター・ジャパン(株) 静岡工場長 東郷潤一郎氏

QCグループマネージャー 宮原 典昭氏

2. 反応性染料製造工程および廃水処理施設見学

(2000年度よりスラリー操作分科会と統合し、湿式プロセス分科会となる)

湿式プロセス分科会

2000年度 会員数82

第1回 10月4日(水) 岡山市・(株)林原 19名

次第：1. 講演「新製品とトレハオースの製造」 (株)林原 岡山第二工場長 杉本 利行氏
「濾過理論の進歩——その1——」 倉敷芸術科学大学 教授 長瀬 洋一氏

2. マルトースとプルラン製造工場見学

3. (財)林原美術館見学

第2回 11月30日(木) 市原市・ライオン(株) 千葉工場 16名

次第：1. 講演「コンパクト洗剤の製造技術について」

ライオン(株) プロセス開発センター 堀江 弘道氏

「研磨用ダイヤモンドペーストの調整」 アプライドダイヤモンド 武田 修一氏

2. コンパクト洗剤製造工場見学

焼成・反応分科会

1996年度 会員数 43

第1回 6月20日(木)午前 栃木県・(株)日本リサイクルマネジメント、

午後 東京・ホテル・ラングウッド 合計40名

(湿式処理分科会との合同)

次第：1. 工場見学——日本リサイクルマネジメント・野木事務所の固体燃料化システム

2. 講演「廃棄物固体燃料化システムについて」

(株)日本リサイクルマネジメント 代表取締役社長 田代 雄偉氏

「廃棄物発電の現状と問題点」 (社)日本粉体工業技術協会 副会長 外山 茂樹氏

3. 質疑応答

第2回 12月11日(水) 名古屋・名古屋工業技術研究所 14名

次第：1. 講演「セラミックスガスタービン開発の現状」

名工研 構造プロセス部長 桑原 好孝氏

「セラミックスガスタービン強度および韌性の評価」

名工研 構造評価研究室長 山内 幸彦氏

2. 質疑応答

3. 研究所案内ビデオ

4. 研究施設見学 — 構造プロセス部各研究室およびCIP、強度試験片製作現場、クリープ試験室

1997年度 会員数 48

第1回 6月12日(木) つくば・電子技術総合研究所 22名

次第：1. 講演「無重力場での分相を利用した材料合成」 無機材料研究所 井上 悟氏

「微小重力場を用いた微粒子群の燃焼現象解明」

IHI・技術研究所 流体・燃焼研究室 藤森 俊郎氏

「宇宙・微小重力の利用 — マランゴニ対流と結晶成長プロセス」

電子技術総合研究所 西沢 伸一氏

2. 研究施設見学 — 基礎部および極限技術部

第2回 3月17日(木) 千葉県・(株)内山アドバンス 長南工場 12名

次第：1. 講演「固形廃棄物焼成過程での有害物質の動態」

物質工学工業技術研究所 河村 光隆氏

「碎石汚泥等からの超軽量骨材の製造プロセス開発」

(株)内山アドバンス中央研究所 大竹 武氏

2. 質疑応答

3. 工場見学 — 超軽量骨材製造実証プラント

(実証実験事業者はクリーンジャパンセンター)

1998年度 会員数 44

第1回 2月25日(木) 神奈川県・石川島播磨重工業(株) 横浜研究所 23名

次第：1. 講演「シュレッダーダスト処理について」 早稲田大学 教授 大和田秀二氏

「減容乾留技術の開発」 豊田自動車(株) 環境部担当部長 飯田 修司氏

「最近の環境技術について」

IHI 環境・プラント事業本部 環境グループ課長 鈴木 義丸氏

2. 研究施設見学 — シュレッダーダスト実証プラント

1999年度 会員数 44

第1回 9月22日(水) 横浜・日本ファーネス工業(株) 15名

次第：1. 講演「高性能工業炉の開発の現状と展望」 国士館大学工学部 教授 岸本 健氏

「高温空気燃焼の現状把握と実機工業炉への応用」

日本ファーネス工業㈱ リーダー 持田 晋氏

2. 実験炉見学 — 高温空気燃焼利用実験炉

第2回 3月23日(木) 船橋市・南部清掃工場 27名

次第：1. 講演「都市ゴミ焼却灰等の再利用における課題」

ワイエスエンジニアリング 横山 昌寛氏

「再資源化施設の現況」 船橋市環境部 クリーン推進課副主任 桜井 秀夫氏

2. 施設見学 — 再資源化処理施設および関連施設

2000年度 会員数 40

第1回 7月18日(火) 半田市・豊田メタル(株)本社工場 合計23名

(流動化、分級ふるい分け分科会との合同)

次第：1. 会社案内「会社概要および廃車シュレッダー加工工程について」

豊田メタル(株) 取締役 原田 康次氏

2. 講演「使用済み車両のリサイクルの現状」

トヨタ自動車(株) 環境部 担当課長 飯田 修司氏

3. 工場見学 — E LV シュレッダープラントおよび A S R リサイクルプラント

第2回 10月26日(木) 千葉市・川崎製鉄(株)千葉製鉄所 参加予定者30名

次第：講演および施設見学の予定のところ、開催日当日、千葉製鉄所構内で不慮の人身事故が発生、一時延期として再開を図ったがその後の再開折衝が実らず、止むなく中止とした。

第3回 2月9日(金) つくば・物質工学工業技術研究所 10名

次第：1. 講演「超臨海 CO₂ を用いた高分子の重合」 物質工学工業技術研究所 大竹 勝人氏

「界面活性剤テンプレートを用いたメソポラスシリカの作成と構造・形態制御」

物質工学工業技術研究所 遠藤 明氏

「レーザーアブレーション法による機能性材料作成」

物質工学工業技術研究所 越崎 直人氏

2. 施設見学 — 超臨界流体工学研究室および C O E 第3研究室

(レーザーアブレーション関係)

粒子加工技術分科会

1996年度 会員数 62

第1回 5月19日(日) 宮崎県・旭化成工業(株) 延岡ベンベルグ工場・半導体工場 20名

次第：1. 講演「微粒子設計と D D S 癌治療への応用」 宮崎県工業試験場 中島 忠夫氏

「最近のシクロデキストリンによる粒子設計の応用」

熊本大学 薬学部 上釜 兼人氏

「相分離法による粒子積層構造膜の形成機構とその濾過特性」

旭化成(株) 特殊化学品技術第3部 飯島 秀樹氏

2. 工場見学

第2回 9月20日(金) 徳島県・大塚製薬(株) 45名

次第：1. 講演「輸液の製剤設計について」 (株)大塚製薬工場 製剤研究所 所長 小畠 秀樹氏
「超臨界流体を利用した有機系材料の調整及び加工技術」

徳島大学 工学部 科学応用工学科 宮吉 孝氏
「海水中の有用資源（ウラン、リチウム）の回収とその応用」

四国工業技術研究所 海洋資源部長 加藤 俊作氏

2. 工場見学 — カロリーメイト工場、輸液工場

1997年度 会員数 62

第1回 6月5日 岐阜県・神岡部品工業(株) 飛騨ハイランドホテル 16名

次第：1. 工場見学 — 神岡部品工業(株)

2. 講演「焼結アルミニウム合金 “ウェルメットAについて”について」

神岡部品工業(株) 開発部 原 章氏
「医薬品粉体の圧縮成形に関する理論的考察」

神戸学院大学 薬学部 教授 福森 義信氏
「複合粒子の機会的手段による粒子複合化過程の解析」

(財)ファインセラミックセンター テクノインフラ推進室長 内藤 牧男氏
「錠剤製造工程における諸問題とその対応」

塩野義製薬(株) 製造本部製剤技術部 谷野 忠嗣氏

第2回 9月12日(金) 富山県・(株)廣貫堂 42名

次第：1. 講演「和漢薬製剤の製造技術」 (株)廣貫堂 取締役生産本部長 正川 康明氏
「癌化学塞栓療法における機能性」

— 塞栓材料としての温度感受性・磁気感受性リポソームについて —

富山医科薬科大学 薬学部 教授 上野 雅晴氏
「新規な無水リン酸水素カルシウムの性質と応用」富士化学工業(株)

「粉体の圧密化のための攪拌造粒ならびに圧縮成形」大阪府立大学 寺下啓次郎氏

2. 工場見学 — 漢方薬製剤工場

1998年度 会員数 71

第1回 6月4日(木) 愛知県・日本ガイシ(株) 63名、内会員30名

次第：1. 講演「NGKの医薬用水」 NGKフィルテック(株) 技術課長 石川 幹氏
「構造用セラミックスの開発の現状 — CGTプロジェクトを例にして……」

工業技術院 名古屋工業技術研究所 構造プロセス部長 桑原 好孝氏
「分離のサイエンスとテクノロジー」横浜国立大学 工学部 教授 大矢 晴彦氏

「ハイドロゲルの機能と医薬への応用」

名古屋市立大学 薬学部 教授 米勢 政勝氏

2. ハニカム製造工場見学

第2回 9月10日(木) 高槻・第一製薬(株) 大阪工場 154名、内会員71名

次第：1. 講演「第3製剤工場について」

第一製薬(株) 大阪工場 製剤第4課 課長 菅田 純氏

「リポソーム製剤のDDSとしての粒子設計」

第一製薬(株) 創薬研究所 主任研究員 菊地 寛氏

「付着性粉体の流動化と流動層造粒」

名古屋大学大学院 工学研究科 助教授 山崎 量平氏

「脂質粒子の表面設計と動物血漿の代謝」

京都大学大学院 薬学研究科 教授 半田 哲郎氏

2. 新固形製剤棟見学

第3回 2月4日(木) 神奈川県・ライオン(株)小田原工場 薬品研究所 85名、内会員40名

次第：1. 講演「多層錠の製剤設計について」

ライオン(株) 薬品研究所 主任研究員 矢那瀬臣幸氏

「液体の清浄化技術」 横浜国立大学 工学部 教授 松本 幹治氏

「製品品質保証のための品質工学」 (財)日本規格協会 参与 矢野 宏氏

「アパタイトにおけるポーリング局所場と溶液中イオンの相互作用／界面での結晶成長に対する影響」 東京医科歯科大学 医用機材研究所 教授 山下 仁大氏

2. 歯磨き工場見学

1999年度 会員数 69

第1回 6月4日(金) 静岡県・藤沢薬品工業(株) 富士工場 103名、内会員44名

次第：1. 講演「セファゾリンナトリウム5水和物(α型結晶)の粒子設計とその製剤学的有用性」

藤沢薬品工業(株) 生産技術研究所 中島 隆規氏

「遺伝子治療における創剤技術」 静岡県立大学 薬学部 薦部 尚氏

「粉末バルクの取り扱いとアイソレータ技術」

渋谷工業(株) 製薬設備技術部 小久保 護氏

「空気圧による微粉の粒状化」

静岡大学 工学部 物質工学科 化学工学コース 秋山 鉄夫氏

2. 注射剤粉末充填ライン見学

第2回 9月17日(金) 福岡県築上郡・吉富製薬(株) 79名、内会員37名

次第：1. 講演「ゲル化膨潤性マトリックスを利用した徐放性製剤」

吉富製薬(株)研究本部 開発研究所 製剤研究部 田村 徳裕氏

「知能性製剤におけるバイオミミクリー」

九州工業大学 情報工学部 教授 東條 角治氏

「等温カロリメトリーによる非破壊的かつ非侵食的製剤試験への新展開」

福岡大学 薬学部 教授 山本孫兵衛氏

2. A3製剤工場見学

第3回 2月10日(木) 愛知県・トヨタ博物館、豊田中央研究所 59名、内会員43名

1. 自動車博物館見学

2. 研究所展示室見学

3. 講演「ナノサイズの均一孔を有する多孔物質の合成と構造」

豊田中央研究所 フロンティア研究部門 第2グループリーダー 稲垣 伸二氏
「超臨界流体を用いた微細転写被覆」

豊田中央研究所 第2特別研究室 理事 福嶋 喜章氏
「電池製造における粒子設計と粒子加工技術 — 環境リサイクルについて —」

石川島播磨重工業(株) 環境事業本部 部長 仲田 真三氏
「アートをテクノロジーにするセラミックス成形用顆粒およびスラリーの新たな評価手法」
名古屋大学大学院 工学研究科 教授 椿 淳一郎氏

2000年度 会員数 62

第1回 6月2日(金) 川越市・武州製薬(株) 89名、内会員48名

次第：1. 製剤ライン、包装ライン、自動倉庫見学

2. 講演「医薬品の委受託製造について」 武州製薬(株) 社長 平地 富安氏
「SPCP法による微粒子生成と機能化」 創価大学 工学部 教授 山本 英夫氏
「造粒・コーティング操作における局所濡れの影響」
フロイント産業(株) 技術部長 武井 成通氏
「新製剤技術のための新しい流動造粒法の提案」

ホソカワミクロン(株) 研究開発部 木下 直俊氏

第2回 9月14日(木) 富山市・富山化学工業(株)富山事業所 96名、内会員47名

次第：1. 固形製剤工場、原薬合成工場、廃液処理工場の見学

2. 講演「難溶性薬物の溶出性改善（製剤の製造方法による改善）」
富山化学工業(株) 製剤技術研究所 北山 功氏
「ドラフトチューブ付噴流層による粒子のコーティング」
金沢大学 工学部 教授 大谷 吉生氏
「回転円錐型容器内粒子偏析挙動を利用した粉（解）碎と造粒の同時操作（造粒粒子の微細化と形状）」 富山大学 工学部 教授 杉本 益規氏
「微量検体採取による混合均一性バリデーション」

藤沢薬品工業(株) 富山工場 技術部 宮長 宏明氏

第3回 2月9日(金) 徳島市・大鵬薬品工業(株) 徳島工場 43名

(シミュレーション分科会と合同、合計109名)

次第：1. カプセル製剤工場、治験薬工場の見学

2. 講演「攪拌造粒特性に及ぼす原料の濡れ性の影響」
大鵬薬品工業(株) 品質管理部 植田 二郎氏
「消化管下部における難溶性薬物の吸収性改善」
大塚製薬(株) 製剤研究所 友平 裕三氏
「離散要素シミュレーションによる錠剤の分割性検討」
協和発酵工業(株) 製剤研究所 木越 誠氏
「機能性高分子粒子の設計と評価」

大阪府立大学大学院 工学研究科 安田 昌弘氏
「ヒドロキシアパタイトの粒子設計と製剤への応用」
徳島大学 薬学部 教授 嶋林 三郎氏

輸送分科会

1996年度 会員数 57

第1回 6月7日(金) 和歌山市・住友金属工業(株) 和歌山製鉄所 22名

- 次第：1. 講演「高炉への固体燃料の輸送と供給」 設備技術室 参事 大高 松男氏
2. 工場見学：石炭の粉碎、微粉炭の輸送、流量計測、流量制御、製鐵、製鋼、圧延、製管の各工程
3. 懇親会

第2回 9月20日(金) 名古屋市・鳴海製陶(株) 12名

(バルクハンドリング分科会と合同、合計46名)

- 次第：1. ビデオ映写「ボーンチャイナの生産プロセス」
2. 工場見学：ボーンチャイナのマスプロダクション工程
3. 講演「気相中の粒子の性質」 京都大学 工学部 化学工学科 教授 増田 弘昭氏
4. 懇親会

1997年度 会員数 62

第1回 6月6日(金) 京都市・株中島製作所 24名

- 次第：1. 工場見学：AMO粉体圧送ポンプの運転状況、自動袋詰の運動状況
2. 講演「AMO粉体圧送ポンプの仕組み、特徴、実績など」
(株)中島製作所 技術第2課 課長 遠藤 修氏
3. 連絡事項 第32回技術討論会（粉粒体の輸送、6月19、20日）開催の案内
4. 懇親会

第2回 9月19日(金) 大阪府・サントリー(株) 山崎蒸留所 17名

(バルクハンドリング分科会と合同、合計56名)

- 次第：1. ビデオ映写「命の水の物語（ウイスキーの製造工程）」
2. 工場見学
3. 講演「気流搬送技術」

ニッタ(株) 伝導搬送システム事業部 営業部 大阪営業課長代理 高橋 成治氏
営業部 開発営業担当 金沢 弘典氏

4. 製品紹介「マイクロウェーブ式レベルスイッチ」

(株)ワイヤーデバイス 代表取締役 萩野 早衛氏
開発課長 小山 智氏

5. 懇親会

1998年度 会員数 68

第1回 6月5日(金) 西宮市・アサヒビール(株) 西宮工場 31名

次第：1. 工場見学 麦芽の連続式高密度低速空気輸送設備等

2. 講演「工場廃棄物ゼロ化の取り組みについて」

アサヒビール(株) 西宮工場 エンジニアリング部 環境管理課長 岡山 弘昭氏

3. 懇親会

第2回 9月24日(金) 兵庫県・西宮市民会館4階 中会議室 13名

(バルクハンドリング分科会と合同、合計52名)

次第：1. 工場見学「(株)神明の西宮浜玄米サイロ設備」

2. ビデオ映写「(株)神明の設備説明」

3. 会社紹介および設備概要説明

(株)神明 村井 義孝氏

(株)椿本バルクシステム 石田 達夫氏

4. 製品紹介「つばきラバースターコンベヤ」

(株)椿本バルクシステム 今福 俊男氏

5. 懇親会

1999年度 会員数 61

第1回 6月8日(火) 兵庫県・勘高輝度光科学研究センター (SPring 8) 24名

次第：1. 高輝度光科学研究センター (SPring 8) 概要説明 広報課 研究員 大森氏

2. 高輝度光科学研究センター (SPring 8) 見学

3. 懇親会

第2回 9月10日(金) 蒲郡市・竹本油脂(株) 本社／亀岩工場 21名

(バルクハンドリング分科会と合同、合計50名)

次第：1. 講演「ゴマ油について」 竹本油脂(株) 販売促進担当 主任部員 村上 一之氏

2. 研究棟見学

3. 工場見学「胡麻油製造工程」

4. 懇親会

2000年度 会員数 66

第1回 6月8日(木) 愛知県碧南市・伊藤忠製糖(株) 31名

次第：1. ビデオ映写 工場設備及び生産工程説明 伊藤忠製糖(株) 工務室 星川課長

2. 工場見学

3. 懇親会

第2回 9月8日(金) 京都府長岡京市・(株)松栄堂 長岡京工場 19名

(バルクハンドリング分科会と合同、合計39名)

次第：1. ビデオ映写「お香の席—香りの芸術」

2. 工場見学（解袋、貯槽、計量、輸送、混合、混練、乾燥等の工程）

3. 講演「香りのある暮らし」 (株)松栄堂 常務取締役 畠 利和氏

4. 製品紹介 P V M キサーの混合特性について 神鋼パンテック(株) 半田 裕利氏

5. 懇親会 キリンビアパーク京都

クリーン化分科会

1996年度 会員数 53

第1回 7月11日(木) 愛知県・名古屋工業試験所 9名

(サブミクロンと合同、合計21名)

次第：サブミクロン粒子の生成に関する講演・見学会

1. 講演「温和な水熱条件に於けるセラミック微粒子の合成」

セラミック素材研究室長 村瀬 嘉夫氏

「セラミック微粒子の表面被覆」 セラミック素材研究室 山東 瞳夫氏

2. 名古屋工業試験所見学

第2回 10月24日(木) 東京・総評会館 13名

(日本エアロゾル学会、日本空気清浄協会と共に、合計80名)

次第：エアロゾルシンポジウム

「コンタミネーションコントロール技術の最近の動向とミニエンバイロメント」

講演「測定と評価」 住化分析センター 藤本 武利氏

「汚染評価の実状とミニエンバイロメント」 大成建設 小林 貞雄氏

「次世代クリーン化技術としてのミニエンバイロメント(1)」 ソニー 服部 肇氏

「次世代クリーン化技術としてのミニエンバイロメント(2)」 三菱商事 原田 宙幸氏

第3回 11月21日(木) 大阪府・(株)フジキン 大阪柏原事業所 32名

(サブミクロン分科会と合同、合計36名)

次第：1. 基調講演「コンタミネーションコントロールにおける最近のトピックス」

東京工業大学 教授 藤井 修二氏

2. 講演「クラス1環境における半導体製造用機器の生産について」

(株)フジキン 大阪柏原事業所 池田 信一氏

「半導体産業におけるウルトラクリーン化の変遷について」

(株)フジキン U P推進室主務 町井 省文氏

「半導体関連のバルブと継手について」

(株)フジキン 實践設計課主席 篠原 努氏

「自動溶接に関する問題と対策」 大阪テクノポート 研究所主席 森本 明弘氏

3. ビデオ「宇宙環境創りのフジキン」

4. 見学——クラス1生産工場

5. 懇親会(ホテル タマル)

1997年度 会員数 57

第1回 5月19日(月) 東京・総評会館 15名

(日本空気清浄協会と共に、合計70名)

次第：エアロゾルシンポジウム

「クリーンルームに関する国際規格化 ISO/TC209 に関する作業成果報告会」

1. 講演「ISO/TC209 総論」 東京理科大学 吉澤 晋氏

「ISO/TC209/WG1」	東京工業大学	藤井 修二氏
「ISO/TC209/WG2 バイオコンタミネーションコントロール」		
	国立公衆衛生院	山崎 省二氏
「ISO に関する日本の対応」	工業技術院	大福 敏彦氏
「ISO/TC209/WG3 会議動向および気流と粒子の計測」		
	日本科学工業(株)	佐藤 行成氏
「ISO/TC209/WG3 クリーンルームの計測・評価方法概要」		
	(株)大林組	諫訪 好英氏
「ISO/TC209/WG4」	大阪市立大学	西岡 利晃氏

2. 総合討論

第2回 6月24日(火) 千葉県・日立プラント建設(株) 松戸研究所 31名

(サブミクロン分科会と合同、合計36名)

次第：最先端のCRと半導体工業の動向

1. 挨拶 日立プラント建設(株) 松戸研究所 所長 江原 勝也氏
2. 講演「ナノサイズ粒子とイオンの制御」 金沢大学 工学部 教授 江見 準氏
3. 見学——クリーンルーム、ショールーム施設
4. 講演「300mmウェハー対応技術動向」 日立プラント建設(株) 主幹技師長 鈴木 道夫氏

第3回 11月6日(木) 東京・虎ノ門パストラル 12名

(サブミクロン分科会と合同、合計26名)

次第：超微粒子の生成モデルから応用まで

1. 講演「熱プラズマを用いたセラミックス微粒子の合成とその応用」 無機材質研究所 石垣 隆正氏
- 「超微粒子コーティング法とその応用」 日清製粉(株) 西村 敬一氏
- 「均一核及び不均一核生成の工学的モデル」 大阪府立大学 向阪 保雄氏
- 「金属酸化物超微粒子の応用」 住友大阪セメント(株) 斎藤 光正氏
- 「ジェット・プリンティング方式による超微粒子膜の形成と応用」 真空冶金(株) 賀集誠一郎氏

2. 総合討論 司会 向阪コーディネータ

第4回 11月27日(木)、28日(金) 大津市・(株)東レリサーチセンター、東洋紡績(株)

第1日 27名、第2日 24名

次第：

(第1日) 1. 講演「クリーン化分野における汚染分析・表面分析」

- (株)東レ・表面科学研究所 室長 長沢 佳克氏
- 「クリーンルーム環境における発塵ガス汚染の評価と対策」 金沢大学 工学部 並木 則和氏

2. 施設見学 (株)東レリサーチセンター 微量分析センター

3. 講演「医薬品工場のクリーン化設計とバリデーション」

千代田テクノエース(株) 河島 勇氏

4. 懇親会 (滋賀県厚生年金休暇センター)

(第2日) 1. 総合研究所紹介	東洋紡績(株) 総合研究所 所長	鵜飼 哲雄氏
2. 大津医薬工場概要説明	東洋紡績(株) 工場長	行松 慶二氏
3. 施設見学		

1998年度 会員数 61

第1回 6月8日(月) 千葉・㈱住化分析センター 44名

(サブミクロン分科会と合同、合計53名)

次第：1. 講演「クリーンルーム環境の有機汚染」

（㈱住化分析センター 微量分析グループG.L 竹田 菊男氏

「注射剤の不溶解性微粒子の測定と管理」

日本ポール(株) 製薬フィルター部長 原 芳明氏

2. 住化分析センター先端分析施設見学

第2回 10月27日(火) 東京・本郷 学士会分館 7名

(サブミクロン分科会と合同、合計28名)

次第：粒子表面の分析に関する講演会

1. 講演「表面および局所分析の現状」

東京工業大学 黒崎 和夫氏

「AFMを用いた粒子表面特性と表面間力の評価」 京都大学 神田 陽一氏

「原子間力顕微鏡（AFM）による粉体試料の観察」(株)島津製作所 中島 秀郎氏

「粉体の摩擦帶電特性」 大阪府立大学 野村 俊行氏

「機械的粒子表面融合による流動性と粒子付着力」

ホソカワミクロン(株) 伊藤 顯信氏

「粒子の表面改質が充填特性に及ぼす影響」 日清製粉(株) 篠田 栄司氏

2. 総合討論

司会 向阪コーディネータ

第3回 11月12日(木) 福島県・ノボ・ノルデスク・ファーマ(株) 郡山工場

信越半導体(株) 白河工場 30名

次第：最新鋭医薬品工場および最先端半導体生産工場の見学と車中セミナー

1. ノボ・ノルデスク・ファーマ(株)

篠崎 威夫氏

郡山工場概要説明

江島 伸一氏

見学案内

2. 信越半導体(株)

荻原 正宏氏

白河工場概要説明および施設見学

堀内 忠彦氏

質疑応答

3. 講演「ISO の動向」

東京工業大学

藤井 修二氏

「粉塵作業から快適環境を創るセーフティーズ」

ホソカワミクロン(株) 日沖 正弘氏

4. 懇親会（ルネッサンス棚倉）

第4回 2月4日(木)、5日(金) 東京・総評会館 19名

(日本空気清浄協会と共に共催、合計103名)

次第：第1日 シンポジウム

「クリーンルームにおける発生ガス濃度測定法」 講演 9 件

第2回 エアロゾル・シンポジウム

「300mmウエハ対応技術の展望と課題」 講演 6 件

1999年度 会員数 62

第1回 7月6日(火) 埼玉県・エーザイ(株) 美里工場 17名

(サブミクロンと合同、合計22名)

次第：1. 講演「医薬工場のクリーン設備」 エーザイ(株) 設備管理課長 深町氏
「ACMによるウェハー表面の汚染管理」 学術振興会 鍵 直樹氏

2. 医薬製造ライン見学 エーザイ(株) 美里工場

第2回 1月26日(水) 東京・機械振興会館 12名

(産業機械工業会、日本空気清浄協会と共に、合計90名)

次第：セミナー「高性能クリーンルームの管理と汚染について」

1. 講演「クリーンルームの品質管理と ISO」 東京工業大学 藤井 修二氏
「クリーンルームの省エネルギー」 金沢工業大学 垂水 弘夫氏
「クリーンルームの気流解析とミニエンバイロメント」 (株)大林組 諏訪 好英氏
「今後の半導体クリーンルームの動向」 日立プラント建設(株) 鈴木 道夫氏
「分子汚染の現状と計測技術」 (株)住化分析センター 藤本 武則氏
「汚染ガスのイオンクラスターNAノ粒子への転換とその計測」 広島大学 奥山喜久夫氏
「分子汚染対策としての内装材とケミカルフィルタ」 清水建設(株) 梶間 智明氏

2. 総合討論 司会 東京工業大学 藤井 修二氏

2000年度 会員数 52

第1回 4月6日(木) 滋賀県蒲生郡・(株)ダイフク 滋賀事業所 13名

次第：1. 工場見学——半導体、液晶工場のクリーン搬送について

2. 講演「次世代クリーンルーム搬送システムの動向」

(株)ダイフク クリーンFAシステム事業部 部長 池田 英幸氏

第2回 9月28日(木)、29日(金) 北海道・日立北海セミコンダクター(株) 函館工場(第1日)

理研機器(株) 惠山製作所(第2日) 11名

次第：

(第1日) 1. 工場見学 半導体組立て後工程

2. 講演「光触媒による室内汚染ガス状物質の除去」 金沢大学 教授 江見 準氏
3. 懇親会(漁火館)

(第2日) 工場見学 計測機器の工場見学

第3回 1月25日(木) 東京・神田 学士会館 15名

(日本空気清浄協会と共に、合計108名)

次第：シンポジウム「クリーンルームに関する国際規格 ISO/TC209と今後の動向」

講演「ISO/TC209」 愛知淑徳大学 吉澤 晋氏

「ISO/TC209/WG2」	国立公衆衛生院	山崎 省二氏
「ISO14644」	東京工業大学	藤井 修二氏
「工業標準化制度と国際標準化」	工業技術院	嶋岡 智司氏
「ISO/TC209/WG3」	(株)大林組	諏訪 好英氏
	(株)カノマックス	佐藤 行成氏
「ISO/TC209/WG4」	大阪市立大学	西岡 利晃氏
「ISO/TC209/WG5」	東京工業大学	藤井 修二氏
「ISO/TC209/WG8」	(株)住化分析センター	藤本 武利氏
	金沢大学	並木 則和氏

流動化分科会

1996年度 会員数 30

第1回 4月26日(金) 東京都・東京日産港ビル 35名

次第：講演「ゴミの部分燃焼について」 川崎重工(株) 堤氏
 「NEDO の R D F 発電について」 NEDO 佐藤氏
 「R D F の基礎的研究及び燃焼特性」 名大教授 森氏、東京農工大助教授 神谷氏

第2回 8月22日(木)、23日(金) 北海道・北海道工業技術研究所、北海道電力(株) 26名

次第：
 (第1日) 1. 講演「微小重力下での流動層」 北海道工業技術研究所 武内氏
 「PFBC 技術と粉体工学への期待」 電力中央研究所 高橋氏
 「北海道工業技術研究所の流動層」 北海道工業技術研究所 平間氏
 2. 見学：北海道工業技術研究所

(第2日) 1. 見学：北海道電力(株) 苫東厚真発電所 84MW加圧流動床ポイラ

第3回 11月19日(火) 神奈川県・N K K 京浜製鉄所 36名

次第：見学：DIOS、廃プラの高炉原料化システム

第4回 1月28日(火) 東京都・東京日産港ビル 29名

次第：講演「下水汚泥用造粒乾燥システムについて」 中外炉工業(株) 三村氏
 「下水汚泥焼却、溶融システム」 (株)クボタ 田崎氏
 「高粘チョウ物質のパイプ輸送」 大平洋機工(株) 関元氏

1997年度 会員数 29

第1回 10月23日(木) 東京都・東京日産港ビル 24名

次第：講演「フライアッシュの大能力垂直輸送装置」 新東工業(株) 長谷川氏
 「循環流動層を用いた下水汚泥焼却炉の炉内資源化」 日本ガイシ(株) 石川氏、小泉氏
 「廃棄物ガス化溶融システムの開発」 (株)荏原製作所 藤並氏

第2回 2月13日(金) 福岡県・電源開発(株) 若松総合事業所 25名

次第：見学：R D F利用発電技術開発試験装置

1998年度 会員数 29

第1回 6月11日(木) 東京都・東京都下水道局 南部スラッジプラント、奈良機械製作所 41名

次第：1. 見学：下水汚泥流動焼却炉、下水汚泥旋回溶融炉

2. 見学：奈良機械製作所研究棟

第2回 10月2日(金)、3日(土) 大阪府・大阪南エースセンター、堺市クリーンセンター、

ホテル南海なんば

32名

次第：

(第1日) 1. 見学：下水汚泥回転式表面溶融炉（エースセンター）

2. 見学：スーパーごみ発電設備（クリーンセンター）

(第2日) 講演「凝集流動層の医薬品への応用技術」 神戸学院大 教授 福森氏

「流動層によるR D F燃焼特性」 名古屋大学 教授 森氏

「世界最大360MW加圧流動層発電プラントの紹介」 石川島播磨重工業(株) 小俣氏

第3回 12月9日(水) 小金井・東京農工大学 45名

次第：講演「Heat Transfer in Bubbling and Circulating Fluidized Bed. Particle Flow Patterns in Square Section CFB Riser」 Univ. of Cambridge, Prof. J. F. Davidson

「Fluidized Bed Membrane Reactor for Steam-Methane Reforming.」

Univ. of British Columbia, Prof. J. Grace

「Concepts of Rotary Fluidized Bed.」 東京大学 名誉教授 国井氏

「Emissions from Sludge Combustion in Germany — Status and Trends.」

Technical Univ., Hamburg-Harburg, Prof. J. Werther

「Detecting Particle Motion by Positron Emission Tracking.」

Univ. of Birmingham, Prof. J. P. K. Seville

「Ultra-fast Reaction of Fine Powders: Application of Fine CaCO₃ Particles for SO₂

Capturein CFB Combustors」 Ohio State Univ., Prof. L. S. Fan

1999年度 会員数 31

第1回 4月16日(金) 東京都・東京日産港ビル 92名

次第：事例シンポジウム

1. 講演「ダイオキシンの発生メカニズム」 菱日エンジニアリング(株) 小川氏

2. 発表「71MW若松加圧流動床ボイラの実証試験の成果」 電源開発(株) 角田氏

「下水汚泥のリサイクルの現状と商品化の課題」 大阪南エースセンター 三品氏

「下水汚泥流動焼却炉の運転について」 東京都下水道サービス(株) 大田氏

「循環流動層ボイラにおける廃プラ減容固化品の利用について」 (株)クラレ 小柳氏

「廃タイヤ焼却発電プラント」 (株)荏原環境エンジニアリング 畑中氏

「流動焼却炉における混焼」 石川県河北郡広域事業組合 木越氏

第2回 10月12日(火)、13日(水) 岡山県・クラレ(株) 玉島工場、後楽ホテル 31名

次第：

(第1日) 見学：廃プラ減容固化設備、70t/hr 循環流動層ボイラ

(第2日) 講演「バインダレス造粒技術の展望」

東京農工大 教授

堀尾氏

「製粉業における流動化技術の応用について」

東海パウデックス(株)

上田氏

「ナノ粒子プロセッシング」

三菱化学(株)

吉江氏

「下水汚泥焼却炉としての高速流動層炉の実炉運転事例」

月島機械(株)

高木氏

第3回 2月10日(木) 東京都・全国家電会館 78名

次第：事例シンポジウム

1. 講演「燃焼起源ダイオキシンの生成機構」

資源環境技術総合研究所

竹内氏

2. 発表「医薬品の流動層とスーパースケールアップ」

武田薬品工業(株)

楳野氏

「乾式シリカの製造」

(株)トクヤマ

吉安氏

「下水汚泥焼却灰を原料としたリサイクルレンガ製造設備」

中外環境エンジニアリング(株)

秋山氏

「下水汚泥と廃プラの混合燃焼」

(財)岡山県環境保全事業団

内野氏

「流動層焼却炉の高性能化」

三菱重工(株)

本多氏

「最新流動床式焼却プラントの紹介」

石川島播磨重工業(株)

南部氏

「内部循環流動層炉におけるR D F・石炭混焼によるエネルギー回収」

トヨタ自動車(株)

近藤氏

2000年度 会員数 32

第1回 4月7日(金) 東京都・東京日産港ビル 24名

次第：事例シンポジウム

発表「中国におけるガイシ製造工場建設について」

日本ガイシ(株) 城田氏、関口氏

「成都発電廠における電子ビーム脱硫プロジェクト」

(株)荏原製作所

仲西氏

「黄島脱硫プロジェクトについて」

電源開発(株)

西江氏

第2回 11月10日(金)、11日(土) 広島県・中国電力(株) 大崎発電所、ホテルサンルート広島 25名

次第：

(第1日) 見学：加圧流動床ボイラ

(第2日) 講演「バイオマスの流動層ガス化」

(株)荏原製作所

藤並氏

「廃プラの高炉原料化」

日本鋼管(株)

大垣氏

「廃塩ビリサイクルプロセス」

(株)トクヤマ

渋谷氏

「鉛蓄電池のリサイクル」

三井金属鉱業(株)

渡部氏

出版物：流動層ハンドブック、B4判、432ページ、99年3月培風館より

シミュレーション分科会

1996年度 会員数 54

第1回 5月31日(金) 京都市・京大会館 24名

次第：講演「3次元個別要素法における回転楕円体要素の導入」 京都大学 澤田 純男氏
「連続体と粒状体の剛塑性解析について」 京都大学 田村 武氏
「土粒子の微視的構造に着目した構成式と液状化解析への適用」 清水建設(株) 福武 肇芳氏
「混相流としての雪崩シミュレーション」 神戸市立高専 中西 宏氏

第2回 8月23日(金) 東京・本郷 学士会分館 20名

(流体分級分科会と合同、合計32名)

次第：講演「ルーバ分級機の性能およびシミュレーション」 広島大学 吉田 英人氏
「ポールミルによるセメント閉回路粉碎系のシミュレーション——分級と粉碎能力の関係」 秩父小野田(株) 伊藤 光弘氏
「格子ガスオートマトン法による混相流の計算例」 東京工業大学 高橋 亮一氏
「パソコン版 P-TAK コードの設計」 (株)IEA ジャパン 樋口 俊章氏

第3回 12月13日(金) 大阪市・ホテルコンソルト 15名

次第：講演「メカニカルアロイングにおけるミリングボールの運動のモデル」 東北工業技術研究所 橋本 等氏
「球形2粒子焼結挙動の数値シミュレーション」 同志社大学 下坂 厚子氏
「粒子衝突機構のシミュレーション解析」 日本スピンドル製造(株) 谷口 貞司氏
「今年の国際会議で見た粉粒体シミュレーションの最近の動向の概要報告」 大阪大学 辻 裕氏

第4回 2月28日(金) 東京・中央大学駿河台記念館 16名

次第：1. 講演「オブジェクト指向に基づく避難シミュレーション」 清水建設(株) 吉田 順氏
「流体工学におけるミクロ・メソ・マクロ解析」 東京大学 松本洋一郎氏
「インターネットの活用と効果」 清水建設(株) 中井 正一氏
「VPP(ベクトル・パラレル・プロセッサ)による流体アプリケーションのベクトル並列処理」 富士通(株) 市川 真一氏
「今年の国際会議で見た粉粒体シミュレーションの最近の動向の文献紹介」 大阪大学 辻 裕氏
2. 討論「今後の粉粒体シミュレーションについて」 司会 塩野義製薬(株) 田中 一生氏

1997年度 会員数 60

第1回 9月5日(金) つくば市・工業技術院 物質工学工業技術研究所 12名

(粉碎分科会と合同、合計60名)

次第：1. 見学 物質工学工業技術研究所 紹介および案内 伊ヶ崎文和氏
2. 講演「分子動力学シミュレーションによる有機物質の構造解析」 工業技術院 三上 益弘氏

「3次元DEMによる転動ミル内のボール運動と粉碎過程の解析」

ホソカワミクロン(株) 井上 義之氏

「ボールミルシミュレーションとその粉碎・メカノケミカル効果の規格化への活用」

東北大学 加納 純也氏

3. 総合討論 司会 東北大学 素材研 斎藤 文良氏

4. 懇親会

第2回 1月23日(金) 豊川市・新東工業(株) 16名

次第：1. 講演「ミクロ要素を含む流れの数値シミュレーション」 大阪大学 梶島 岳夫氏

「Capillary force による 2次元粒子配列のDEMシミュレーション」

三菱化学(株) 前之園信也氏

「铸造における砂型造型解析への離散要素法の適用」 新東工業(株) 牧野 泰育氏

2. 見学 新東工業(株)

1998年度 会員数 60

第1回 5月29日(金) 大阪市・ホテルコンソルト 23名

次第：講演「気液二相流解析モデルの多様化と応用」 (株)日立製作所 渕 明彦氏

「流動層の2次元3次元DEMシミュレーション」 神戸市立高専 中西 宏氏

「個別要素法の当社製品への適用事例——トンネル掘削機、サイロ、環境装置他」

日立造船(株) 佐々木加津也氏

第2回 9月16日(水) 東京都・清水建設(株) 和泉研究室 21名

次第：小講座「P-TAK デモンストレーションおよび試用」 (株)IEA ジャパン 樋口 俊章氏

講演「DDAおよびManifold法の概要と適用例」 (株)鹿島 佐々木 猛氏

「統計力学から見た粉粒体の状態」 東京大学 伊藤 伸泰氏

「粒子法による非圧縮性流れの数値シミュレーション」 東京大学 越塙 誠一氏

第3回 3月10日(水) 東京都・清水建設(株) 21名

(バルクハンドリング分科会と合同、合計68名)

次第：1. 講演「低濃度、高濃度固気混相流及び粒子流れのシミュレーション」

九州工業大学 湯 晋一氏

「粉体シミュレーションにおけるP-TAKの使用事例紹介」

(株)IEA ジャパン 樋口 俊章氏

2. 製品紹介 1. P-TAK (IEA ジャパン) 樋口 俊章氏

2. PFC (CRC総合研究所) 榎原 辰雄氏

3. RFLOW (アールフロー) 竹田 宏氏

3. 懇親会

1999年度 会員数 58

第1回 7月5日(月) 名古屋市・中経ビル 22名

次第：講演「調湿建材のシミュレーション」 (株)INAX 服部 和彦氏

「鉄込み成形のシミュレーション」 名古屋工業技術研究所 伴野 巧氏

「集塵分野におけるシミュレーションの例」	金沢大学	金岡千嘉男氏
「シミュレーションによる鋳造工場の浮遊粉塵の軌跡解析」		
	新東ダストコレクタ(株)	黒野あゆち氏
第2回 12月1日(火) 大阪市・千里ライフサイエンスセンター	21名	
次第：講演「粉体の摩擦について」	京都大学	早川 尚男氏
「微粒子の付着力とシミュレーション」	京都大学	東谷 公氏
「バーチャルインパクター形分級機内の流動と分級性能」	三重大学	社河内敏彦氏
第3回 3月10日(水) 横浜市・三菱化学(株) 横浜総合研究所		
次第：講演「DEMはどこまで簡単になるか？」	中央大学	田口 善弘氏
「汎用数値流体解析コードCFXの紹介」	(株)AEAハイプロテック	小林 治樹氏
「気泡合一モデルを用いた流動層のシミュレーション」	三菱化学(株)	中嶋 進氏
2. 見学 三菱化学(株)横浜総合研究所		

2000年度 会員数 50

第1回 10月2日(月) 東京都・清水建設(株) 和泉研究室	22名	
次第：講座「DEMの理論とプログラム」	大阪大学	辻 裕氏
パネルディスカッション「今後の粉粒体解析」		
司会 吉田 順氏、パネラー 辻 裕氏、田口善弘氏、山根賢治氏		
第2回 2月9日(金) 徳島市・大鵬薬品工業(株)および大塚ヴェガホール	13名	
(粒子加工技術分科会と合同、合計109名)		
次第：1. 見学 大鵬薬品工業(株) 徳島工場 — カプセル製剤工場、治験薬工場		
2. 講演「攪拌造粒特性に及ぼす原料の濡れ性の影響」	大鵬薬品工業(株)	植田 二郎氏
「消化管下部における難溶性薬物の吸収性改善」	大塚製薬(株)	友平 裕三氏
「離散要素シミュレーションによる錠剤の分割性検討」	協和発酵(株)	木越 誠氏
「機能性高分子粒子の設計と評価」	大阪府立大学	安田 昌弘氏
「ヒドロキシアパタイトの粒子設計と製剤への応用」	徳島大学	嶋林 三郎氏

晶析分科会

1998年度 会員数 55

第1回 7月22日(水) 東京・早稲田大学 理工学部	55名	
次第：1. 講演「晶析装置設計理論とそれに基づく工業晶析装置の設計」		
	早稲田大学 教授	豊倉 豊氏
「回分式攪拌槽型晶析装置のスケールアップ」		
	藤沢薬品工業(株) 生産技術研究所	百永 真士氏
2. 懇親会		
第2回 9月16日(水) 東京・早稲田大学 小野講堂	30名	

次第：講演「Effect of Additives on Crystallization of Ammonium Sulfate」

　　チェコスロバキア化学アカデミー ニフェルト教授

「Purification of Organic Acids by Recrystallization」

　　ズルツァー・ケムテック クラツツ氏

「Energy Consumption — A Key to Success in Fractional Crystallization」

　　ズルツァー・ケムテック フィッシャー氏

第3回 12月4日(金) 愛知県知多郡・日本化学工業(株) 愛知工場 25名

次第：1. 工場見学

2. 講演「晶析装置のスケールアップについて」

　　日本化学工業(株) 愛知工場長 青木 緑朗氏

「粉体工業における晶析操作と種々の問題」 広島大学 助教授 北村 光孝氏

3. 懇親会

1999年度 会員数 79

第1回 7月21日(木) 東京・財塩事業センター 27名

次第：1. 講演「製塩工業における晶析技術」財塩事業センター 海水総合研究所 長谷川正巳氏

2. ワークショップ「連続式晶析装置の設計線図」 日本化学工業(株) 山崎 康夫氏

第2回 11月19日(金) 富山県婦負郡・日産化学工業(株) 富山工場 26名

次第：1. 講演「工業系水溶液の飽和溶解度の厳密解とその応用 — 連続式晶析装置の設計線図」

　　OLI System, Inc. Dr. Hamp Turner

「富山工場における晶析に関する話題提供」 日産化学工業(株) 村岡 俊和氏

2. 工場見学

解説 城石 昭弘氏

3. 懇親会

第3回 2月10日(木) 川崎市・味の素(株) 発酵技術研究所 36名

次第：1. 次年度事業計画 — ワーキンググループ発足、ホームページ設置

2. 工場見学 — 「ほんだしの素」、医薬品「エレンターレ」、「Cook Do」ほか

3. 講演「アミノ酸の晶析」 味の素(株) 発酵技術研究所 長谷川和宏氏

「アミノ酸の濃縮晶析における粒度分布制御法」

　　味の素(株) 川崎工場 上田 洋氏

4. ワークショップ「設計線図を利用した晶析工程の解析」

　　味の素(株) 発酵技術研究所 香田 隆之氏

5. 懇親会

2000年度 会員数 48

第1回 7月7日(金) 佐倉・大日本インキ化学工業(株) 総合研究所 34名

次第：1. 本年度活動計画の説明 — 専門講座、ワーキンググループ案

2. 講演「晶析プロセス設計理論とその応用 — 最近のトピックス」

　　早稲田大学 名誉教授 豊倉 賢氏

「ニューラル・ネットワークを用いた晶析装置設計法とワークショップについて —

「ソフトウェアのデモを含む」(財)塩事業センター 海水総合研究所 長谷川正巳氏
「エンジニアズ・デスクトップの晶析装置設計への応用」

日本化学工業(株) 情報化推進室 山崎 康夫氏

3. 懇親会

第31回 専門講座 晶析工学と粉体技術の融合——新しい機能を創造する粒子製造技術

10月26日(木) 湯島・東京ガーデンパレス 65名

次第：1. セッション1 晶析プロセス設計理論と応用

「晶析技術の現状と晶析プロセス設計理論——粉体製造技術と晶析技術の融合」

早稲田大学 名誉教授 豊倉 賢氏

「設計理論と装置制御——製塩工業における晶析技術」

(財)塩事業センター 海水総合研究所 長谷川正巳氏

「アミノ酸の解析例」 味の素(株) 東海工場 長谷川和宏氏

「肥料・無機薬品工業における晶析技術と設計理論」

富山大学 地域共同研究センター 城石 昭弘氏

2. セッション2 晶析現象と工業操作

「晶析操作における多形制御」 広島大学 北村 光孝氏

「医薬品製造における晶析現象」 メルシャン(株) 中央研究所 城道 修氏

「反応プロセスと工業晶析」 鐘淵化学工業(株) 上田 恭義氏

「廃液処理プロセスにおける晶析技術」 栗田工業(株) 上甲 勲氏

3. 総合討論および質疑応答

第2回 10月27日(金) 東京・日本化学工業(株)記念ホール 34名

次第：1. ワーキンググループ紹介

「水溶液系の平衡」 味の素(株) 東海工場 長谷川和宏氏

「晶析装置における操作設計法」 (財)塩事業センター 長谷川正巳氏

2. 講演

「エンジニアズ・デスクトップの晶析装置設計への応用」

日本化学工業(株) 山崎 康夫氏

「CrySP—晶析シミュレーションツールの開発」

OLI Systems, Inc. 社長 マーシャル・レイフェル博士

第3回 2月22日(木) 兵庫県・鐘淵化学工業(株) 研修センター「芦屋荘」 31名

次第：1. 講演「多形の核発生挙動と晶析操作因子」 広島大学 助教授 北村 光孝氏

「抗生物質合成中間体の結晶多形について」 藤沢薬品工業(株) 山崎 浩氏

2. ワーキンググループ紹介

「晶析装置における操作設計法」 (財)塩事業センター 長谷川正巳氏

「結晶多形」 広島大学 助教授 北村 光孝氏

「水溶液系の平衡」 味の素(株) 長谷川和宏氏

「晶析におけるミステリー現象の解明」 味の素(株) 福士 博司氏

3. 懇親会

電池製造技術分科会

1999年度 会員数 100

第1回 8月26日(木) 東京・石川島播磨重工業(株) IHI クラブ 60名

- 次第：1. 講演「EV用ニッケル水素電池を廻る最新情報」 IHI 部長 仲田 真三氏
「最近の電池業界と企業での研究開発」 松下電池工業(株) 部長 松本 功氏
「電池の高性能化と粉体技術」 大阪工技研 電池研究室長 境 哲男氏
2. 質疑応答 司会 大阪府立大学 教授 向阪 保雄氏
3. 懇親会

第2回 12月9日(木) 大阪・ホソカワミクロン(株) THE CITY CLUB Bingo machi 87名

- 次第：1. 講演「最近の粉体技術の進展とその電池材料への応用」
ホソカワミクロン(株) 研究所長 橫山 豊和氏
「メカニカルアロイイング法によるMg系水素吸蔵合金の作成と複合」
大阪府立大学 教授 岩倉 千秋氏
「リチウムイオン電池用粉体状炭素材料の電極特性」
大阪ガス(株) 研究センター所長 嘉数 隆敬氏
「ニッケル水素電池の高性能化と粉体技術」
(株)ユアサコーポレーション 基盤研究所長 押谷 政彦氏
2. 総合討論および懇親会

2000年度 会員数 120

第1回 5月18日(木) 東京・日清製粉(株)本社 98名

- 次第：1. 講演「高性能二次電池における粉体技術」 三洋電機(株) 研究部長 米津 育郎氏
「粉体技術を用いた電池材料の開発」
日本重化学工業(株) 筑波研究所長 小林 賢一氏
「リチウム電池用新材料の研究開発」 佐賀大学 教授 芳尾 真幸氏

2. 新製品紹介 — 粉体工業技術の最前線
アルゴン雰囲気スーパーハイブリッドミル 石川島播磨重工業(株)
熱プラズマによる複合微粒子の製造 日清エンジニアリング(株)
マルメライザーによるコーティング技術 不二パウダル(株)
HEST スプレーノズル 藤崎電機(株)

3. 総合討論と懇親会

第2回 8月31日(木) 守口市・松下電池工業(株)、松下幸之助記念館 100名

- 次第：1. 講演「小型二次電池の現状と今後の展望」
松下電池工業(株) 電池開発センター所長 津田 信吾氏
「リチウムインサーション材料の化学」 大阪市立大学 教授 小槻 勉氏
2. 技術紹介 — 粉体技術の最新動向 数件
3. 見学 松下幸之助記念館
4. 懇親会

第3回 12月7日(木) 東京・笹川記念館 90名

- 次第：1. 講演「EV及びHEV用リチウムイオン電池の開発」 新神戸電機(株) 堀場 達雄氏
「リチウム電池材料の開発動向」 東京都立大学 助教授 金村 聖志氏
「ニッケル水素電池用高密度水酸化ニッケルの開発」
(株)田中化学研究所 社長 田中 保氏
2. 技術紹介——粉体工業技術の最新動向
微粒子コート技術 (株)パウレック
粉体の計量技術 大和製衡(株)
超微粉分級機クラシール (株)セイシン企業
3. 総合討論および懇親会

リサイクル技術分科会

2000年度 会員数 66

- 第1回 12月7日(木) 大阪市・(株)栗本鐵工所 本社 44名
- 次第：講演「リサイクル関連の法体制」 大阪府立大学 名誉教授 宮南 啓氏
「資源循環プロセスの評価法」
資源環境技術総合研究所 素材資源部 主任研究官 大矢 仁史氏

電子写真技術分科会

2000年度 会員数 52

- 第1回 12月6日(水) 東京・本郷 ホテル機山館 40名
- 次第：1. 講演「電子写真技術の課題に対する粉体工学と技術的視点」
同志社大学 教授 日高 重助氏
「粉体トナーの進歩と製造技術的課題」 花王(株) 丸田 将幸氏
「21世紀に向けての電子写真システムの開発動向」
富士ゼロックス(株) 深瀬 康司氏
2. 質疑応答
3. 懇親会

食品粉体技術分科会

2000年度 会員数 50

第1回 3月16日(金) 川崎市・味の素(株) 川崎工場 80名、内分科会会員35名

- 次第：1. 講演「食品粉体にまつわる技術とその問題点」 東京水産大学 教授 高井 陸雄氏
「最近の食品粉体粒子の設計」 (株)ライフテクノ 吉田 照男氏
2. 工場見学 挨拶と説明 川崎工場 工務部長 榊原 弘之氏
クックドゥ包装工場、医薬品包装工場、本だしあつおだし包装工場、自動倉庫、展示室
3. 懇親会

サブミクロン分科会

1996年度 会員数 84

第1回 7月11日(木) 愛知県・名古屋工業試験所 13名

(クリーン化分科会と合同、合計22名)

次第：「サブミクロン粒子の生成に関する講演見学会」

1. 名古屋工業試験所(名工研)紹介ビデオ
2. 講演「温和な水熱条件下におけるセラミックス微粒子の合成」
名工研 セラミックス基礎部 セラミックス機材研究室 村瀬 嘉夫氏
「セラミックス粒子の表面被覆」
名工研 セラミックス基礎部 セラミックス機材研究室 山東 瞳夫氏
3. 名工研 所内見学(セラミックス棟)

第2回 11月21日(木) 大阪・(株)フジキン 大阪柏原事業所 5名

(クリーン化分科会と合同、合計36名)

- 次第：1. 歓迎の挨拶 (株)フジキン 大阪柏原事業所 代表取締役専務 小川 洋史氏
2. 基調講演「ISCCにおける最近のトピックス」 東京工業大学大学院 藤井 修二氏
3. 講演「クラス1環境における半導体製造用機器の生産について」
(株)フジキン 大阪柏原事業所 池田 信一氏
4. 事業所内見学(クラス1生産工場)

第3回 3月7日(金) 京都・(株)島津製作所 三条工場 10名

(計装測定分科会と合同、合計20名)

- 次第：1. 挨拶・(株)島津製作所紹介ビデオ
(株)島津製作所 試験計測事業部 事業部長 服部 重彦氏
2. 試験センタおよびカスタマーサポートセンタ見学
3. 講演「粉体静電物性の測定とその応用」 京都大学 増田 弘昭氏
「粒度分布測定が科学たりえるために」
(株)島津製作所 試験計測事業部 島岡 治夫氏

1997年度 会員数 90

第1回 6月24日(火) 千葉県・日立プラント建設㈱ 松戸研究所 5名
(クリーン化分科会と合同、合計36名)

- 次第：1. 歓迎の挨拶 日立プラント建設㈱ 松戸研究所 所長 江原 勝也氏
2. 基調講演「ナノサイズ粒子・イオンの制御」 金沢大学 江見 準氏
3. 講演「300mmウェハー対応技術動向」 日立プラント建設㈱ 鈴木 道夫氏
4. クリーンテクノセンタ・プラザ21の施設見学

第2回 11月6日(木) 東京・虎ノ門パストラル 20名
(クリーン化分科会と合同、合計32名)

次第：「超微粒子の生成モデルから応用までについての講演会」

- 講演「熱プラズマを用いたセラミックス微粒子の合成とその応用」
無機材質研究所 石垣 隆正氏
「超微粒子コーティング法とその応用」 日清製粉㈱ 西村 敬一氏
「均一核及び不均一核生成の工学的モデル」 大阪府立大学 向阪 保雄氏
「金属酸化物超微粒子の応用」 住友大阪セメント㈱ 斎藤 光正氏
「ジェットプリンティング方式による超微粒子膜の形成と応用」
真空冶金㈱ 賀集誠一郎氏

第3回 12月4日(木) 東京・虎ノ門パストラル 9名
(流体分級分科会と合同、合計27名)

次第：「粉体塗料の生産動向から最近の塗料技術までについての講演会」

- 講演「粉体塗料・粉体塗装の最近の動向」 武田技術士事務所 武田 進氏
「微粉体塗料の製法とその特性」 日清製粉㈱ 山田 幸良氏
「粉体静電塗装について」 ホソカワミクロン㈱ 倉内 博章氏
「粉体静電塗装システム」 日本パーカライジング㈱ 山本 雅洋氏

1998年度 会員数 90

第1回 6月8日(月) 千葉・㈱住化分析センター 9名
(クリーン化分科会と合同、合計31名)

- 次第：1. 歓迎の挨拶 ㈱住化分析センター 所長 加藤 元彦氏
2. 講演「クリーンルーム環境の有機汚染」
㈱住化分析センタ エグゼクティブコンサルタント 藤井 武利氏
「注射剤の不溶解性微粒子の測定と管理」
日本ポール㈱ 製薬フィルター部 部長 原 芳明氏
3. 事業所内施設見学

第2回 10月27日(火) 東京・本郷 学士会分館 20名
(クリーン化分科会と合同、合計28名)

次第：「粒子表面の分析に関する講演会」

- 講演「表面および局所分析の現状」 東京工業大学 黒崎 和夫氏
「AFMを用いた粒子表面特性と表面間力の評価」 京都大学 神田 陽一氏

「A FMによる粉体試料の観察」	(株)島津製作所	中村 秀郎氏
「機械的粒子表面融合による流動性と粒子付着力」 ホソカワミクロン(株)		伊藤 顯信氏
「粒子の表面改質が充填特性に及ぼす影響」	日清製粉(株)	篠田 栄司氏

1999年度 会員数 80

第1回 7月6日(火) 埼玉県・エーザイ(株) 美里工場 5名

(クリーン化分科会と合同、合計24名)

次第：「ACMによるウェハー表面の汚染管理に関する講演と工場空調設備に関する説明及び工場見学」

- | | | |
|--------------------------|---------|----------|
| 1. ビデオ並びに工場空調設備の説明 | エーザイ(株) | 深町設備管理課長 |
| 2. 工場見学 | | |
| 3. 講演「ACMによるウェハー表面の汚染管理」 | 学術振興会 | 鍵 直樹氏 |

第2回 12月2日(木) 池袋・かんぽヘルスプラザ東京 29名

次第：「分科会の歩み、今後の展望などの講演会（活動の締めくくり）」

- | | | |
|--------------------------|----------|--------|
| 講演「サブミクロン微粒子の現状と今後の展望」 | 大阪府立大学 | 向阪 保雄氏 |
| 「サブミクロン分科会の歩み」 | 日清製粉(株) | 山田 幸良氏 |
| 「1 μ以下の微粒子粒度分布測定方法の変遷」 | 日機装(株) | 渡辺 孝司氏 |
| 「レーザー回折式粒度分布測定装置での新しい試み」 | 島津製作所(株) | 島岡 治夫氏 |

第3回 2月18日(金) 堺市・大阪府立大学 学術交流会館 5名

(広域合同分科会、合計49名)

- | | | |
|------------------------------------|---------|--------|
| 次第：講演「地球温暖化防止対策について」 | 東京大学大学院 | 小宮山 宏氏 |
| 「目で見る微粒子の挙動（ビデオ）」 | 大阪府立大学 | 向阪 保雄氏 |
| 「連続テルミット反応による金属メッキスラッジとアルミドロスの資源化」 | 大阪府立大学 | 宮南 啓氏 |

2. クリーンルーム、実験設備見学

出版物：微粒子工学 B5 275頁 朝倉書店 1994年6月

(1999年度で解散)

石炭利用技術分科会

1996年度 会員数 65

第1回 8月6日(火) 三重県・秩父小野田(株) 藤原工場 21名

- 次第：1. 会社紹介および工場概要説明 取締役 藤原工場長 関根 憲一氏
2. 工場見学
3. 講演「藤原工場における石炭灰の利用状況について」

藤原工場 管理部長 中根 俊章氏

4. 質疑応答

第2回 2月13日(木) 東京・本郷 学士会分館 19名

次第：講演「エネルギー政策における石炭の現状と問題点」

通産省資源エネルギー庁 石炭部炭業課 総括班長 国友 宏俊氏
「地球環境とエネルギー」

東京大学 工学部 化学システム工学 教授 小宮山 宏氏

1997年度 会員数 65

第1回 8月26日(火) 高砂市・鐘淵化学工業㈱ 27名

次第：1. 会社・工場紹介 安全環境グループリーダー 赤尾部長
2. 石炭ボイラーの説明 動力部 笹間部長、市川係長
3. 安全教育について説明 安全環境チーフリーダー 遠藤課長
4. 石炭ボイラー設備および安全教育体験設備見学

第2回 2月12日(木) つくば・資源環境技術総合研究所 15名

次第：1. 研究所紹介 資源環境総研 諸川部長
2. 講演「石炭利用技術のライフサイクルアセスメント」 稲葉室長
「石炭液化技術開発動向」 斎藤室長
「石炭の加圧流動層燃焼の現状と資源環研における研究」 鈴木主任研究官
3. 実験施設の見学 流動層燃焼設備、液化実験設備、水添ガス化実験設備

1998年度 会員数 38

第1回 8月25日(火) 竹原市・電源開発㈱ 竹原火力発電所 28名

次第：1. 竹原火力発電所紹介と見学 技術グループリーダー 春名氏
2. 講演「一般炭の需給動向と産炭国の実情」
日商岩井(株) ガス・石炭本部 副本部長 南部 紀夫氏

第2回 2月26日(金) 横浜・石川島播磨重工業㈱ 24名

次第：1. 講演「CO₂問題と石炭利用技術」 (財)石炭利用総合センター 理事長 弓削田英一氏
「高効率石炭発電360MW加圧流動層発電プラント」
石川島播磨重工業(株) 電力事業部 部長 小俣 幸司氏
2. 環境テクニカルセンター設備見学 環境・プラント事業本部 部長 那須 俊之氏

1999年度 会員数 38

第1回 8月24日(火) 兵庫県・播磨 SPring 8(財)高輝度光科学研究センター 20名

次第：1. SPring 8 の概要説明 飯泉常務理事
2. 施設見学 案内説明 広報室 大森参事
3. 講演「乾式コールクリーニング」 岡山大学 教授 田中善之助氏

第2回 2月17日(木) 東京・清水建設㈱ 技術研究所 15名

次第：講演「21世紀の石炭技術戦略 — 資源／環境／エネルギーを一体化したトライアングル構想」
(財)石炭エネルギーセンター 理事長 安藤 勝良氏

「サイロの事故例に学ぶ」

(株)大崎総合研究所 所長 杉田 稔氏

施設見学・プレゼンテーションコーナー：免震、制振、液状化、自動化工法など、風洞実験棟、
大型実験棟、振動実験棟、サイバー実験棟などの設備

2000年度 会員数 40

第1回 8月22日(火) 広島県・中国電力(株) 大崎発電所 23名

次第：石炭火力発電所見学と設備概要説明

第2回 2月23日(金) 袖ヶ浦・出光興産(株) 石炭研究所 11名

次第：講演「石炭利用技術の最先端動向」

資源環境総研 エネルギー資源部 新燃料開発室 斎藤 郁夫氏

「石炭利用技術における界面活性剤の働き」

ライオン(株) 研究開発本部 化学品研究所 菅原 均氏

見学 出光興産(株)石炭利用技術試験所（概要と設備案内）

石炭研究所 所長代理 岡 直樹氏

(2000年度で解散)

粉体工業展の推移

'96国際粉体工業展

未来世界は粉と共に — 豊かな環境を築く粉の技術

1996年 (平成8年)	11月12日(火)～15日(金) 幕張メッセ 1・2・3ホール 出展社 224社、展示規模 911小間
-----------------	--

来場者総数	12日(火)雨後曇	13日(水)曇後晴	14日(木) 晴	15日(金) 晴
64,218人	10,227人	15,557人	18,608人	19,826人

'97 粉体工業展・大阪

未来世界は粉と共に — 豊かな環境を築く粉の技術

1997年 (平成9年)	11月12日(水)～15日(土) インテックス大阪 1・2号館 出展社 126社、展示規模 452小間
-----------------	--

来場者総数	12日(水) 晴	13日(木) 曇	14日(金)雨後曇	15日(土) 曇
38,395人	8,255人	9,683人	11,846人	8,611人

'98国際粉体工業展

未来世界は粉と共に — 豊かな環境を築く粉の技術

1998年 (平成10年)	11月17日(火)～20日(金) 幕張メッセ 4・5・6ホール 出展社 208社、展示規模 873小間
------------------	--

来場者総数	17日(火) 曇	18日(水) 曇	19日(木) 晴	20日(金) 快晴
64,404人	11,018人	16,124人	17,628人	19,634人

'99粉体工業展・大阪

未来世界は粉と共に — 豊かな環境を築く粉の技術

1999年 (平成11年)	11月9日(火)～12日(金) インテックス大阪 1・2号館 出展社 125社、展示規模 481小間
------------------	---

来場者総数	9日(火) 晴	10日(水) 晴	11日(木) 曙	12日(金)雨後曇
42,353人	8,428人	9,788人	12,024人	12,113人

名古屋粉体工業展2000

未来世界は粉と共に — 豊かな環境を築く粉の技術

4月12日(水)～14日(金) 名古屋市中小企業会館 吹上ホール

出展社 21社、展示規模 53小間、来場者 2,944人

第18回最新科学機器展、第6回計量計測総合展と同時開催

総規模 出展社 168社、展示規模 313小間、来場者 27,280人

2000年 (平成12年) 国際粉体工業展2000

新世紀への産業の架け橋 — 粉の技術 —

11月14日(火)～17日(金) 幕張メッセ 1・2・3ホール

出展社 196社、展示規模 870小間

来場者総数	14日(火) 曙	15日(水)曇後雨	16日(木)曇後雨	17日(金) 雨
60,343人	9,827人	14,205人	16,728人	19,583人

委員会の推移

1996(平成8)年度

1997(平成9)年度

1998(平成10)年度

広報委員会 川上登, 大川原正明, 筒井秀行	, 渡部尚, ——	土橋健夫, ——, ——
活性化委員会 土井修, 辻義廣, 仲田真三	—, —, —	—, —, —
「粉体と工業」誌編集委員会 山本英夫, 伊ヶ崎文和	—, —	—, —
推薦審査委員会 井伊谷鋼一, 外山茂樹	命尾晃利, 増野鋼四郎	—, —
粉体工業展委員会 矢澤英雄, 外山茂樹, 河野恵祐	—, —, —	—, 川村戈二郎
技術総覧編集委員会 川上登, 渡部尚		
細川明彦基金委員会 井伊谷鋼一, 外山茂樹		東京国際粉体工業展実行委員会 矢澤英雄, 河野恵祐, 鈴木茂夫, 渡部尚
粉体仕様表示方法調査委員会 神保元二, 小沼栄一		大阪粉体工業展実行委員会 真鍋功, 島田啓司, 加藤文雄
海外交流委員会 光武弘美, 林恒美	川村戈二郎, ——, 田中善之助	分科会運営委員会 向阪保雄, 伊ヶ崎文和, 杉田稔
情報ネットワーク委員会 河野恵祐, 青野昌司, 杉田稔	—, —, —, 辻裕	辻裕, 杉田稔
人材育成委員会 植田玄彦, 大川原正明, 西村卓朗	大川原正明, 西村卓朗	—, —
P L 委員会 奈良自起, 木村公一	—, —, 辻本進, 中村建男	—, —, —, —
技術委員会 外山茂樹, 片野俊雄, 坂下攝	—, —, —	—, 内海良治, 金岡千嘉男
規格委員会 外山茂樹, 内海良治, 金岡千嘉男	—, —, —	—, —, —
ISO/TC24国内委員会 井伊谷鋼一, 内海良治, 金岡千嘉男	内海良治, 金岡千嘉男	—, —
SC1分科会 SC3分科会 SC4分科会 SC7分科会 内海良治 真鍋功 金岡千嘉男 真鍋功	—, —, —, —	—, —, —, —
粉塵爆発委員会 榎本兵治, 松田東榮	—, —	—, —
国際整合化推進本委員会 外山茂樹, 内海良治, 日高重助	—, 金岡千嘉男	—, —, —, —
第1分科会 第2分科会 第3分科会 日高重助 外山茂樹 内海良治	第1分科会 第2分科会 第3分科会 金岡千嘉男 — —	—, —, —
粉体工業展実行委員会 矢澤英雄, 河野恵祐	東京国際粉体工業展実行委員会 矢澤英雄, 河野恵祐, 鈴木茂夫, 渡部尚	「粉体試料サンプリング方法通則」JIS原案作成委員会 日高重助, 内海良治
臨時委員会	大阪粉体工業展実行委員会 矢澤英雄, 河野恵祐, 真鍋功, 川村戈二郎	「樹脂製網ふるい」協会規格原案作成委員会 日高重助, 遠藤茂寿
協会創立25周年記念事業委員会 豊田隆三		
総括委員会 外山茂樹, 大川原正明, 山本英夫	行事委員会 河野恵祐, 堀尾正朝, 光武弘美	出版委員会 青木隆一, 菅沼彰, 小浜弘幸
表彰委員会 増野鋼四郎, 命尾晃利	財務委員会 矢澤英雄, 富山栄, 川村戈二郎	
委特別会 員別会 会	タイ粉体工学センター協力特別委員会 土井修, 松本幹治	

財政の推移

一般会計

	1996年度	1997年度	1998年度	1999年度	2000年度
収入の部					
入会金収入	2,148,000	3,224,000	1,500,000	1,900,000	1,200,000
会費収入	53,278,500	56,173,500	57,190,000	56,019,000	55,914,000
受託金収入	2,150,000	1,200,000	1,400,000	45,918,815	33,546,873
事業収入	271,622,446	121,192,042	302,032,034	160,830,718	281,253,698
引当金取崩し		3,710,834	539,486		
寄付金収入					50,000,000
雑収入	2,067,020	1,908,731	1,985,969	3,715,312	3,394,004
積立預金取崩し					12,500,000
過年度修正益				142,000	
敷金等戻り収入				2,726,400	9,060,000
繰入金収入				945,000	1,245,000
前期繰越金	1,755,951	25,494,545	31,693,577	—	—
前期繰越収支差額	—	—	—	59,960,649	52,087,624
収入合計	333,021,917	212,903,652	396,341,066	332,157,894	500,201,199
支出の部					
管理費	50,523,048	52,561,158	62,180,050	63,085,033	64,010,119
事業費	254,004,324	125,648,917	256,034,193	211,985,237	277,742,917
積立金繰入れ	3,000,000	3,000,000			
特定預金支出				5,000,000	
固定資産支出					1,711,644
敷金保証金支出					10,069,750
繰入金支出					50,000,000
支出合計	307,527,372	181,210,075	318,214,243	280,070,270	403,534,430
事務所拡充積立金繰入れ			5,000,000		
次期繰越金	25,494,545	31,693,577	73,126,823		
次期繰越収支差額	—	—	—	52,087,624	96,666,769

粉体工業技術センター特別会計

	1996年度	1997年度	1998年度	1999年度	2000年度
収入の部					
事業収入	60,286,311	62,025,781	56,372,375	62,209,366	67,372,920
引当金取くずし		1,404,511	269,092		
雑収入	27,450	48,825	7,875	6,700	
固定資産売却益			82,383		
繰入金収入					442,704
前期繰越金	3,777,819	4,133,117	4,503,420	—	—
前期繰越収支差額	—	—	—	5,109,619	7,078,244
収入合計	64,091,580	67,612,234	61,235,145	67,325,685	74,893,868
支出の部					
管理費	21,165,341	23,981,618	17,494,787	15,111,444	15,374,699
事業費	38,793,122	39,127,196	38,726,929	45,135,997	48,180,058
支出合計	59,958,463	63,108,814	56,221,716	60,247,441	63,554,757
次期繰越金	4,133,117	4,503,420	5,013,429		
次期繰越収支差額	—	—	—	7,078,244	11,339,111

細川明彦・佐知子基金

	2000年度	備考：
収入の部		
雑収入	51,080	1. 1999年度より会計基準を新公益法人会計基準に変更した。
繰入金収入	50,000,000	2. 原資料は各年度総会資料総括表による。
前期繰越収支差額	43,701,915	
収入合計	93,752,995	
支出の部		
管理費	2,810	
繰入金支出	1,687,704	
支出合計	1,690,514	
次期繰越収支差額	92,062,481	

(社)日本粉体工業技術協会 最近の5年

1996(平成8)年～2001(平成13)年

平成14年3月15日

社団法人 日本粉体工業技術協会 総務委員会 委員長 土橋 健夫
作成委員 小浜 弘幸

URL: <http://www.iijnet.or.jp/APPLE/>

京都事務所(本部) 〒600-8176 京都市下京区烏丸通六条上ル北町181
第5キヨートビル

Tel 075-354-3581 Fax 075-352-8530
e-mail appie@pearl.ocn.ne.jp

東京事務所 〒113-0033 東京都文京区本郷2-26-11 種苗会館ビル
Tel 03-3815-3955 Fax 03-3815-3126
e-mail appie.tokyo@nifty.ne.jp